取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

日立 全自動 電気洗濯機

形名

NW-8EX／NW-7EX



クリーミー浸透イオン洗浄



日立PAM(パム)乾燥機能付 全自動洗濯機

「安全上のご注意」☞4
「洗剤クリーマーについて」☞14
を必ずお読みいただき、
正しくお使いください。



このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、据付説明書・洗濯機設置時のチェックシート・保証書とともに大切に保存してください。

はじめに

■NW-7EXをお買い上げのお客様へ
この取扱説明書はNW-8EX(8kg)で説明しています。
NW-7EX(7kg)とは水量などが異なりますが、取扱い方法は同じです。
異なる部分については、(　)で表示しています。

エアジェット乾燥

☞ **のあとの数字は主な説明のあるページです。**

ヒーターを使わない省エネ乾燥方式です
- 熱に弱い水着やウレタン素材が入った下着も乾燥できます。
- 温度が上がらないので、部屋の中がムシムシしません。
- 洗濯・脱水槽の黒カビを抑えます。

※乾燥容量は3kgです。(部屋干しした場合と同等な乾き具合に仕上げることができます)
※タイマー式乾燥ですので乾きに関係なく終了します。
「取扱説明書」「乾燥ガイド」をお読みになり、上手にご使用ください。



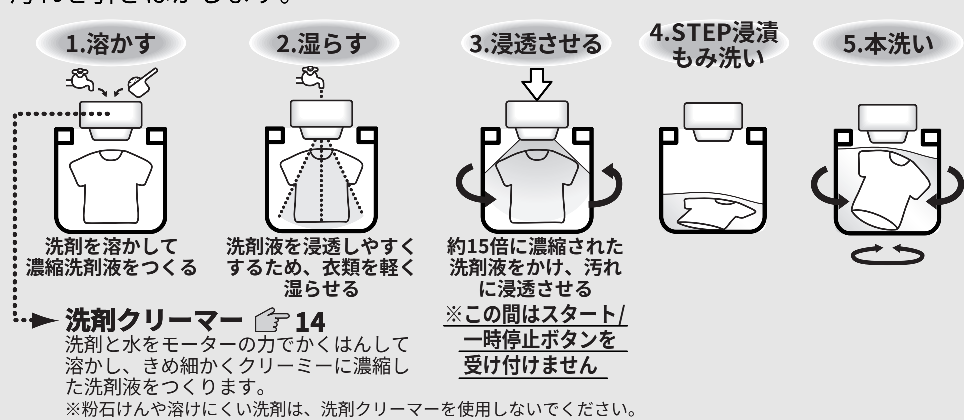
高速〔1,000回転／分〕脱水

高速1,000回転／分により、脱水力をアップ
- 脱水 ボタン3秒押しにより、1,000回転／分にできます。(本設定は次回に記憶されます。)

※振動センサーの働きにより脱水回転数を制御しているため、衣類の片寄りがあるときは回転数を下げることがあります。
(脱水時間を延長します。)

クリーミー浸透イオン洗浄

洗剤パワーを浸透させて、汚れを芯から落とす
濃縮洗剤液を衣類全体に浸透させて洗う浸透イオン洗浄、濃縮によりパワーアップした洗剤が衣類に浸透し、汚れを引きはがします。



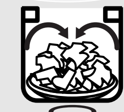
しみケアコース

高濃度洗浄の前洗いとつけおき洗い新水流で、繊維の奥に染み込んだ汚れをしっかり浮かせ、食べこぼしや飲み物のシミを落とすお手伝いをします。
※シミの種類や放置時間などで、シミの落ち具合は異なります。

からまん水流＆からまん脱水

洗濯・脱水槽全体で洗う「からまん水流」と、脱水後の衣類をほぐして取り出しやすくする「からまん脱水」で、布がらみ・脱水ジワを抑えてやさしく仕上げます。

からまん水流	からまん脱水	
1.洗う	2.脱水	3.ほぐし
かくはん翼と洗濯・脱水槽が逆回転し、均一な力でやさしく洗う	高速脱水でしっかりしぼる	かくはん翼が、洗濯・脱水槽に張りついた衣類をほぐす



※洗濯量が1kg未満の場合や、6kg以上の場合、「ほぐし」行程を行わないことがあります。
※手動設定で「すすぎ、脱水」や「脱水のみ」などを設定した場合、「ほぐし」行程は行いません。

カビブロック

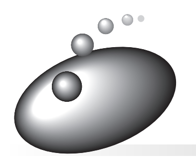
槽乾燥
槽洗浄



20分間の運転で洗濯・脱水槽の裏側まで乾かす「槽乾燥」コース。
洗濯・脱水槽の裏側の汚れを簡単にお手入れできる「槽洗浄」コースは、普段のお手入れ(3時間)と、お掃除(11時間)の2コースから選べます。
※3時間コースは市販の酸素系漂白剤、11時間コースは日立純正洗濯槽クリーナー(塩素系)をお使いください。 ☞ 74

もくじ

各コースのページに記載されている洗濯容量は、乾燥している衣類の容量です。



安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。



警　告





分解禁止

絶対に分解したり修理・改造しない

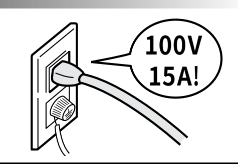
- 火災・感電・けがの原因になります。
- 修理は、販売店にご相談ください。



電源

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

- 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

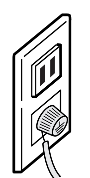


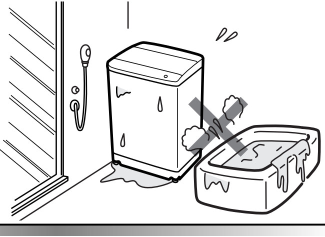


アース接続

アース線は必ず取り付ける

- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。





水場禁止

浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

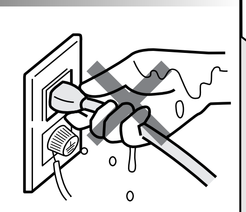
- 感電や漏電による火災の恐れがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

- 感電の原因になります。

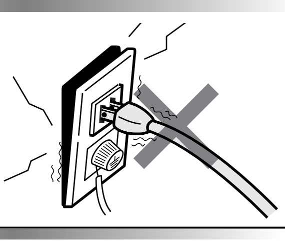




注意

傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。



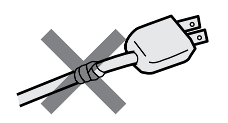


禁止

電源コードを傷つけない

（傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない）

- 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

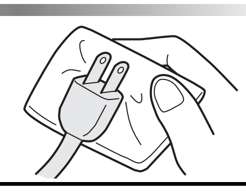




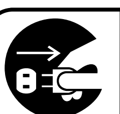
清掃

電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく

- 火災の原因になります。

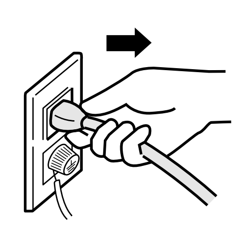


 警　告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 感電やけがをすることがあります。

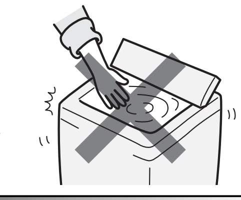




禁止

洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物などに手などを触れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。





禁止

洗い・すすぎ中の洗濯・脱水槽には手を入れない

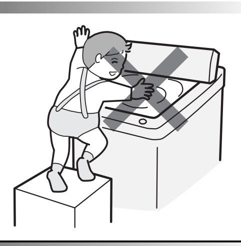
- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。
(洗濯・脱水槽内に手を入れる場合は、一時停止させて完全に停止してから行ってください)
- 洗いの終了時や排水開始時には洗濯・脱水槽が低速で回転しますので、特に注意してください。



禁止

幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせないまた、洗濯機の近くに台を置くなどしない

- 洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。



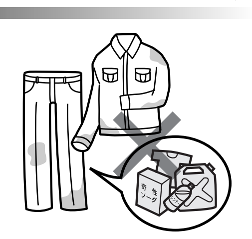


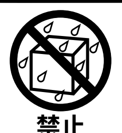
禁止

引火物は絶対に洗濯・脱水槽に入れない近づけない

（灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物）

- 爆発や火災の恐れがあります。

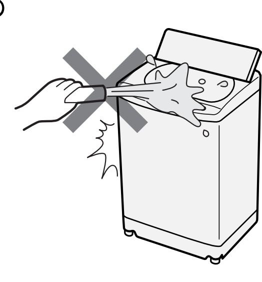




禁止

お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけない

- ショート・感電の原因になります。

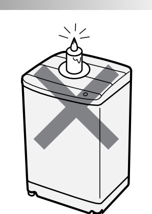




火気禁止

ローソク、蚊取り線香、煙草などの火気を近づけない

- 火災の恐れがあります。

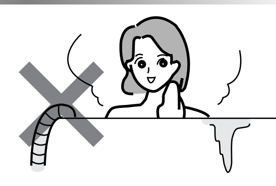


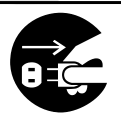


禁止

入浴中は風呂水吸水はしない

- 万一の感電を防ぐためです。





動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に必ず点検・修理を依頼する

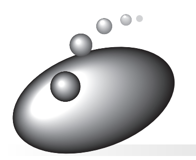
- 感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。



禁止

操作部付近には、磁石などの磁気を帯びたものを近付けない

- ふたが開いた状態でも、洗濯・脱水槽が回転することがあります。



安全上のご注意(続き)

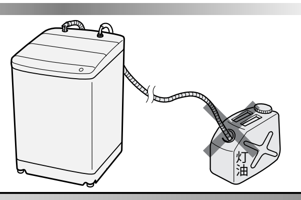
 警　告



禁止

お湯取りホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない

● 爆発や火災の原因になります。

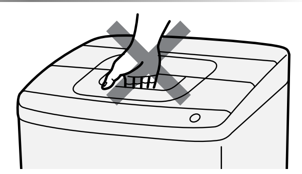




禁止

ロックされた状態のふたを無理に開けない

● ふたやロック機構が破損し、けがをしたり、洗濯ができなくなります。

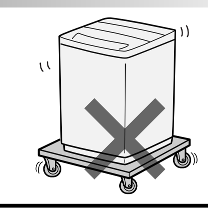




禁止

キャスターの付いている台や、不安定な場所に洗濯機を据え付けない

● 運転中の振動で移動したり、転倒する恐れがあります。



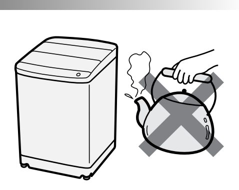
 注　意



禁止

洗濯時に温水を使用する場合、50℃以上のお湯は使用しない

● プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

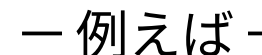




禁止

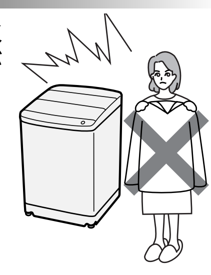
防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水をしない

● 洗濯物が傷んだり、脱水中に異常振動して、けがをする恐れがあります。



ー例えば

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、ダウンジャケットなどや水を通しにくいふとんカバー、シーツ類

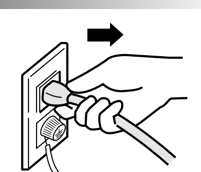


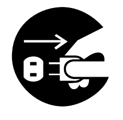


注意

電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く

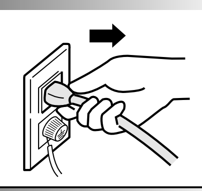
● 感電やショートして発火することがあります。





長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

● 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。





断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く(長期間使用しなかった場合も同様)

● 給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。



ふたなどのプラスチック部品や本体外枠に洗剤（特に液体洗剤）がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐに拭きとる

● そのまま放置すると、プラスチック部品が破損し、けがをする恐れがあります。また、本体外枠には、シミなどの「あと」が残る場合があります。



禁止

衣類の異物(マッチ棒、ヘアピン、貨幣など)は取り除く(ポケットの中も忘れずに)

● 衣類を傷めたり、故障の原因になります。

⚠ 注意


禁止

洗濯機の上にのぼったり、重いものを載せたりしない

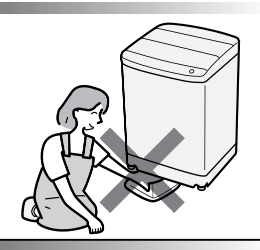
- 変形・破損によりけがをする恐れがあります。




禁止

運転中は洗濯機の下に手足などを入れない

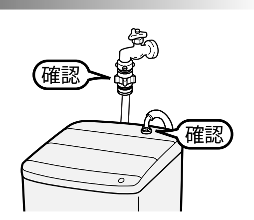
- 回転部があり、けがをする恐れがあります。




水漏れ

洗濯前は必ず水道栓を開いて、水もれがないか確認する

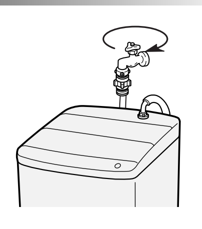
- ねじがゆるんだりしていると、水もれして思わぬ被害を招くことがあります。




水漏れ

洗濯機を使用しないときは、必ず水栓を閉じておく

- 万一の水漏れを防ぐためです。




水漏れ

給水ホースの本体接続のユニオンナットはしっかり締め付ける

- 水漏れの原因になります。
- 長期のご使用でユニオンナットが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合にはさらに締め付けてください。

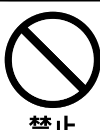
ユニオンナット


水漏れ

ワンタッチつぎてを必ず使用し、つぎてⒷをしっかり締め付ける

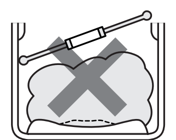
- 付属品以外のつぎてを使用すると水漏れの原因になります。
- 長期のご使用でねじやつぎてが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合にはさらに締め付けてください。

(締め付け後)
約4mm以下
つぎてⒷ


禁止

お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、「毛布」「ドライ」コース以外では絶対に使用しない

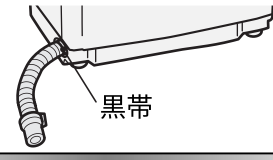
- 水の飛びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

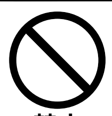



水漏れ

洗濯機を据え付けるときは排水ホースの刻印文字を本体の端に必ず合わせる

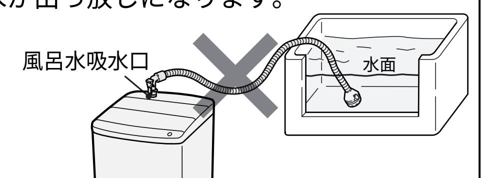
- 内部でたるんでいると、他の部品と接触し、ホースが破れて、水漏れするなど思わぬ被害を招くことがあります。




禁止

浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない

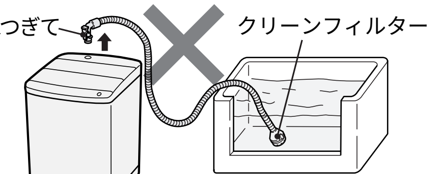
- サイホン現象によりポンプ運転が終了しても水が出っ放しになります。

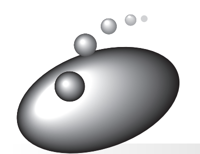



禁止

クリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてをはずさない

- サイホン現象により風呂水が流れ出て床面を濡らす恐れがあります。





操作パネルのはたらき

水量表示

水量を表示します。

槽乾燥・槽洗浄表示

カビブロックボタンをくり返し押すと、ランプの点灯が移動します。

洗剤溶かし表示

洗剤クリーマー動作中は点滅し、浸透行程が終わると消えます。

- このランプが点灯していないときは、洗剤クリーマーは使用できません。☞14

洗い・すすぎ・脱水内容表示

ランプの点灯で設定をお知らせします。

- 進行中の行程を点滅でお知らせします。

水量ボタン

水量をお好みで設定するときや、設定されている内容を変えるときに使います。☞31、48

- スタート後の変更は、一時停止して行ってください。
- 洗いやすすぎ中に水を足したいときは、「水量」ボタンを押します。押している間給水します。(各コースの最高水位以上は給水しません。☞22)

浸透イオン洗浄
白い約束
80
NW-8EX
無段階水位(L)
68
62
53
41
24
水量
槽乾燥
槽洗浄
カビブロック
洗剤クリーマー
高速(3秒押し)
5 8 12
3 分 15
2 3
1 回 注水
3 5 7
1 分 9
洗い
すすぎ
脱水
乾燥時間
30 60 90
洗濯 150分
部屋干し 洗▶乾
乾燥

カビブロックボタン

「槽乾燥」コースまたは「槽洗浄(3時間)」コース、「槽洗浄(11時間)」コースが選べます。

☞58、59

洗い・すすぎ・脱水ボタン

洗い、すすぎ、脱水の内容をお好みで設定するときや、設定内容を変えるときに使います。

- スタート後の変更は、一時停止して行ってください。洗いが終わると変更できません。(変更できないコースもあります。☞22、23)

部屋干し 洗▶乾 ボタン

衣類を生乾きにし、干し時間を短縮させるための機能です。

乾燥ボタン

乾燥の内容を設定するときに使います。

ご注意

- 電源スイッチを「入」にすると、「ピッピッ」という受付音がし、約1秒後に表示ランプが点灯します。(ソフトスイッチのため、マイコンの内部処理に少し時間がかかるためです)
- 水量の「62L」、洗いの「8分」、すすぎの「ため2回」、脱水の「7分」、予約の「3時間後」、お湯取の「洗い」、乾燥の「30分」、洗濯の「標準」を選んだときに2回続けて受け付け音がします。ランプの基準点をお知らせするためです。
- 2つ以上のボタンを同時に押さないでください。誤動作することがあります。

お願い

※電源スイッチを「切」にしたあと、約5秒間(コース表示のランプ表示が消灯するまで)は電源スイッチを受け付けません。
再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから電源スイッチを押してください。

部屋干し乾燥時間の内容表示

ランプの点灯で設定をお知らせします。

- 進行中の行程を点滅でお知らせします。

コース表示

選んだコースが点灯します。洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯が移動します。

お湯取表示

ランプの点灯で風呂の残り湯を利用する行程をお知らせします。

予約・残時間表示

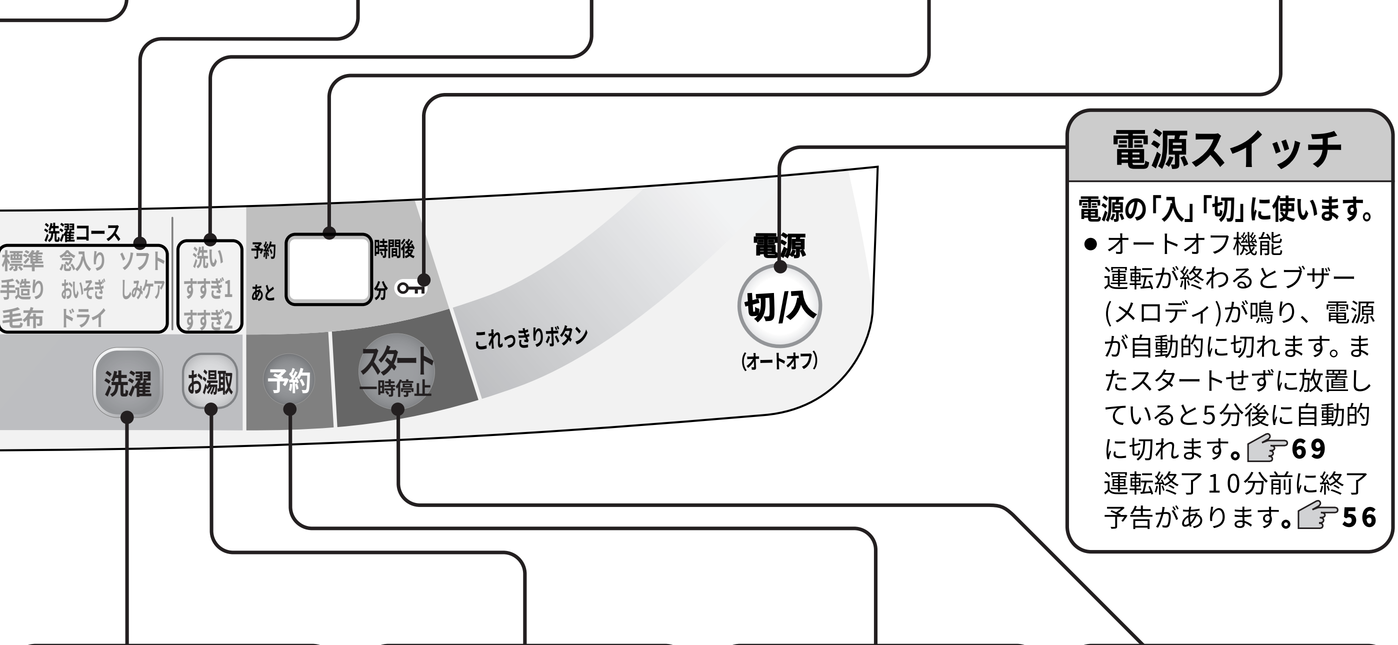
運転スタート後に残時間を表示します。

- **予約ボタンを押すと、予約時間「3～12時間後」終了を表示します。**
- **乾燥ボタンを押すごとに乾燥時間「30分～3時間」を表示します。**
  残り時間が99分以上の場合は「－－」表示となります。

チャイルドロック表示

ふたがロックされているあいだランプが点灯します。

- すすぎ1回目の脱水開始後は、自動的にふたがロックされます。 ☞56



電源スイッチ

電源の「入」「切」に使います。

- オートオフ機能
  運転が終わるとブザー(メロディ)が鳴り、電源が自動的に切れます。またスタートせずに放置していると5分後に自動的に切れます。☞69
  運転終了10分前に終了予告があります。☞56

洗濯ボタン

洗濯物や汚れに応じた8種類のコースが選べます

- 選んだコースのランプが点灯します。
- **「標準」「念入り」「ソフト」「手造り」**コースは、メモリー機能が付いており、電源を入れると前回行ったコースが表示されます。

お湯取ボタン

風呂の残り湯を利用してお洗濯するときに使います。 ☞19

- 洗濯の「ドライ」コースでは設定できません。
- 前回選んだ内容を記憶します。
- 水道水を利用するときは、お湯取表示のランプをすべて消してください。

予約ボタン

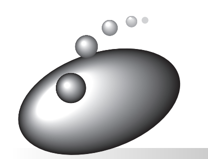
予約運転をするときに使います。
☞50

スタート/一時停止ボタン「これっきりボタン」

スタートや、一時停止に使います。

■電源を入れたあと、3秒押し操作で設定が変わるボタン

ボタン	内容	ボタン	内容
水量	メロディ(ブザー)音が変えられます。 ☞56	脱水	高速脱水に設定できます。
洗い	標準コースを選んでから3秒押しで、運転中は洗いの給水後にふたをロックするように設定できます。(いたずら防止モード) ☞56	スタート 一時停止	終了予告音を消すことができます。 ☞56
すすぎ	念入りコースのため3回、注水3回の有無を切り替えられます。	洗濯	からまん脱水の「ほぐし」行程を解除できます。 ☞2



各部のなまえ

☞ のあとの数字は主な説明のあるページです

風呂水吸水口 ☞ 19、20、63

清掃窓 ☞ 60

吸気窓 ☞ 55

ふた

電源コード

アース線

洗濯・脱水槽 ☞ 58、59

バランスリング

漂白剤投入口

水準器 ☞ 据付説明書

下部糸くずフィルター ☞ 62

操作パネル ☞ 8

排水ホース

除湿形乾燥機用排水口 ☞ 66

給水口 ☞ 63

吸気ネット ☞ 55

洗剤投入ケース ☞ 15、16、60、61

注水口 ☞ 63

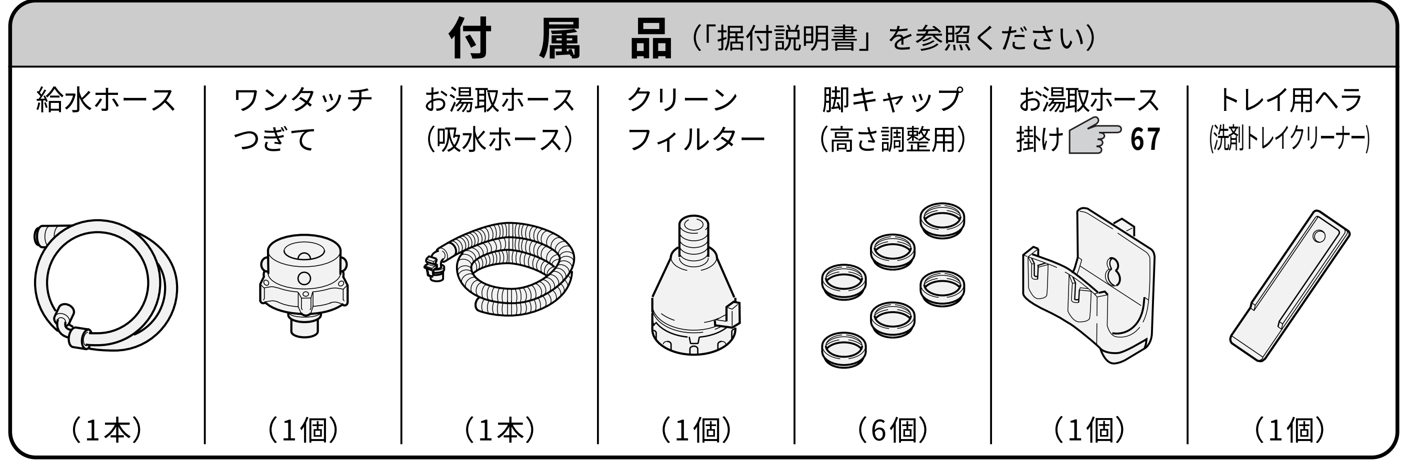
ホース掛け（穴）

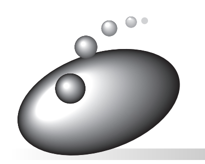
ロング糸くずフィルター ☞ 61

かくはん翼

チャイルドロック機構 ☞ 56

調節脚 ☞ 据付説明書





お洗濯を始める前に

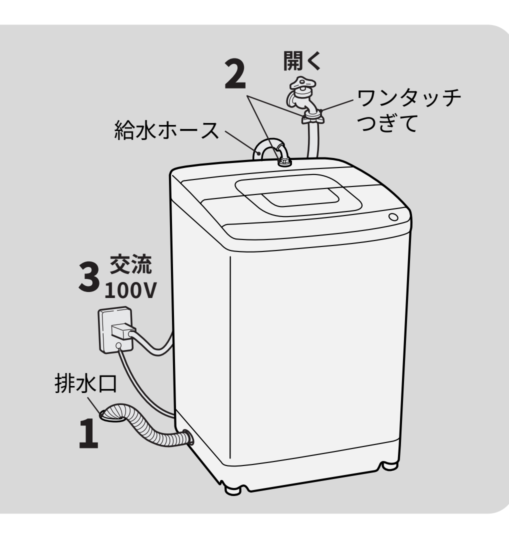
洗濯機の準備

初めてのご使用

別冊の「据付説明書」にしたがい、洗濯機を確実に設置してからご使用ください。

ふだんのご使用

1 排水ホースの先端を排水口にしっかりと差し込む
2 給水ホースをつなぎ、水栓をゆっくり開く
3 電源プラグをコンセントに差し込む



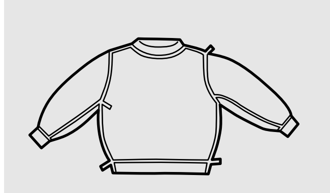
洗濯物の準備

ひもは結んで、ファスナー・ボタンは閉める



● 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

毛玉や糸くずが気になるものは裏返す



どろや砂は取り除く

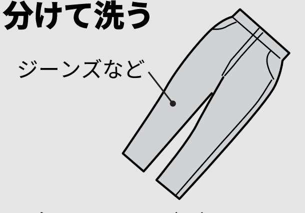


衣類の異物は取り除く(ポケットの中も忘れずに)



● 衣類を傷めたり、故障の原因になります。

色落ちしやすいものは分けて洗う



● 青いジーンズがかくはん翼で擦られると色落ちする恐れがあります。

デリケートな衣類はネットに入れる

レースのついた衣類やワイヤー入りブラジャーなどは念のため市販の洗濯ネットに入れて洗ってください。

● 万一の衣類の傷付きを防ぐためです。

糸くずが気になるものはネットに入れる

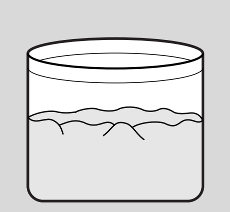
コーデュロイなどの特殊加工衣料や黒いストッキングなど糸くずの付着が気になるときは、市販の糸くず防止用「洗濯ネット」に入れて洗ってください。

シミは早めに処理しておく

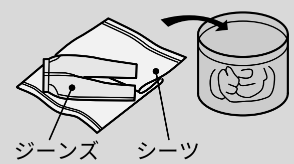
シミは時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗い洗剤などで処理をしておくとより効果的です。

洗濯物の入れかた

洗濯物はできるだけ均一に入れる



大物や水に浮きやすいものから先に入れる

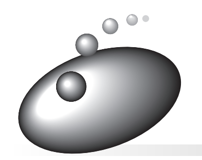


● 布の動きがよくなります。
● 水の飛び跳ね防止のためです。

ジーンズなど厚手のものは均一によく押し込む(脱水中のはみ出しを防ぐためです)

● 給水中に上から手で押さえ、水を十分にしみ込ませてください。
● 水の飛び跳ね防止のためです。





洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量について

NW-8EX 水量(手動設定)	NW-7EX 水量(手動設定)	洗濯量(kg)	合成洗剤 コンパクトタイプ 粉末 水30Lあたり20g アタック アリエール ブルーダイヤ	合成洗剤 コンパクトタイプ 粉末 水30Lあたり15g トップ 部屋干しトップ	合成洗剤 コンパクトタイプ 水30Lあたり20mL 液体アタック アリエールジェルウォッシュ
68L		8	54g	41g	54 mL
62L	62L	7	49g	37g	49 mL
	59L	6	47g	35g	47 mL
53L	53L	5 4	39g	29g	39 mL
41L	41L	3 2	27g	21g	27 mL
24L	24L	1	16g	12g	16 mL

■洗剤量について

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

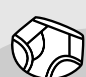
- 軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。
- 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になったり、泡による弊害が起こる場合があります。また、洗剤クリーマー内に溶け残り、つまりの原因になることがあります。
- 固形タイプ、もしくはシートタイプの洗剤は入れすぎると溶け残る場合があります。

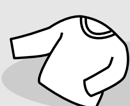
■洗濯量について

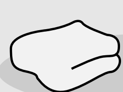
- 表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
- 通常の衣類では洗える量は表示の7～8割が適当です。
  布の動きが止まるようであれば、洗濯物の入れすぎですので、布の動き具合を見て調節してください。
- 「乾燥」コースでの定格容量は3kg以下です。

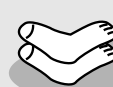
液体	中性洗剤	粉石けん(天然油脂)	ソフト仕上剤 濃縮	ソフト仕上剤 普通
水30Lあたり25mL	水30Lあたり40mL	水30Lあたり36g	水30Lあたり7mL	水30Lあたり20mL
液体ニュービーズ トップ浸透ジェル (柔軟剤入り)	エマール アクロン	そよ風	ハミング1/3 ソフランC レノア	ハミング ソフランS
68 mL	109mL	98g	16mL	45mL
62 mL	99mL	89g	15mL	41mL
59 mL	94mL	85g	14mL	39mL
49 mL	78mL	70g	12mL	35mL
34 mL	55mL	49g	10mL	27mL
20 mL	32mL	29g	6mL	16mL

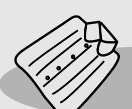
洗濯物の重さの目安

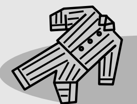

ブリーフ
(木綿　約50g)


長袖
アンダーシャツ
(木綿　約150g)


バスタオル
(木綿　約300g)

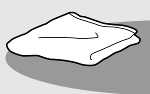

くつ下
(木綿　約50g)

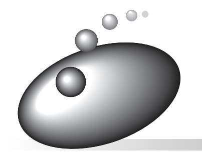

ブラウス
(混紡　約200g)


パジャマ
(上・下)
(木綿　約500g)


タオル
(木綿　約70g)


ワイシャツ
(混紡　約200g)


シーツ
(木綿　約500g)



洗濯量の検知と水量表示について

洗濯量の検知について

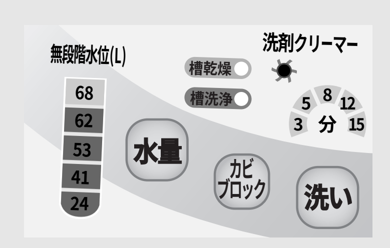
洗濯物を入れて洗濯するコースを選び、スタートさせると、センサーが洗濯物の量をはかり、水量を表示します。

1 洗濯物を入れ、電源スイッチを押す。洗濯コースを選んで、スタートボタンを押す。

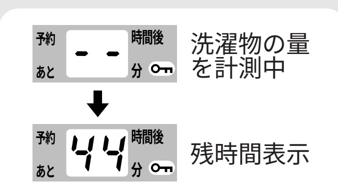


水の入っていない状態で、かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量をはかります。

2 洗濯量に応じた水量を表示します。

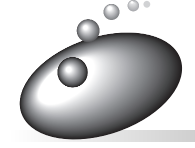


洗濯物の量を計測中は残時間表示部に「－ －」と表示し、計測が終わると残時間表示に切り替わります。



3 洗剤を投入します。(☞ 12～17)

- 洗剤クリーマーのランプが点灯していることを確認して洗剤を投入します。
- 洗剤投入後、ふたを閉めてしばらくすると、洗剤クリーマーのランプが点滅します。
- 洗剤クリーマーのランプが消灯している場合や点滅している場合は、洗濯・脱水槽の中に投入してください。



「洗剤クリーマー」について(洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤の使いかた)

お願い（必ずお読みください）

洗剤の種類について

- **洗剤クリーマーには溶けやすい洗剤（アタック、トップなど）や、液体洗剤をご使用ください。**
- 天然粉石けんや複合石けん、アリエール、ボールドなどは、よく溶かしてから洗濯・脱水槽の中に直接入れてご使用ください。
- タブレット、シート、キューブなどの洗剤をご使用になるときは、洗剤投入ケースを外して、洗剤クリーマー内に直接入れてください。
- 洗剤トレイに固まっている洗剤を入れると、洗剤トレイに洗剤が残るときがありますので、砕いてから入れてください。

洗剤の量について

- 洗剤の種類により、洗剤量が異なりますので、お使いの洗剤の箱に記載してある「使用量の目安」を参考にし、水量表示(L)に対して入れ過ぎにご注意ください。

ご使用にあたって

- 洗剤クリーマーを使用するときは、スタート後 ✹ ランプが点灯していることを確認してから、洗剤投入ケースに洗剤を入れてください。点灯していないときは、洗剤クリーマーを使用できません。

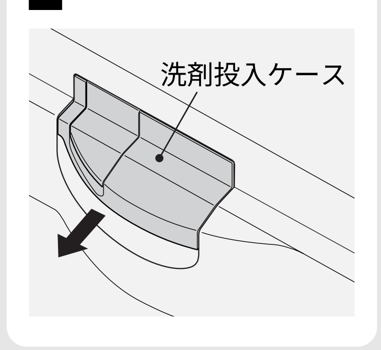
ご注意

- 洗剤クリーマー内に洗剤を入れたまま放置すると、洗剤が固まり水漏れをする恐れがあります。
- 洗剤投入ケースは、1ヶ月に1度程度お手入れしてください。☞ 60
- 洗剤クリーマー内には、洗剤以外は入れないでください。

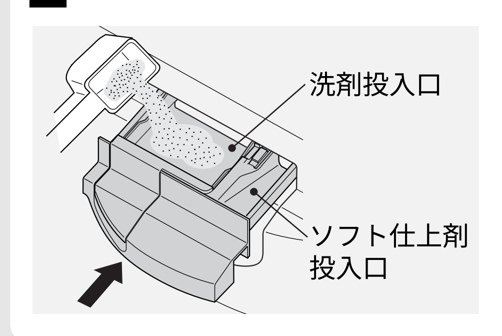
粉末合成洗剤／液体洗剤

洗剤の入れかた

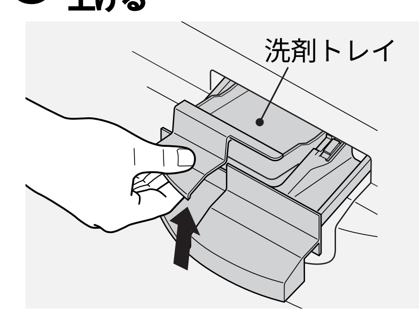
1 ケースを開ける



2 洗剤を入れる(平らにならす)



3 洗剤トレイをゆっくり持ち上げる



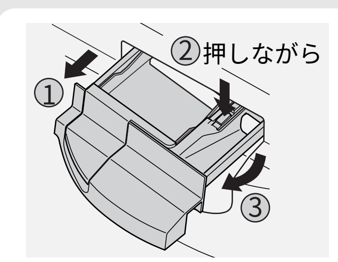
※洗剤トレイに残った洗剤は、洗い行程中に自動的に水で流します。

ご注意

- 洗剤トレイは、洗剤が飛び散らないよう、ゆっくり持ち上げてください。
- 洗剤投入後は、洗剤投入ケースをきちんと閉めてください。
  (ふたが閉まりません。ふたを無理に閉めようとすると破損の恐れがあります)
- ソフト仕上剤投入口には洗剤を入れないように注意してください。(故障の原因になります)

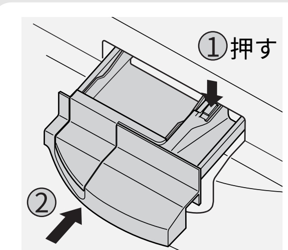
洗剤投入ケースの着脱のしかた

■洗剤投入ケースを取り外す



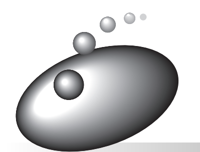
①ケースを引き出せるところまで引き出し、②ケースの突起部を押しながら、③回転させて引き出す。

■洗剤投入ケースを取り付ける



①ケースの突起部を押しながら②ケースを押して取り付ける。

- 洗剤投入後、本体のふたを閉めると、洗剤クリーマーが動作します。動作中にふたを開けると「C3」を表示し、洗剤クリーマーが停止します。(洗剤の溶けが悪くなることがあります)
- あらかじめ洗剤を入れ、ふたを閉めたままスタートした場合は、約1分後に洗剤クリーマーが動作を開始します。
- 水量を手動設定した場合、ふたを閉めると約6秒後に洗剤クリーマーが動作を開始します。(洗剤を入れ忘れたときは、できるだけ早く洗剤投入ケースに入れてください)
- 洗剤クリーマーが動作を開始したあとに洗剤を入れたり、追加投入するときは、洗剤は洗濯・脱水槽に入れてください。

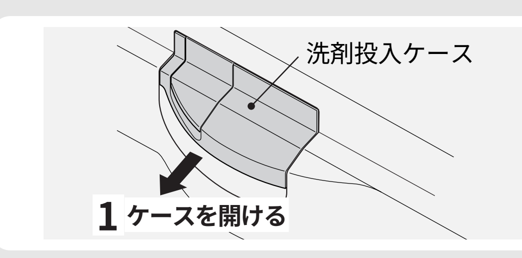


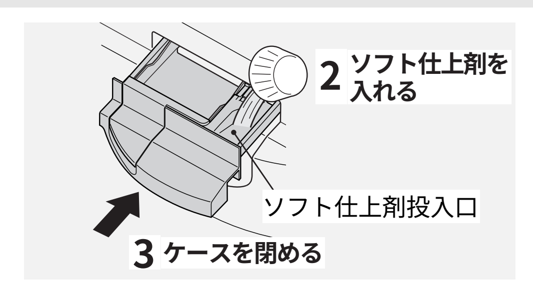
「洗剤クリーマー」について(洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤の使いかた)(続き)

ソフト仕上剤

■お洗濯の始めにソフト仕上剤投入口にソフト仕上剤を入れてください。(濃縮タイプは2倍にうすめて入れてください(最大で約80mL以下))

- 最終すすぎの前に自動投入されます。





- 周りにソフト仕上剤をこぼさないようご注意ください。

お願い

- ソフト仕上剤を入れたまま長時間(12時間以上)放置しないでください。
  固まってしまう場合があります。
- ソフト仕上剤投入口に仕上剤がこびりつくことがあります。洗剤投入ケースを取り外して清掃するか、付属のトレイ用ヘラでそいでください。 ☞ 60

ご注意

- ソフト仕上剤を入れ過ぎないでください。
  流れ出して、洗濯物に直接かかり変色する恐れがあります。

漂白剤

■液体漂白剤

- お洗濯の始めに水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。





- 漂白剤注入口は糸くずフィルターの上にあります。
- 漂白剤注入口は「カチッ」と音がするまで閉めてください。(運転中に外れ、破損する恐れがあります)

ご注意

- 使用量および使いかたについては、漂白剤の表示に従ってください。
- 漂白剤を直接洗濯物にかけないでください。
  変色、布破れの原因になります。
- 塩素系の漂白剤を洗濯・脱水槽に入れたまま、長時間放置しないでください。

■粉末漂白剤

直接洗濯・脱水槽に入れます。

ご注意

■洗剤投入ケースは、奥まで閉めてください。(ふたが閉まりません)

- ふたを無理に閉めようとすると、破損する恐れがあります。

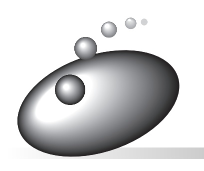
洗剤クリーマーご使用時およびお手入れ時のご注意

洗剤クリーマーのご使用時、およびお手入れ時に洗剤投入ケースを引き出したとき、洗剤トレイの上部にある給水ノズルには手を触れたり、動かしたりしないようにしてください。

※無理な力が加わると変形して、水の向きが変わったり水漏れすることがあります。

すき間
給水ノズル
洗剤投入ケース

洗剤投入ケース差し込み時、洗剤投入ケース上面をすき間に合わせて差し込んでください。

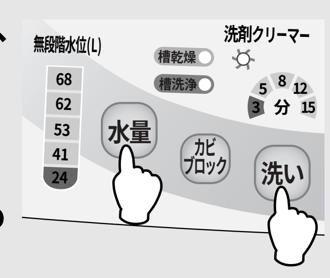


粉石けん(天然油脂)を使う

洗剤投入ケースには粉石けんを絶対に入れないでください。洗剤クリーマーの中で固まってしまいます。誤って入れてしまった場合は ☞60

洗濯機で直接溶かす場合

1 **電源スイッチを入れ、「洗いのみ」3分を設定し、水量を「24L」にセットし、運転を始める。**
「洗いのみ」の設定のしかた ☞31、48



2 **かくはんが始まったら粉石けんを入れ、運転する。**

3 **粉石けんが溶けたら電源スイッチを「切」にして、洗濯物を入れる。**

- 洗濯物を十分、洗濯液に浸します。



4 **電源スイッチを「入」にして、お望みのコースを選び運転する。**

- 水が入っていますので、洗剤量、水量は多めに表示されることがあります。その場合は手動で水量を設定してください ☞48

粉石けんが溶けにくいとき

1 **バケツなどに30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する。**



2 **十分かき回しながら適正量の粉石けんを少しずつ入れる。**

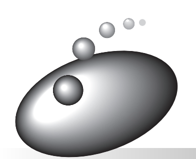
- 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かしたあと、洗濯・脱水槽に入れます。

お願い・ご注意

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。よくすすがないと黄ばみや、においの原因になったり、乾燥後に変色したりすることがあります。
- 使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
- 粉石けんを使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす(金属石けん)の発生を抑えることができます。
- 合成洗剤のみの場合は、「洗濯機で直接溶かす場合」に記載の方法で運転しないでください。
  泡による弊害が起こる場合があります。

次の場合は粉石けんを使用しないでください。

- **予約運転のとき**
  洗濯・脱水槽内で固まる恐れがあります。
- **洗濯の「毛布」「ドライ」コースのとき(液体洗剤を使います)**
  つけおき洗いにより、黄ばみや黒ずみの恐れがあります。



洗濯液を2度使う・洗濯のりを使う

洗濯液を2度使うとき

1 **1回目は汚れの少ない洗濯物を「洗い」のみ行う。** ☞ 48

● 水量に合わせて洗剤を入れます。



2 **2回目は汚れの多い洗濯物を入れ、1回目の洗い液を利用して、お望みのコースで洗濯する。**

● 洗濯物に応じた水量をセットします。
（水量を増した場合は、その分洗剤を追加してください。）



3 **1回目に洗い終わった洗濯物を「すすぎ」「脱水」する。** ☞ 48

● 1回目と同じ水量をセットします。



洗濯のりを使うとき

■洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAC）と表示されているものに限ります。

● 上記以外ののりは、洗濯機の故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。

■洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

■のり付けできる量

3.0kg以下

1 **洗濯が終わったら、のり付けしたい衣類を洗濯・脱水槽に入れる。**

2 **電源スイッチを入れ、「標準」コースを選ぶ。**

3 **水量、洗い、すすぎ、脱水をセットする。** ☞ 48

＜衣類の量が3kgの場合＞

水　量	洗　い	すすぎ	脱水
41L	5分	設定なし	1分

● 水量は衣類の量に応じて調整してください。

4 **スタートボタンを押し、ふたを閉める。**

5 **かくはん翼が回転し始めたら洗濯のりを直接洗濯・脱水槽に入れる。**

ご注意

● のり付けした衣類は形を整えて吊り干し、または平干しします。絶対に本機での「乾燥」はしないでください。

のり付けしたあとは

残った洗濯のりを流すため必ず槽洗浄をしてください。

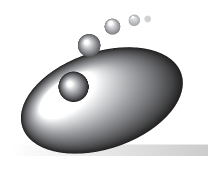
1 **「手造り」コースを選ぶ。**

2 **水量、洗い、すすぎ、脱水をセットする。** ☞ 48

水　量	洗　い	すすぎ	脱水
68L(62L)	8分	ため2回	1分

※(　)内はNW-7EXの水量

3 **スタートボタンを押す。**



風呂水を使ってお洗濯する

■洗濯機の準備(☞ 11)をしたあと、お湯取ホースをセットします。
■お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水給水するためです。(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

お湯取ホースのセットのしかた セット時のご注意については ☞ 据付説明書

1 お湯取ホースを準備する

- 浴槽と洗濯機の距離に合わせてホースを切断してご使用ください。
  詳しくは ☞ 据付説明書

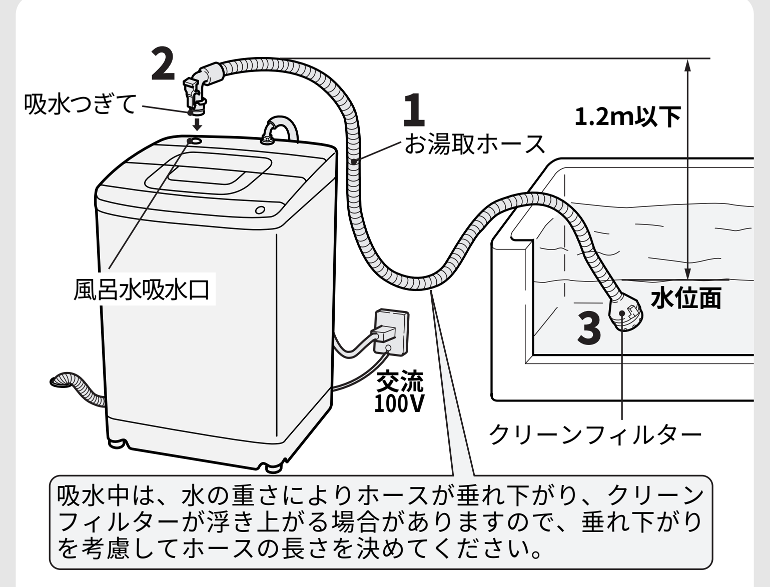
2 吸水つぎてを風呂水吸水口に差し込む

- 確実に取り付けてください。
  お湯取ホースの取り付け ☞ 67

3 クリーンフィルターを浴槽の中に沈める

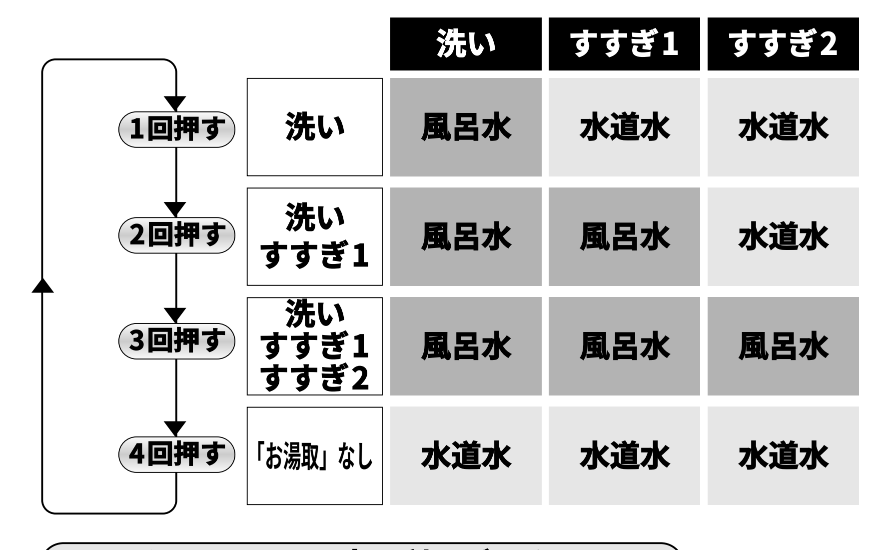
- クリーンフィルターが水面から浮き上がらないようにしてください。

※付属のお湯取ホースで長さが足りないときは、別売りの7mホースをご利用ください。☞ 74



風呂水吸水の設定のしかた

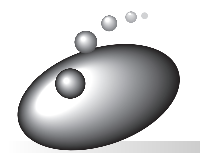
■お湯取ボタン [お湯取] を押し、風呂水を使う行程を設定します。
■ボタンを押すごとに設定が変わります。選んだ内容は記憶します。



		洗い	すすぎ1	すすぎ2
1回押す	洗い	風呂水	水道水	水道水
2回押す	洗い すすぎ1	風呂水	風呂水	水道水
3回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2	風呂水	風呂水	風呂水
4回押す	「お湯取」なし	水道水	水道水	水道水

- 注水すすぎの場合、規定水位まで風呂水を吸水後、水道水を注水します。
- 水量ボタン [水量] による補給水は水道水になります。
- 洗いやすすぎの給水中に一時停止をしてお湯取ボタン [お湯取] を押すと、風呂水を使う行程が変えられます。
  (回転シャワーすすぎ設定時は、すすぎの設定変更はできません)
- 洗い行程がある場合に、風呂水のすすぎ1・すすぎ2のみの設定はできません。

ドライコースは風呂水の利用ができません。



風呂水を使ってお洗濯する（続き）

風呂水吸水時のご注意

- **水量設定が24L以下の場合、風呂水吸水しない場合があります。**
  （浸透イオン洗浄の効果を保つため、洗剤溶かし行程、浸透行程中の給水はすべて水道水で行います。そのため、お湯取を設定しても風呂水を吸水しません。(水道水圧が低めの場合や洗濯物の量が多めの場合、少量の吸水をすることがあります)）

お湯取ボタンをセットし、スタートしたあとの給水動作

浸透イオン洗浄を行うとき

① 洗剤クリーマーで、洗剤を溶かしたあと、衣類に洗剤液を浸透させます。

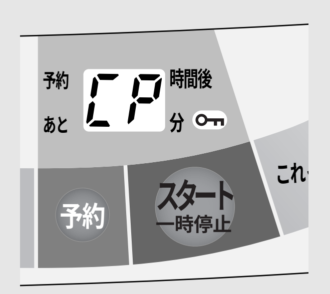
- この間の給水は水道水となります。

② 風呂水ポンプが風呂水を吸い上げる。

- 風呂水ポンプが運転を始めてから風呂水を吸い上げるのに約1～3分かかります。(ホース内の空気を抜くためです)
- 風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。(1分ごとに7秒間を2回まで)(自吸性能を向上させるためです)

風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しなくなったとき

風呂水ポンプ運転開始10分後に自動的に水道水に切り替わり運転を続けます。
(以降の行程もすべて水道水に切り替ります)
このときは「CP」のエラー表示でお知らせします。詳しくは ☞ 68



エラー表示が出たときは

- 一時停止し、エラーの原因を取り除いてください。
  (点検のしかたは ☞ 68)
- 引き続き風呂水を使う場合は、再度風呂水吸水を設定してください。

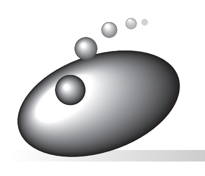
- エラー表示はそのコースが終わるまで表示しています。
- エラー表示中に一時停止→スタートするとエラー表示が消え、残時間表示になります。(ふたを閉めた状態)

お湯取ホース取扱上のお願い

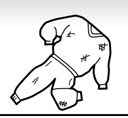
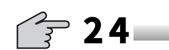
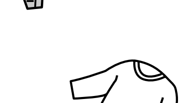
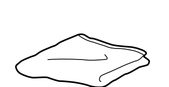
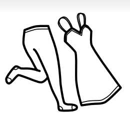
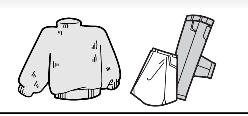
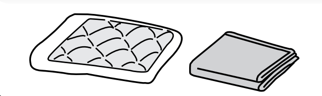
■ホースを傷付けないでください。

- 浴室などのドアではさみ込まないでください。
- 無理な力をかけないでください。
- 金属部分とのこすれに注意してください。

■ホースの外しかた、収納については ☞ 67
■ご注意については ☞ 7

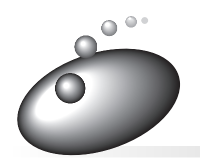


洗濯コースの選びかた

衣類の種類	おすすめの全自動コース	洗濯容量	おすすめの洗剤
汚れの多いもの  	**念入り** ☞26 **えり、そで、くつ下などのがんこな汚れに** 強めの水流でしっかり洗います。	**8.0kg** **(7EXの場合は7kg)**	**粉末合成洗剤** **液体洗剤**
一般の衣類  	**標準** ☞24 **ふだんのお洗濯に** 洗濯物に適した内容で自動的に洗います。		
 	**手造り** ☞30 **自分流の洗濯コースを造りたいとき** 我が家に合った内容を記憶して、洗います。		
	**部屋干し** ☞46 **洗濯運転のあと、そのまま乾燥運転** 乾燥時間を30分、60分から選び、衣類を生乾きにし、干し時間を短縮できます。		
	**おいそぎ** ☞32 **軽い汚れの衣類をすばやく洗いたいとき** 4.0kgの衣類を約20分で洗いあげます。	**4.0kg**	
	しみケア ☞34 **食べこぼしのシミを落としたいとき** クリーミー浸透イオン洗浄の高濃度洗浄とつけおきでシミをケアします。	**2.0kg**	
デリケートな衣類  	**ソフト** ☞28 **ランジェリーや「手洗イ」表示のセーターなどに** 手洗い水流でやさしく洗います。	**4.5kg**	**液体中性洗剤** **または** **粉末合成洗剤** **液体洗剤**
(ドライ)、(ドライ)、手洗イ **表示の衣類** 	**ドライ** ☞42 **ドライマーク表示のセーター、ブラウスなどに** 回転水流でやさしく洗います。	**1.5kg**	**ドライマーク衣類専用洗剤** **液体中性洗剤**
大物 	**毛　布** ☞39 **毛布、掛ふとんに** 毛布水流でやさしく洗います。	**4.7kg**	**液体洗剤** **羽毛などは液体中性洗剤**

- 「ドライ」「毛布」コースは別売のお洗濯キャップ「MO-F87」が必要です。 ☞ **74**
- 粉石けんをご使用になる場合は ☞ **17**





お洗濯コースの内容について

■各コースの洗濯行程について説明します。
■(　)内は、各ボタンで切り替えできる内容です。(　)がないものは切り替えできません。

コース	自動設定される 水量 NW-8EX	自動設定される 水量 NW-7EX	洗い
標　準	62～24L (68～24L)	59～24L (62～24L)	8分 (15～3分)
念入り	68～24L (68～24L)	62～24L (62～24L)	12分～8分 (15～3分)
ソフト	62～24L (68～24L)	59～24L (62～24L)	8分 (15～3分)
手造り	※1 68L (68～24L)	※1 62L (62～24L)	※1 8分 (15～3分)
おいそぎ	62L (68～24L)	59L (62～24L)	3分
しみケア	53L (68～24L)	53L (62～24L)	60分 ※表示は15分となっています。
毛　布	68L (68～24L)	62L (62～24L)	25分 ※表示は15分となっています。
ドライ	41L (41、24L)		8分
部屋干し	62～24L (68～24L)	59～24L	8分 (15～3分)

■所要時間について
- 給水時間(給水量毎分 15L)・排水時間(標準状態)を含みます。
  (運転をスタートしたときの本体の残時間表示と上表の所要時間は条件により異なります)
- 水道水圧、風呂水吸水の有無、洗濯物の量、排水条件により変わります。
- 「標準」「念入り」「ソフト」「おいそぎ」「部屋干し」コースは、洗濯物の量と質をセンシング（かくはんして検知）して、最適な洗濯内容を決定します。この表では標準状態での時間を表しています。
- 「手造り」コースは、あらかじめ設定してある初期状態(※ 1 で示す)での時間を表しています。
- 「洗い時間」「脱水時間」は実際に運転する時間とは多少異なります。（洗い時間には、洗剤溶かしや給水かくはんの時間は含みません。脱水時間には、ほぐしかくはん動作は含みません。）
- 「標準」「念入り」「手造り」「ソフト」「おいそぎ」「部屋干し」コースは、最終脱水終了後、衣類をほぐすかくはん動作(2～4 分)を行います。(洗濯物の量によっては行いません)

すすぎ 1回目	すすぎ 2回目	脱水	所要時間(約)
回転シャワーすすぎ2回 (ためまたは注水すすぎ 1～2回)	ためすすぎ	7分 (9～1分)	44分 (52～40分)
回転シャワーすすぎ4回 (ためまたは注水すすぎ 1～2回)	ためすすぎ	7分 (9～1分)	56分 (59～48分)
回転シャワーすすぎ2回 (ためまたは注水すすぎ 1～2回)	ためすすぎ	7分 (9～1分)	39分 (42～29分)
※1 ためすすぎ (ためまたは注水すすぎ 1～3回)	ためすすぎ	※1 7分 (9～1分)	44分
注水すすぎ	ー	3分	20分
ためすすぎ	ためすすぎ	7分 (9～1分)	92分
ためすすぎ	ためすすぎ	7分 (9～1分)	59分
ためすすぎ	ためすすぎ	1分	29分
回転シャワーすすぎ2回 (ためまたは注水すすぎ 1～2回)	ためすすぎ	30分 / 60分	68分 98分

■コース内容の変更について

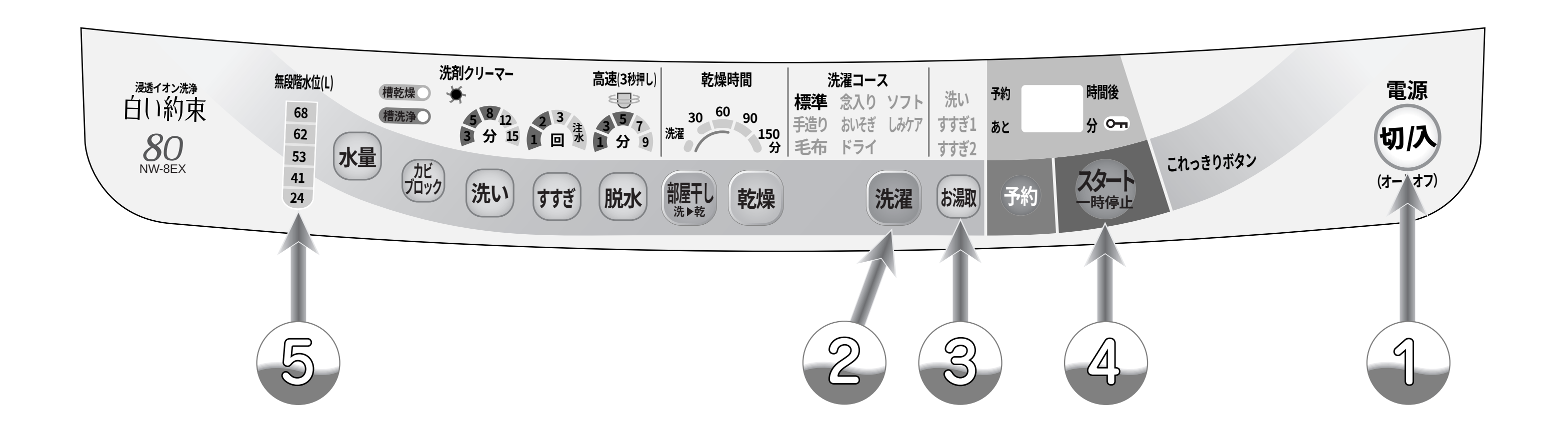
- ( )内は、各ボタンで切り替えできる内容を表しています。
- 「洗い」の行程が終わってしまうと変更できません。

☆1回目のすすぎに風呂水を利用するときは、
すすぎの内容が「ためすすぎ」になります。

■コースの切り替えについて

- スタートしたあとはコースの切り替えはできません。
  いったん電源を切ってから行ってください。

「標準」コース



1. **洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**

   「標準」が点灯しているときは ③ へ

2. **洗濯ボタン 洗濯 を押して、「標準」を点灯させる**

   お湯取をすでに設定しているか、
   風呂水を利用しないときは
   お湯取のランプを確認して ④ へ

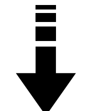
3. **お湯取ボタン お湯取 を押して、お望みのお湯取行程を点灯させる**

4. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**

   (メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

5. 水位表示に従って、洗剤投入ケースに
   洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める

   (運転内容は ☞ 22)



洗剤クリーマーのランプが点滅または消灯しているときは、洗濯・脱水槽に直接入れてください。

洗濯運転終了〔ブザー(メロディ)でお知らせします〕

水、電気、時間を節約して洗う

「標準」コースの洗濯動作

洗剤溶かし	洗い	1回目のすすぎ	2回目のすすぎ	脱水
約2分	（3STEP洗い） 低い水位で槽反転かくはんします(衣類の量により水位は変わります) ↓ 給水しながら、槽反転かくはんします(設定水位が低い場合行いません) ↓ 規定水位まで給水し、槽反転かくはんします	（回転シャワーすすぎ） 排水して脱水します ↓ 洗濯・脱水槽をゆっくり回転しながら給水します ↓ 排水して脱水します ↓ 洗濯・脱水槽をゆっくり回転しながら給水します	（ためすすぎ） 排水して脱水します ↓ 規定水位まで給水し、槽反転かくはんします ↓ バランスかくはんします	排水して脱水します

■お湯取の設定は次回へ記憶されます。

■お湯取の設定のしかたは ☞19

■かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量を表示します。☞14

■ふたを閉めると給水を開始します。

■ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知するため、低い水位と規定水位でセンシング(かくはんして検知)します。
洗濯内容を決めるためです。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤、液体洗剤**

■洗剤の入れかたについては ☞ 14～17

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき ☞ 16

■「標準」コースで自動設定される最高水位の水量は 62L(59L)です。
水量 を押すと 68L(62L)まで上げることができます。※(　)内は NW-7EX の水量

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。

■洗いやすすぎの槽反転かくはんは、洗濯量が多い場合や水量が低い場合は槽反転かくはんしないことがあります。

■１回目のすすぎに風呂水を利用するときは、すすぎの内容が「ためすすぎ」になります。

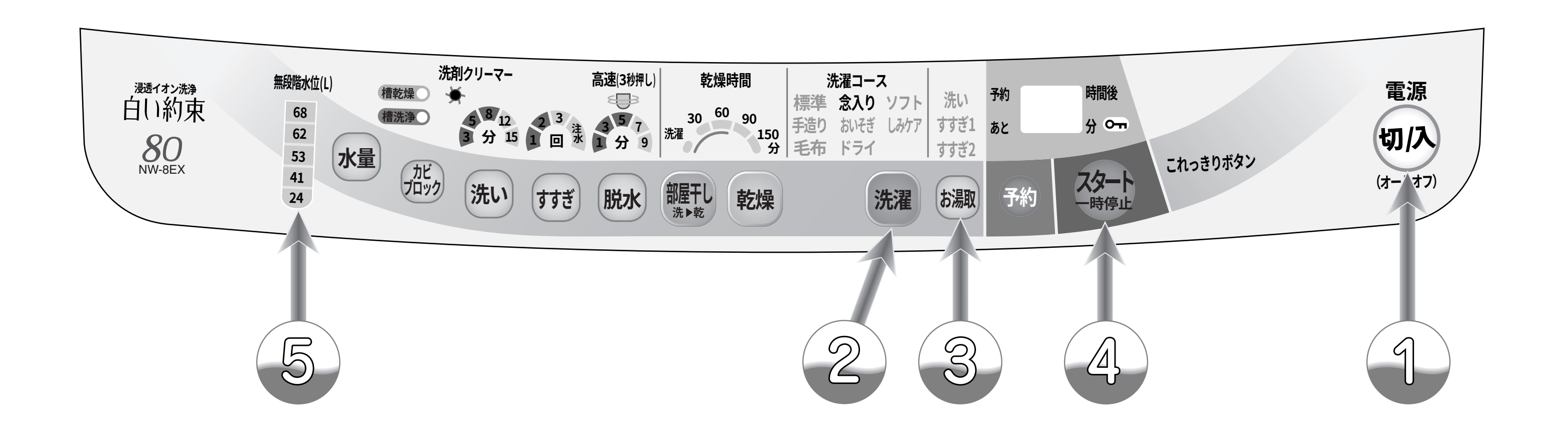
■洗いのかくはん中にときどき洗剤クリーマーが動作することがあります。
（洗剤クリーマー内をクリーニングするためです）

お願い
- 化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため、水位が低くなることがあります。
- 大物や厚手のものを先に入れてください。
- 水量が少ないと気になるときは、一時停止し水量ボタンでお望みの水位に変更してください。



- 吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。

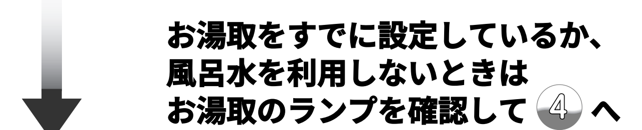
「念入り」コース



① **洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**

「念入り」が点灯しているときは ③ へ

② **洗濯ボタン 洗濯 を押して、「念入り」を点灯させる**



お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して ④ へ

③ **お湯取ボタン お湯取 を押して、お望みのお湯取行程を点灯させる**



④ **スタートボタン スタート一時停止 を押す**

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

⑤ 水量表示に従って、洗剤投入ケースに
洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める

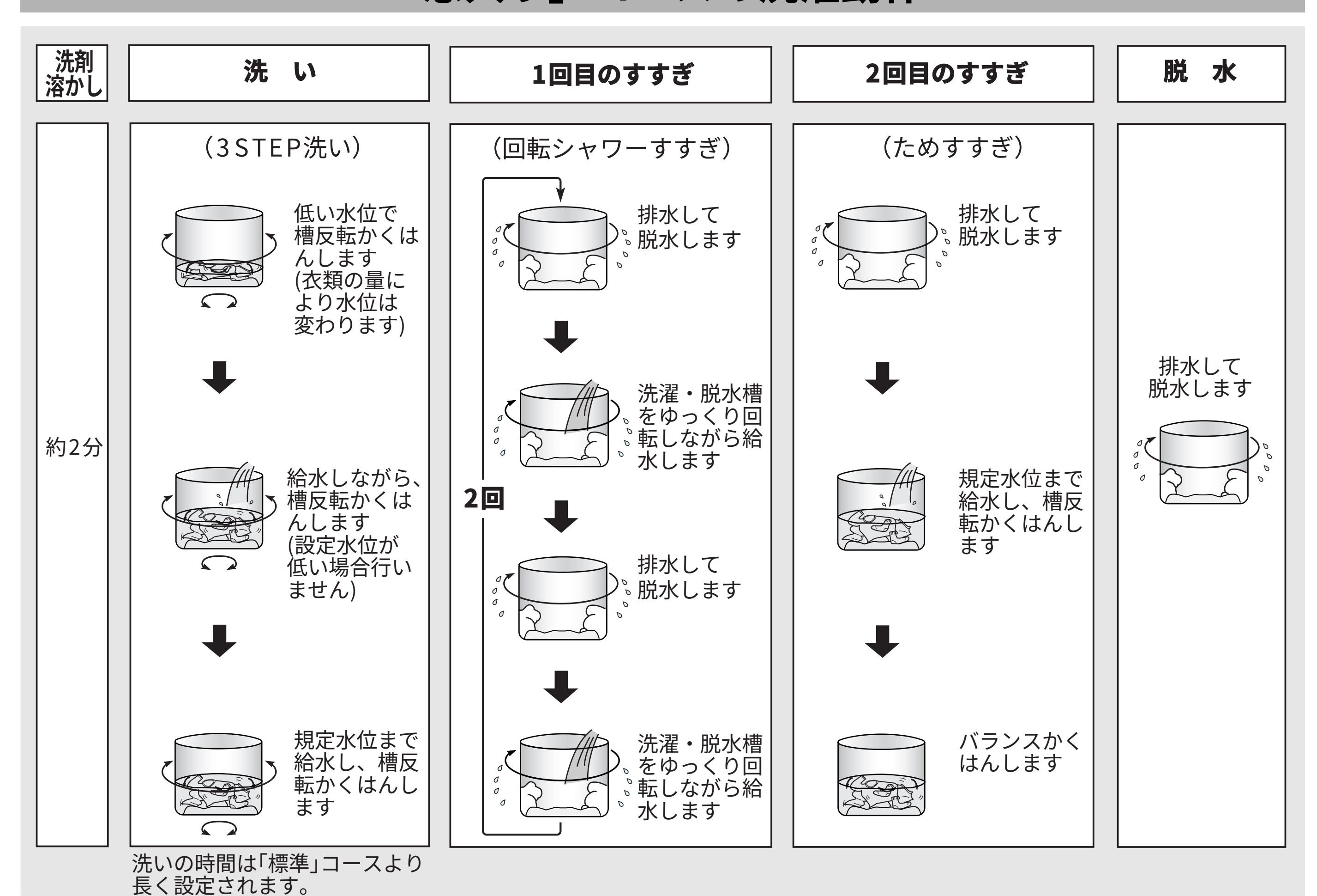
(運転内容は ☞ 22)

洗剤クリーマーのランプが点滅または消灯
しているときは、洗濯・脱水槽に直接入れ
てください。

洗濯運転終了 〔ブザー(メロディ)でお知らせします〕

がんこな部分汚れもきれいに洗う

「念入り」コースの洗濯動作



■お湯取の設定は次回へ記憶されます。

■お湯取の設定のしかたは **19**

■かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量を表示します。 **14**

■ふたを閉めると給水を開始します。

■ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知するため、低い水位と規定水位でセンシング(かくはんして検知)します。洗濯内容を決めるためです。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤、液体洗剤**

■洗剤の入れかたについては **14～17**

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき **16**

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。

■洗いやすすぎの槽反転かくはんは、洗濯量が多い場合や水量が低い場合は槽反転かくはんしないことがあります。

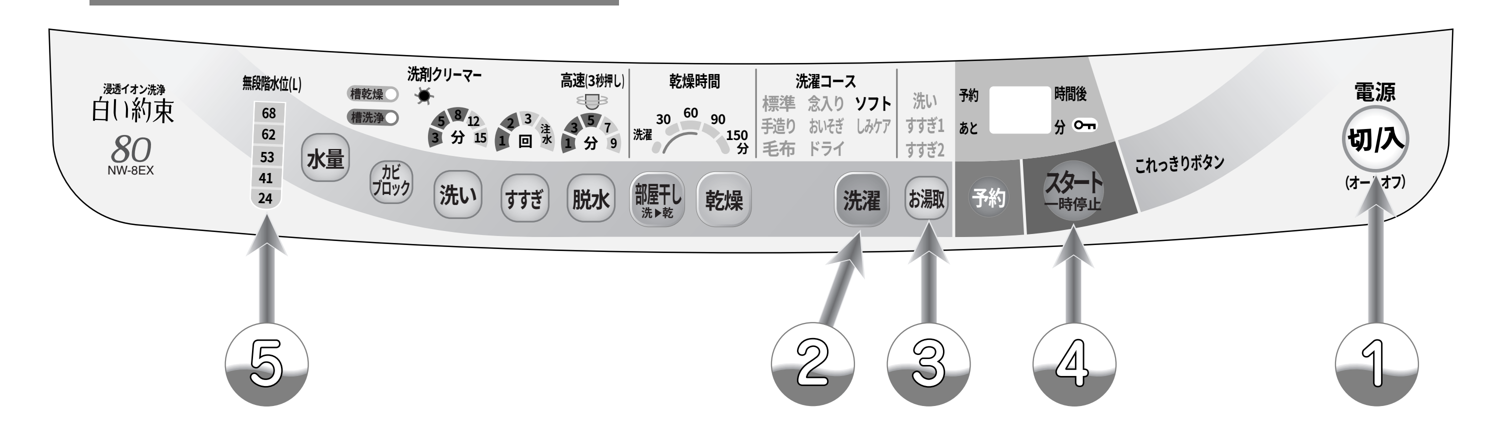
■１回目のすすぎに風呂水を利用するときは、すすぎの内容が「ためすすぎ」になります。

■洗いのかくはん中にときどき洗剤クリーマーが動作することがあります。
（洗剤クリーマー内をクリーニングするためです）

ご注意
- 長時間衣類に付いていた汚れや黄ばみは、浸透イオン洗浄でも落ちないことがあります。(前洗いや漂白剤のご使用をおすすめします)
- 傷みの気になる衣類は洗わないでください。(衣類を傷める恐れがあります)
- 吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。

「ソフト」コース

● 洗濯容量は約 4.5kg です。



1. **洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**

   「ソフト」が点灯しているときは ③ へ

2. **洗濯ボタン 洗濯 を押して、「ソフト」を点灯させる**

   お湯取をすでに設定しているか、
   風呂水を利用しないときは
   お湯取のランプを確認して ④ へ

3. **お湯取ボタン お湯取 を押して、お望みのお湯取行程を点灯させる**

4. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**

   (メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

5. 水量表示に従って、洗剤投入ケースに
   洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める

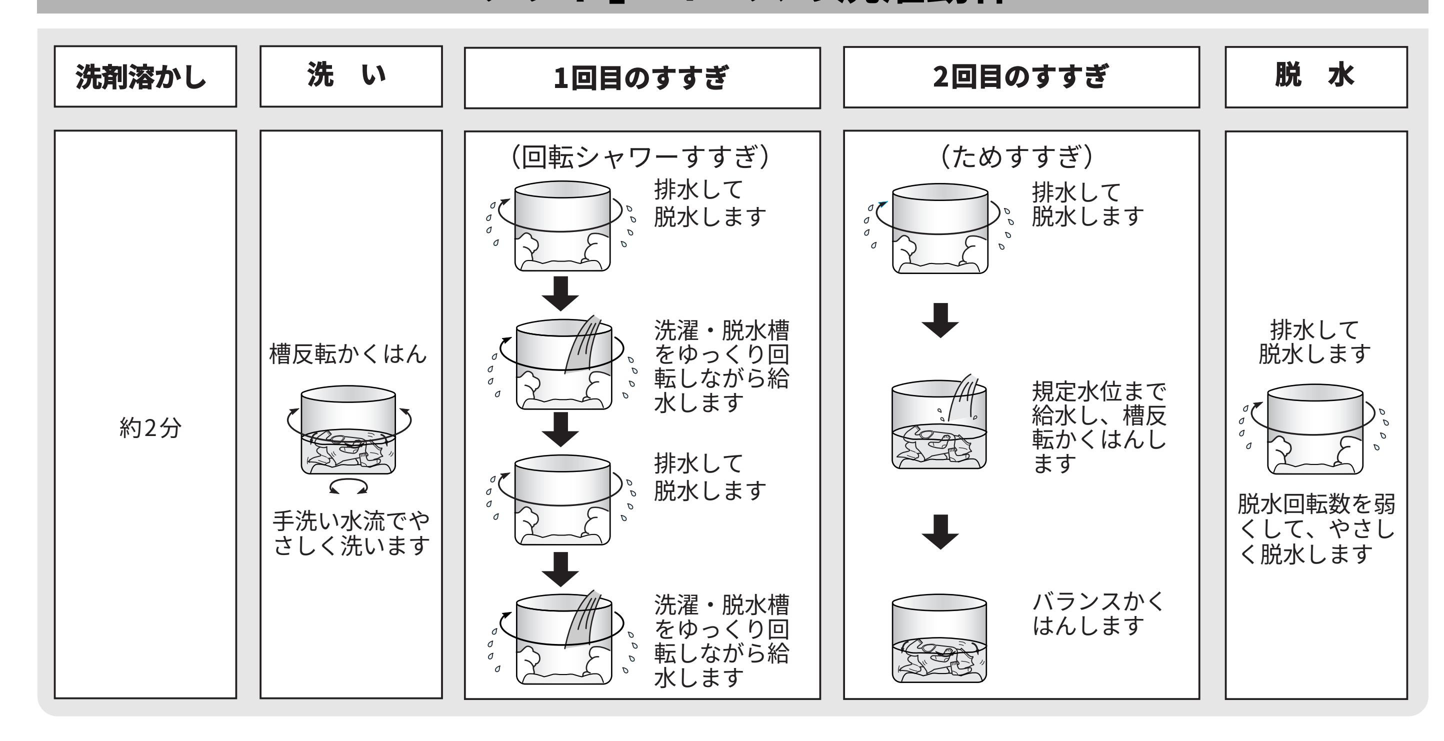
   (運転内容は ☞ 22)

   洗剤クリーマーのランプが点滅または消灯しているときは、洗濯・脱水槽に直接入れてください。

洗濯運転終了〔ブザー(メロディ)でお知らせします〕

布傷み、布からみ少なくていねいに洗う

「ソフト」コースの洗濯動作



■**つぎの物は洗わないでください。**
絵表示が (ドライ) のみで、(手洗イ) 表示のないもの。
羊毛以外の獣毛素材。(カシミア、アンゴラ、モヘヤなど)
レース編みなど特殊な編みかたのもの。

■**「ソフト」コースの洗濯動作は「標準」コースと同じです。**

■**お湯取の設定は次回へ記憶されます。**

■**お湯取の設定のしかたは** ☞ 19

■**かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量を表示します。** ☞ 14

■**ふたを閉めると給水を開始します。**

■**ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知するため、低い水位と規定水位でセンシング(かくはんして検知)します。洗濯内容を決めるためです。**

使用する洗剤：**粉末合成洗剤、液体洗剤、液体中性洗剤**

■**洗剤の入れかたについては** ☞ 14～17

■**軽い汚れの場合、洗剤は通常の 5 ～ 6 割が適当です。**

■**ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき** ☞ 16

■**ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。**

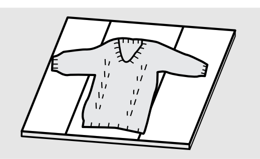
■**洗いやすすぎの槽反転かくはんは、洗濯量が多い場合や水量が低い場合は槽反転かくはんしないことがあります。**

■**1 回目のすすぎに風呂水を利用するときは、すすぎの内容が「ためすすぎ」になります。**

■**洗いのかくはん中にときどき洗剤クリーマーが動作することがあります。(洗剤クリーマー内をクリーニングするためです)**

■**脱水のシワや絞りすぎが気になる場合は (脱水) を押し、脱水時間を短めに設定してください。(1 分～ 9 分表示)**

洗濯が終ったら



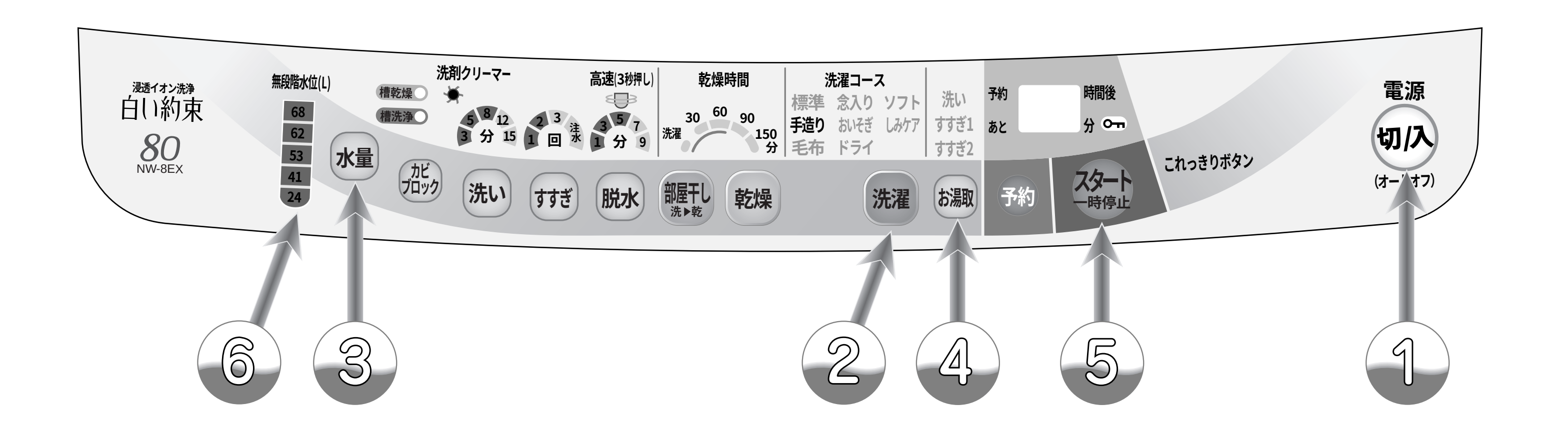
ウールのセーターなどは、形くずれしないように干すのがポイントです。
● 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。



● 洗濯物の量と質によっては、槽回転しない場合があります。
● 吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。

いつものお洗濯

「手造り」コース



1. **洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**

「手造り」が点灯しているときは ③ へ

2. **洗濯ボタン 洗濯 を押して、「手造り」を点灯させる**

3. **水量、洗い、すすぎ、脱水のボタンを押して、お望みの内容に設定する**

お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して ⑤ へ

4. **お湯取ボタン お湯取 を押して、お望みのお湯取行程を点灯させる**

5. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

6. 水量表示に従って、洗剤投入ケースに
洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める

(運転内容は ☞ 22)

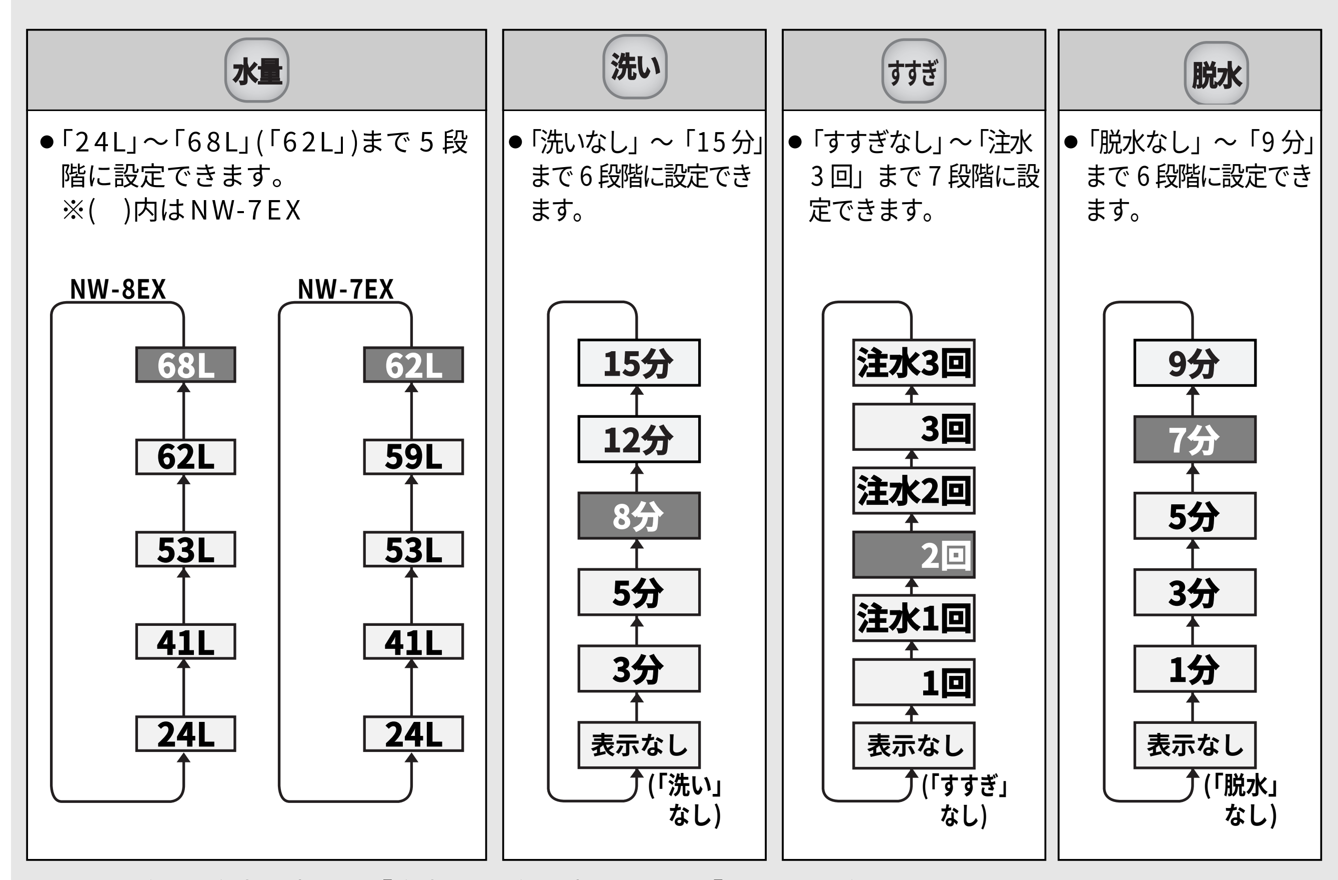
洗剤クリーマーのランプが点滅または消灯しているときは、洗濯・脱水槽に直接入れてください。

洗濯運転終了〔ブザー(メロディ)でお知らせします〕

我が家だけの洗いかたを記憶させて洗う

水量、洗い、すすぎ、脱水ボタンの使いかた(切り替え内容)

■各ボタンを押すごとに設定が変わります。



● すすぎで、注水の表示は「注水すすぎ」、表示なしは「ためすすぎ」になります。

● ▇▇▇ は工場出荷時の設定(初期設定)を表します。

■お湯取の設定は次回へ記憶されます。

■お湯取の設定のしかたは ☞ 19

■ふたを閉めると給水を開始します。

■ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知するため、低い水位と規定水位でセンシング(かくはんして検知)します。洗濯内容を決めるためです。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤、液体洗剤**

■洗剤の入れかたについては ☞ 14〜17

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき ☞ 16

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。

■洗いやすすぎの槽反転かくはんは、洗濯量が多い場合や水量が低い場合は槽反転かくはんしないことがあります。

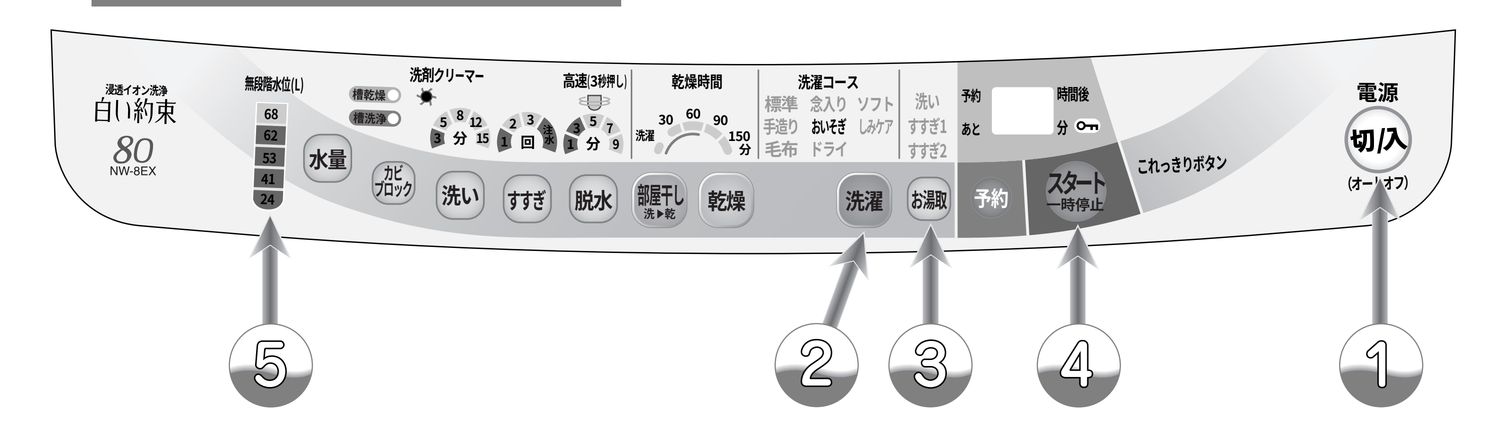
■ 1 回目のすすぎに風呂水を利用するときは、すすぎの内容が「ためすすぎ」になります。

■洗いのかくはん中にときどき洗剤クリーマーが動作することがあります。（洗剤クリーマー内をクリーニングするためです）

ご注意 ● 吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。

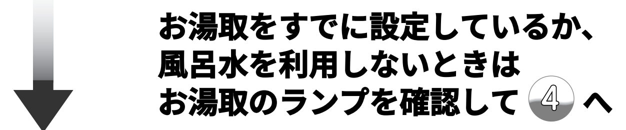
「おいそぎ」コース

● 洗濯容量は約 4.0kg です。



1 洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

2 洗濯ボタン 洗濯 を押して、「おいそぎ」を点灯させる


お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して 4 へ

3 お湯取ボタン お湯取 を押して、お望みのお湯取行程を点灯させる

4 スタートボタン スタート一時停止 を押す


(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

5 水量表示に従って、洗剤投入ケースに
洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める

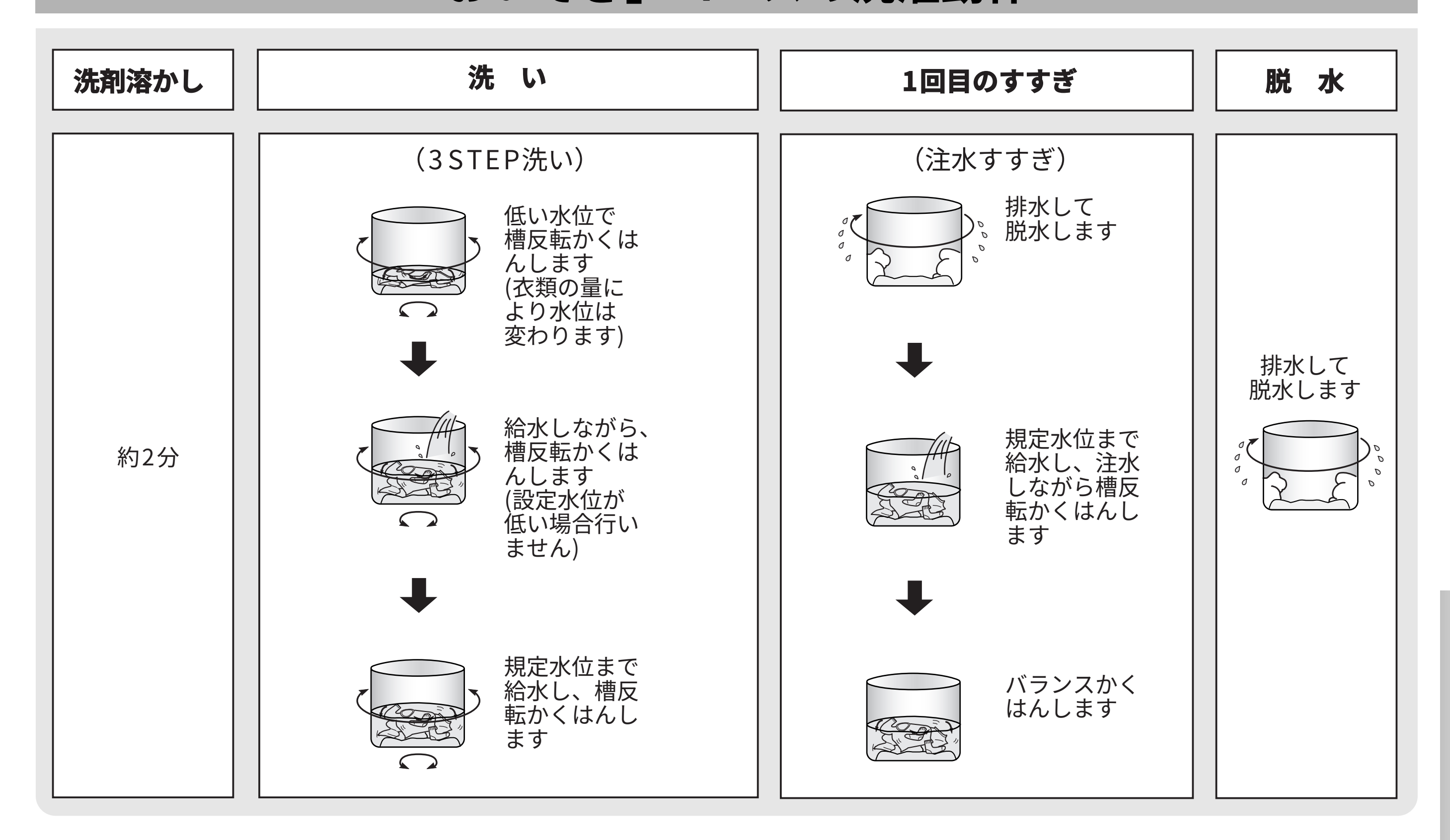
(運転内容は ☞ 22)

洗剤クリーマーのランプが点滅または消灯しているときは、洗濯・脱水槽に直接入れてください。

洗濯運転終了〔ブザー(メロディ)でお知らせします〕

短時間で洗う

「おいそぎ」コースの洗濯動作



■お湯取の設定は次回へ記憶されます。

■お湯取の設定のしかたは **☞ 19**

■ふたを閉めると給水を開始します。

■ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知するため、低い水位と規定水位でセンシング(かくはんして検知)します。洗濯内容を決めるためです。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤、液体洗剤**

■洗剤の入れかたについては **☞ 14～17**

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき **☞ 16**

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。

■洗いやすすぎの槽反転かくはんは、洗濯量が多い場合や水量が低い場合は槽反転かくはんしないことがあります。

■洗いのかくはん中にときどき洗剤クリーマーが動作することがあります。（洗剤クリーマー内をクリーニングするためです）

■自動設定された水位が低い場合、1 段低い水位での槽反転かくはん洗いは行いません。



● 吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。

「しみケア」コース

浸透イオン

食べこぼしのしみを付けてしまったら「しみケア」コースで上手に洗いましょう。

「しみケア」コースは、高濃度洗浄の前洗いとつけおき洗い新水流で、繊維の奥に染み込んだ汚れをしっかり浮かせ、食べこぼしや飲み物のシミを落とすお手伝いをします。

お洗濯の前に確認していただきたいこと

●**衣類の取り扱い絵表示を確認し、洗濯機の使用が可能なものだけ「しみケア」コースでお洗濯してください。**

「洗濯機で水洗いができる」絵表示の例

弱 ― 洗濯機の弱い水流で洗濯します。
40 ― 数字より低い温度で洗濯します。

●**ドライマーク衣料やデリケートな衣類は「しみケア」コースで洗わないでください。**

衣類を傷める恐れがあります。

●**「しみケア」コースで洗濯できる容量は、合計2kg以下です。**

洗濯物の重さの目安



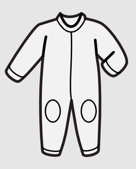
ワイシャツ(混紡)
約200g



ブラウス(混紡)
約200g



幼児用長袖シャツ
約100g



ベビー用
カバーオール
約130g

「しみケア」コースをお使いになる前に

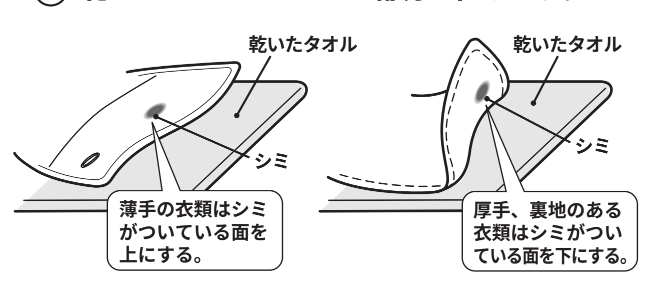
●**付いてしまったシミ汚れは、できるだけ早く落とすことがポイントです。**
時間が経つほど汚れは落ちにくくなります。

●**衣類に食べこぼしの固形物などが残っている場合は、汚れが他の衣類に移るのを防ぐため、洗濯機に入れる前に、水洗いやティッシュなどで表面の汚れをつまみとっておきます。**

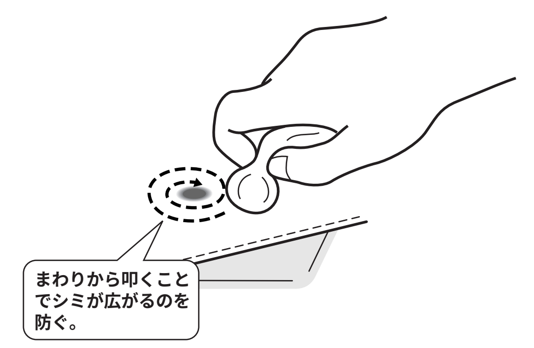
▶シミが広がるのを避けるため、汚れ部分をこすらないようにして表面だけを水で洗い流してください。
（またはティッシュなどでつまみとってください。）

●**汚れがひどい場合は「しみケア」コースでお洗濯をする前に、前処理をしておきます。**

① **乾いたタオルの上にシミ部分を置きます。**



② **水または洗剤液を染み込ませた布や歯ブラシでシミ部分をたたき、汚れをタオルに移します。**



③ **ある程度シミ汚れが落ちたら、「しみケア」コースで洗剤を使ってお洗濯します。**

※なお、柔軟仕上げ剤によっては、濃い液がかぶった部分にシミが生じる場合があります。
この柔軟仕上げ剤によるシミも、「しみケア」コースで回復します。

食べこぼしのシミなどをケアする

「しみケア」コースを効果的にお使いいただくためのポイント

**「しみケア」コースでお洗濯するとき、次のような方法をお試しください。
洗浄効果が高まります。**

- **洗剤を通常の使用量より1割程度多く使います。**
- **風呂水などのぬるま湯（30℃～40℃）で洗います。**
- **洗剤と液体酸素系漂白剤[※1]を併せて使います。**

  **液体酸素系漂白剤をシミに直接塗ります。
  そのまま放置せず、すぐに「しみケア」コースで洗剤を使ってお洗濯します。**

  ▶ 金属製のボタンやファスナーなどには、直接漂白剤をつけないようご注意ください。
  ▶ 漂白剤をご利用になる場合は、漂白剤の取扱説明をよく読んでからお使いください。
  ▶ 塩素系漂白剤は色柄物の繊維製品には使えませんのでご注意ください。

- **漂白剤入り洗剤[※2]やプレケア洗剤[※3]なども上手に利用しましょう。**

※1：花王「ワイドハイター」、
　　ライオン「手間なしブライト」など
※2：花王「アタック　漂白剤 in」など
※3：ライオン「トップ　プレケア　しみ用」など

**「しみケア」コースで洗っても落ちないガンコな汚れは、衣料用漂白剤を使って
つけおき漂白をしてみましょう。**

➡ **カレーやぶどう果汁など色素の汚れは、漂白剤によって科学的に分解しないと完全に落ちません。**

① **酸素系漂白剤を水またはぬるま湯（30℃～40℃）に溶かして、規定濃度の漂白液を作ります。
シミ汚れ部分が充分漂白液に浸るように衣類を入れ、つけおきをします。**

▶ つけおき時間は30分～2時間程度が適当です。
▶ ぬるま湯を使うと漂白効果が高まります。

② **漂白液ごと洗濯機に入れ、標準コースで洗剤を使って、もう1度お洗濯します。**

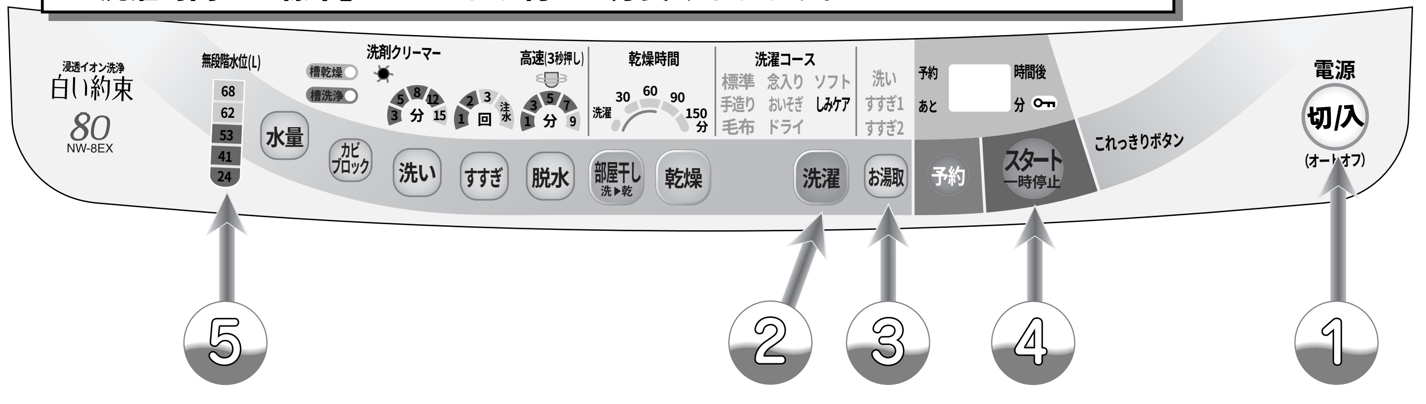
▶ 金属製のボタンやファスナーなどが付いている衣料は、つけおき漂白はできません。
▶ 漂白剤をご利用になる場合は、漂白剤の取扱説明をよく読んでからお使いください。
▶ 塩素系漂白剤は、色柄物の繊維製品には使えませんのでご注意ください。

ご注意

- 「しみケア」コースは、すべてのシミ汚れを完全に落とすわけではありません。
  シミの落ち具合は、衣類の素材や衣類に付着した後の放置時間、食品などの銘柄、
  量、濃さなどによって異なります。
- 大切な衣類を守るためにも、取り扱いの難しい素材や、うまく落とせない汚れは、
  無理をせずクリーニング店にご相談ください。

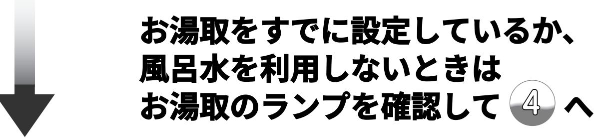
「しみケア」コース(続き)

- 洗濯容量は約 2.0kg です。
- ドライマーク表示の衣類やデリケートな衣類は洗わないでください。 ☞ 43
- 洗濯時間は「標準」コースより約 50 分長くなります。



① **洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**

② **洗濯ボタン 洗濯 を押して、「しみケア」を点灯させる**



お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して ④ へ

③ **お湯取ボタン お湯取 を押して、お望みのお湯取行程を点灯させる**



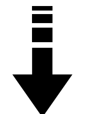
④ **スタートボタン スタート一時停止 を押す**

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

⑤ 水量表示に従って、洗剤投入ケースに
洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める

(運転内容は ☞ 22)

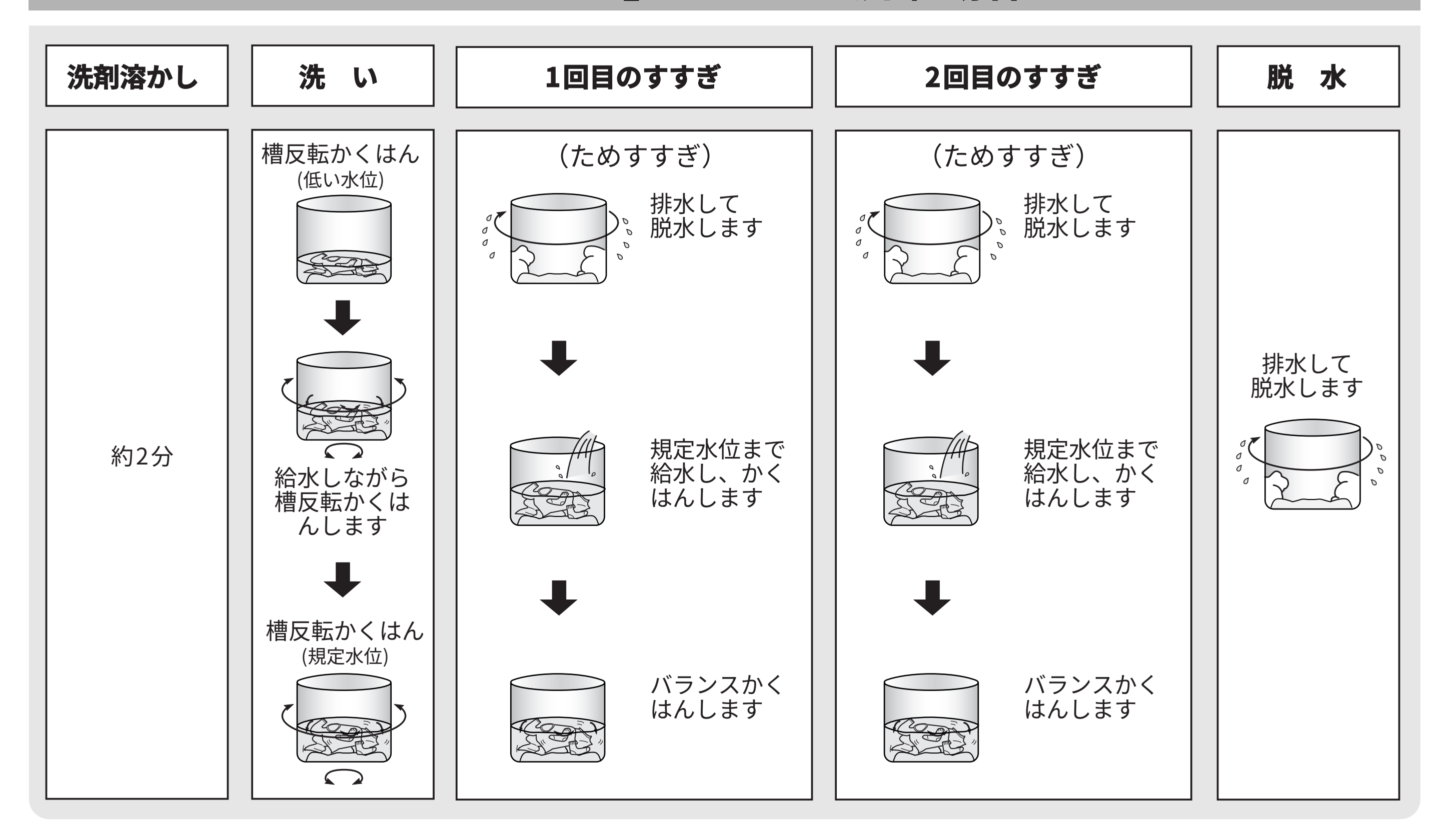
洗剤クリーマーのランプが点滅または消灯しているときは、洗濯・脱水槽に直接入れてください。



洗濯運転終了 〔ブザー(メロディ)でお知らせします〕

食べこぼしのシミなどをケアする

「しみケア」コースの洗濯動作



■お湯取の設定は次回へ記憶されます。

■お湯取の設定のしかたは **19**

■ふたを閉めると給水を開始します。

■ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知するため、低い水位と規定水位でセンシング(かくはんして検知)します。洗濯内容を決めるためです。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤、液体洗剤**

■洗剤の入れかたについては **14～17**

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき **16**

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。

■洗いやすすぎの槽反転かくはんは、洗濯量が多い場合や水量が低い場合は槽反転かくはんしないことがあります。

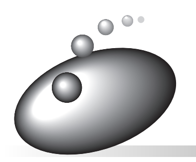
■洗いのかくはん中にときどき洗剤クリーマーが動作することがあります。
（洗剤クリーマー内をクリーニングするためです）

お願い

- 化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため、水位が低くなることがあります。
- 大物や厚手のものは先に入れてください。
- 水量が少ないと気になるときは、水量ボタンでお好みの水位に変更してください。

ご注意

- 吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。

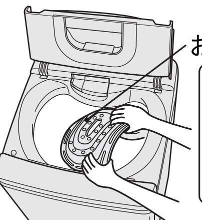


お洗濯キャップを使う

- **お洗濯キャップ(MO-F87)は別売り部品です。**
- **「ドライ」コース、「毛布」コースを利用するときは、必ずお洗濯キャップをご使用ください。(洗濯物が本体にはさみ込み、洗濯物を傷めたり本体が破損する恐れがあります)**

お洗濯キャップの取り付けかた

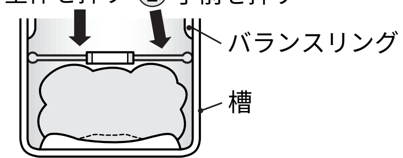
1 **お洗濯キャップの文字面を上にして、図のように曲げ、奥側を先に洗濯・脱水槽に入れる。**



お洗濯キャップ

お洗濯キャップの凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせてからセットしてください。

2 **①キャップ手前部を押して、全体を洗濯・脱水槽の中に入れる。**
②キャップ全体を強く下側に押し、水平にする。(バランスリングの下にセットする)



ご注意
- お洗濯キャップを正しくセットしないと、お洗濯キャップの飛び出しにより思わぬ被害を招く恐れがあります。
- 洗濯物を傷めることがありますので、キャップ取り付け時には、洗濯物をはさみ込まないでください。

お洗濯キャップの高さ位置を合わせる

「ドライ」コースの場合

- お洗濯キャップをセットする位置(高さ)は、洗うものの種類、大きさ、厚みに応じて、洗濯物を軽く押さえる高さにセットしてください。
- 洗濯・脱水槽にセット位置の目安凸マークがありますので、参考にしてください。
- ブラウスなど薄手のものを洗う場合は、タオルなどを入れて、洗濯物の高さを調整し、脱水時に片寄らないようにしてください。

目安凸マーク

お洗濯キャップ

使用する水位	洗える量
41 L	1.5kgまで
24 L	0.5kgまで

「毛布」コースの場合

1 **お洗濯キャップを洗濯・脱水槽の中に入れ、中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げます。**
- 洗濯物をはさみ込まないように注意してください。

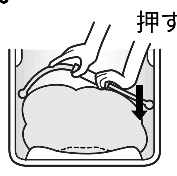
バランスリング

お洗濯キャップ

中央リング部

お洗濯キャップの取り外しかた

1 **キャップの手前側を押し下げる。**



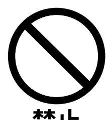
2 **中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる。**



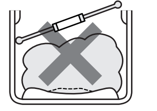
3 **そのまま手前に引くように、持ち上げる。**



⚠ 注　意



お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、「毛布」「ドライ」コース以外では絶対に使用しない



- 水の飛びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

- 「お洗濯キャップ」保管時には変形しないようご注意ください。
保管について ☞ 67
- 「お洗濯キャップ」は消耗品ですので、破損した場合はお近くの販売店でお買い求めください。
別売り部品 ☞ 74

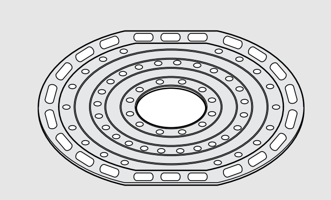
「毛布」コース

お洗濯を始める前に

■洗濯・脱水槽が回転する「毛布水流」で毛布に無理な力を加えないで、毛布や掛けふとんをやさしくていねいに洗い上げます。

■「毛布」コースでお洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F87)」が必要です。

- お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。



お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて  38

■洗濯できる毛布

- 手洗イ と表示されている毛布。
- アクリル、またはポリエステルのダブルサイズのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅 180cm ×長さ 230cm 以下、1 枚の重さが 4.7kg 以下）
- 電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

■洗濯できる掛ふとん

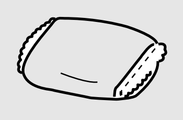
- 中わた材質が化せん（ポリエステル）のふとん
  掛ふとん　(シングルサイズ　幅 150cm ×長さ 210cm 以下、中わた質量 1.8kg 以下のもの)
  肌掛ふとん(ダブルサイズ　　幅 190cm ×長さ 210cm 以下、中わた質量 1.8kg 以下のもの)
- 中わた材質が羽毛の掛ふとんで ▢ 、手洗イ 表示のあるもの
  (例：肌掛ふとん　中わた質量 0.5kg など)

ご注意

- 中わた材質が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。

■その他洗濯できるもの

- 手洗イ 表示のベッドパット
- 手洗イ 表示のまくら、クッション（中わたが化せん（ポリエステル）のもの）



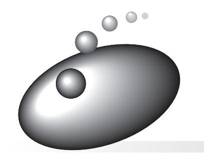
毛布・掛ふとんの入れかた

1 毛布・掛ふとんの角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れます。



2 掛ふとんは中わたの空気を追い出すように、少しずつ入れます。

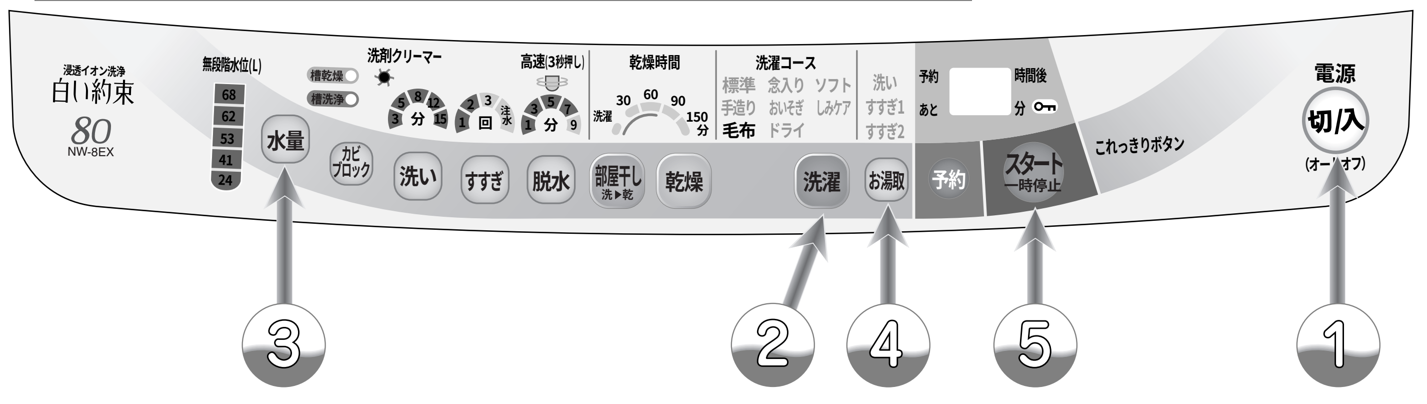




「毛布」コース(続き)

お洗濯のしかた

- 洗濯容量は約 4.7kg です。
- お洗濯キャップを必ず使用してください。
- 液体(中性)洗剤を使用してください。



準備を行う ☞ 39

① 洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットし、電源ボタン(切/入)を押して、電源を入れる

② 洗濯ボタン(洗濯)を押して、「毛布」を点灯させる

③ 水量(水量)をセットし、洗剤投入ケースに液体洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める

水量は自動的に「68(62)L」になります。洗濯物の量に合わせ「68(62)L」～「24L」まで切り替えられます。　※(　)内はNW-7EXの水量

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して ⑤ へ

④ お湯取ボタン(お湯取)を押して、お望みのお湯取行程を点灯させる

⑤ スタートボタン(スタート 一時停止)を押す

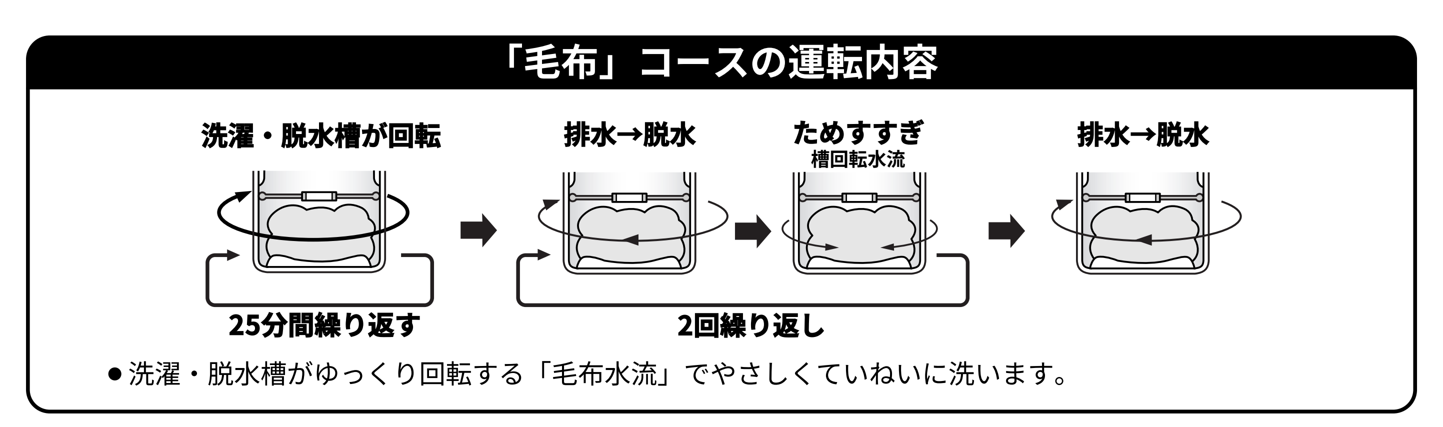
(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

(運転内容は ☞ 22)

洗濯運転終了〔ブザー(メロディ)でお知らせします〕

毛布・掛けふとんを洗う

「毛布」コースの運転内容



● 洗濯・脱水槽がゆっくり回転する「毛布水流」でやさしくていねいに洗います。

■洗濯・脱水槽がゆっくり回転する「毛布水流」でやさしくていねいに洗います。
■お洗濯キャップのセットのしかたは ☞ 38
■洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

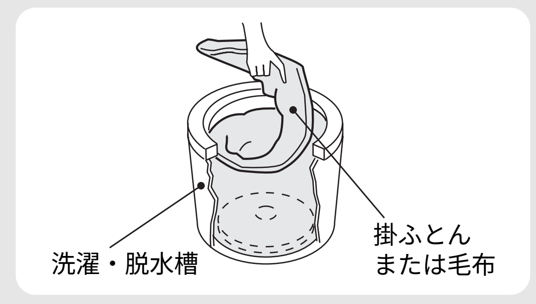
使用する洗剤：**液体洗剤、液体中性洗剤**

■洗剤は適正な量を使用してください。(☞ 12**)**
■お湯取の設定は次回へ記憶されます。
■お湯取の設定のしかたは ☞ 19
■脱水時間と水量は変更できます。(洗い、すすぎは変更できません)

ご注意 ● 吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。

お洗濯が終ったら

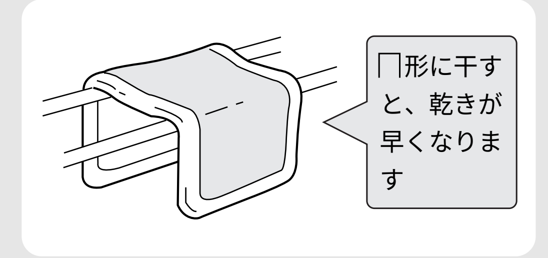
■取り出しかた



● 入れたときと逆に少しずつ引き上げます。

■風通しのよいところで自然乾燥させます。

(掛ふとんの場合は、晴天の日で約 4 時間かかります)

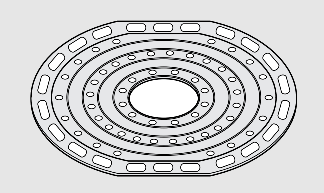


● 掛ふとんは時々裏返すと乾燥がより効果的です。また時々中わたをつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
● 羽毛の掛ふとんは、中わたの片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
● 毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

● 「毛布」コースの予約運転はできません。
● 別売りのお洗濯キャップ MO-F87(☞ 74**)を必ずご使用ください。**
● 掛ふとんのえり口など汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤などで汚れを落としてください。

「ドライ」コース

お洗濯を始める前に



■ **「ドライ」コースでお洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ（MO-F87）」が必要です。** ☞ 74

- お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。
  お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて ☞ 38

■「ドライ」コースは、かくはん翼を回転させず、洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で、手洗イ表示のデリケートな衣類や、ドライ表示のドライマーク衣類をやさしく洗い上げるコースです。

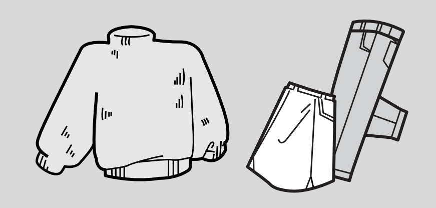
- 素材によっては洗えないものもあります。
- 衣類に力をかけない洗いかたをしますので、脂汚れや泥汚れ、シミなどは前処理をしてください。

洗えるもの、洗えないものの確認

洗えるもの

衣類の取扱い絵表示	手洗イ 表示があるもの または ドライ 表示があるもの

- セーター、カーディガン（ウール、アンゴラ、カシミヤなど）
- スラックス、スカート
- ブラウス、シャツ、ワンピース（絹、麻など）
- 学生服、セーラー服



※ ドライ 表示があっても、洗えないものがあります。
右の「洗えないもの」を参照してください。

洗えないもの

- 皮革製品、皮革装飾品
- 装飾物（羽、毛皮など）のついた衣料
- レーヨン、キュプラおよびその混紡品
- 色落ちしやすいもの
- 和服、和装小物
- ネクタイ、スーツ、コート
- コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使用したもの）、エンボス加工（凹凸模様）をしたもの
- 絹、ウールなどで強くよじった糸（強撚糸）を使用したもの（特に織り柄）
- ベルベット、コーデュロイなどのパイル地
- 衣類の取扱い絵表示がないもの

ご注意 ● 上記以外の衣類については、洗剤の表示に従ってください。

お洗濯物の準備

衣類の準備

- シミやひどい汚れは早めに処理してください。時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくとより効果的です。
- ボタンやししゅうがついている衣類は裏返にします。
- ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

- 色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。
- スカーフ、外国製の衣類は色落ちしやすいので十分に注意してください。

脂汚れ、シミなどを落ちやすくする

えり、そでなどの脂汚れ

- そで口、えり、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。



シミ

- 裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。



シミの抜きかたワンポイント

1 **万一、衣類にシミがついた場合は、「3 倍程度の洗濯液でつけ置き洗い」をしてください。**
※上記対応でシミが抜けないときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。

2 **漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。**
各々、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

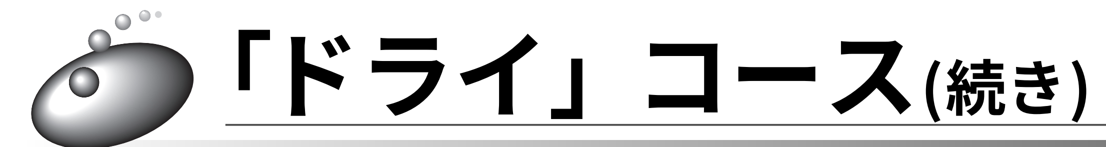
※酸化型
(1)塩素系：漂白力、殺菌力はもっとも強いのですが、色物や毛・絹には使えません。
(2)酸素系：色・柄物に使えますが、粉末の場合のみ毛・絹には使えません。
※還元型
水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツの襟の芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。

使用する洗剤について

■使用する洗剤について

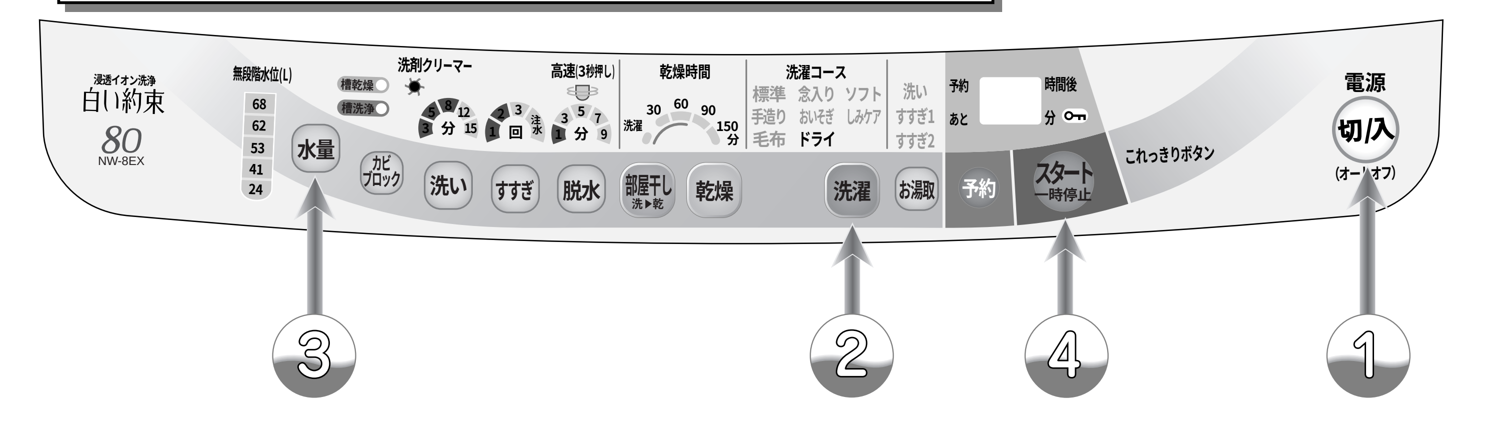
- 衣類の取扱い表示が (ドライ) 表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。
(手洗イ) 表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。
- 使用量は洗剤の表示に従ってください。
- 液体洗剤以外は使わないでください。

洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。



お洗濯のしかた

- 洗濯容量は約 1.5kg です。
- 液体(中性)洗剤を使用してください。
- 風呂水の利用はできません



準備を行う ☞ 43

① 洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットし、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

② 洗濯ボタン 洗濯 を押して、「ドライ」を点灯させる

③ 水量 水量 をセットし、洗剤投入ケースに液体洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める

④ スタートボタン スタート一時停止 を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

(運転内容は ☞ 22)

⬇

洗濯運転終了〔ブザー(メロディ)でお知らせします〕

ドライマーク表示の衣類を洗う

「ドライ」コースの運転内容

洗い
回転水流＋つけおき（2回繰り返し）

洗濯・脱水槽は
反転します

➡ **排水→脱水** ➡ **ためすすぎ**
槽回転水流＋つけおき

➡ **排水→脱水**

2回繰り返し

- **洗濯物は洗濯・脱水槽いっぱいに均一に広がるように、きちんとたたんでから入れて、お洗濯キャップで押さえてください。**

＊脱水時の片寄りと、形くずれを防ぐためです。

- **お洗濯キャップのセットのしかたは** ☞ **38**
- **洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。**
- **水量は自動的に「41L」になります。洗濯物の量に合わせ「24L」か「41L」に切り替えられます。**
- **水量ボタン以外は受け付けません。**

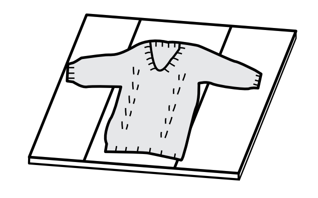


- 吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。

お洗濯が終ったら

■干しかた

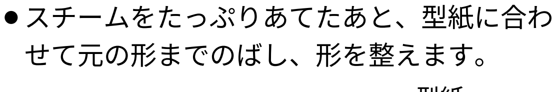
- ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
- 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。



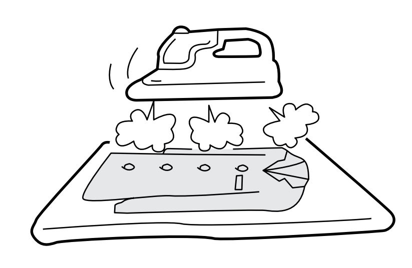
- ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

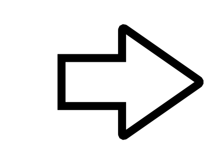
■仕上げ（縮み、形くずれの直しかた）

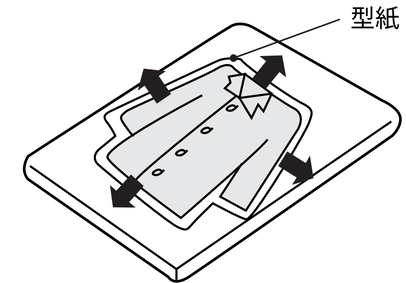
- スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。



- スチームをたっぷりあてたあと、型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。



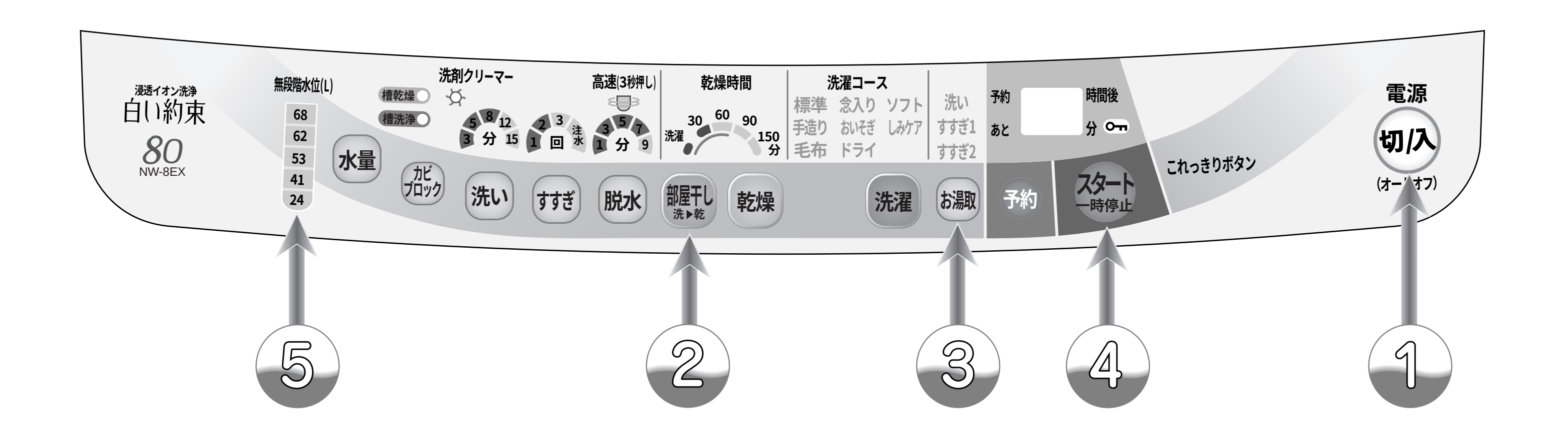




- **「ドライ」コースの予約運転はできません。**
- **別売りのお洗濯キャップ MO-F87(**☞ **74****)を必ずご使用ください。**
- **お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。**
  衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがあります。必ず水を使用してください。
- **洗剤は適正な量を使用してください。**
  多すぎるとすすぎが不十分になり、衣類を傷める原因になります。

「部屋干し」コース(30 分、60 分)

● 衣類を生乾きにし、干し時間を短縮させるためのコースです。

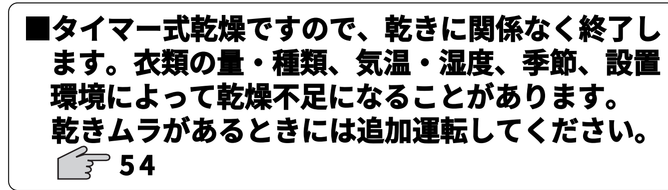


① **電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**

② **部屋干しボタン 部屋干し 洗▶乾 を押して、「部屋干し」コースの「30 分乾燥」「60 分乾燥」を点灯させる**

お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して ④ へ

③ **お湯取ボタン お湯取 を押して、お望みのお湯取行程を点灯させる**



■タイマー式乾燥ですので、乾きに関係なく終了します。衣類の量・種類、気温・湿度、季節、設置環境によって乾燥不足になることがあります。
乾きムラがあるときには追加運転してください。
☞ 54

④ **スタートボタン スタート 一時停止 を押す**

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

⑤ 水量表示に従って、洗剤投入ケースに
洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める

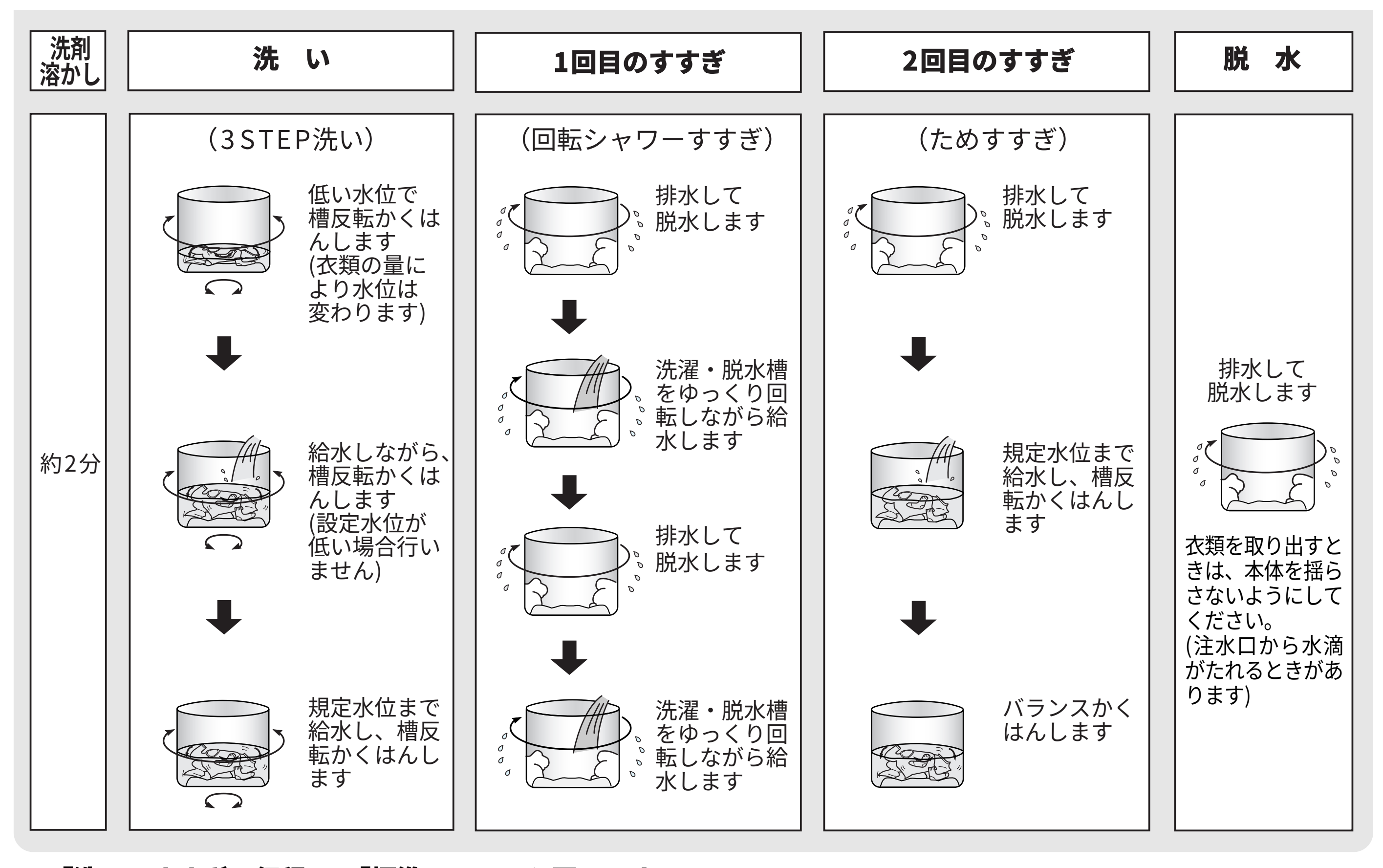
(運転内容は ☞ 22)

洗剤クリーマーのランプが点滅または消灯しているときは、洗濯・脱水槽に直接入れてください。

洗濯運転終了〔ブザー(メロディ)でお知らせします〕

干し時間を短縮

「部屋干し」コースの洗濯動作



■「洗い～すすぎ」行程は、「標準」コースと同じです。

■脱水時間は「30分」と「60分」から選べます。

■お湯取の設定は次回へ記憶されます。

■お湯取の設定のしかたは ☞19

■かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量を表示します。☞14

■ふたを閉めると給水を開始します。

■ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知するため、低い水位と規定水位でセンシング(かくはんして検知)します。洗濯内容を決めるためです。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤、液体洗剤**

■洗剤の入れかたについては ☞14～17

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき ☞16

■「標準」コースで自動設定される最高水位の水量は62L(59L)です。
　水量 を押すと68L(62L)まで上げることができます。※(　)内はNW-7EXの水量

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。

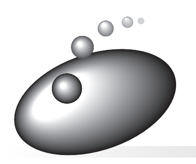
■洗いやすすぎの槽反転かくはんは、洗濯量が多い場合や水量が低い場合は槽反転かくはんしないことがあります。

■1回目のすすぎに風呂水を利用するときは、すすぎの内容が「ためすすぎ」になります。

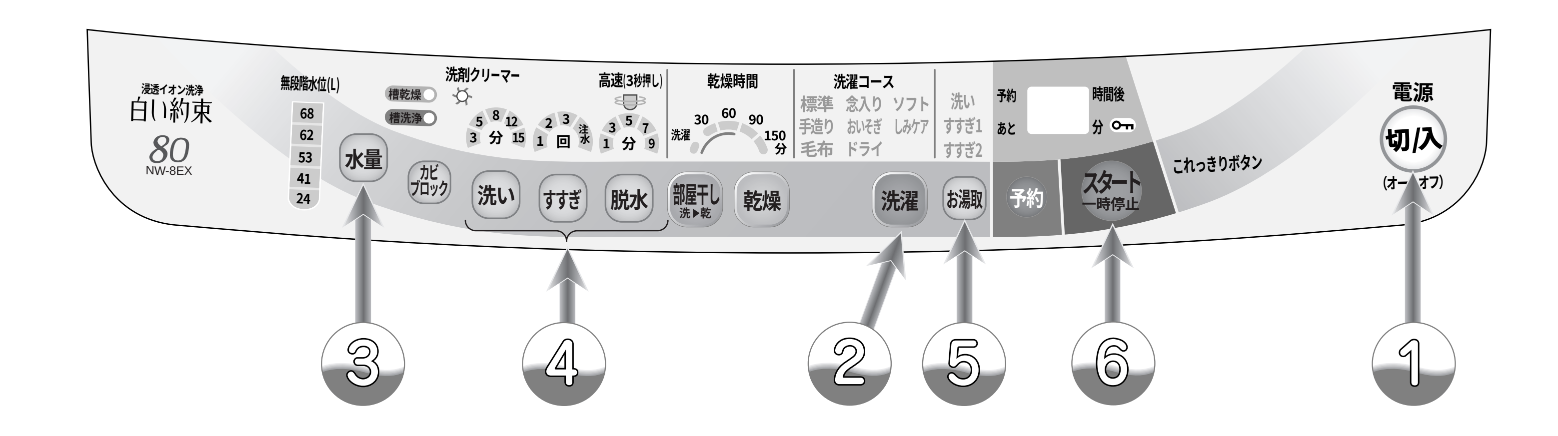
■洗いのかくはん中にときどき洗剤クリーマーが動作することがあります。
　(洗剤クリーマー内をクリーニングするためです)

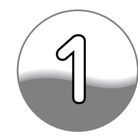
お願い
- 化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため、水位が低くなることがあります。
- 大物や厚手のものを先に入れてください。
- 水量が少ないと気になるときは、一時停止し水量ボタンでお望みの水位に変更してください。

ご注意
- 吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。



いろいろな設定でお洗濯する

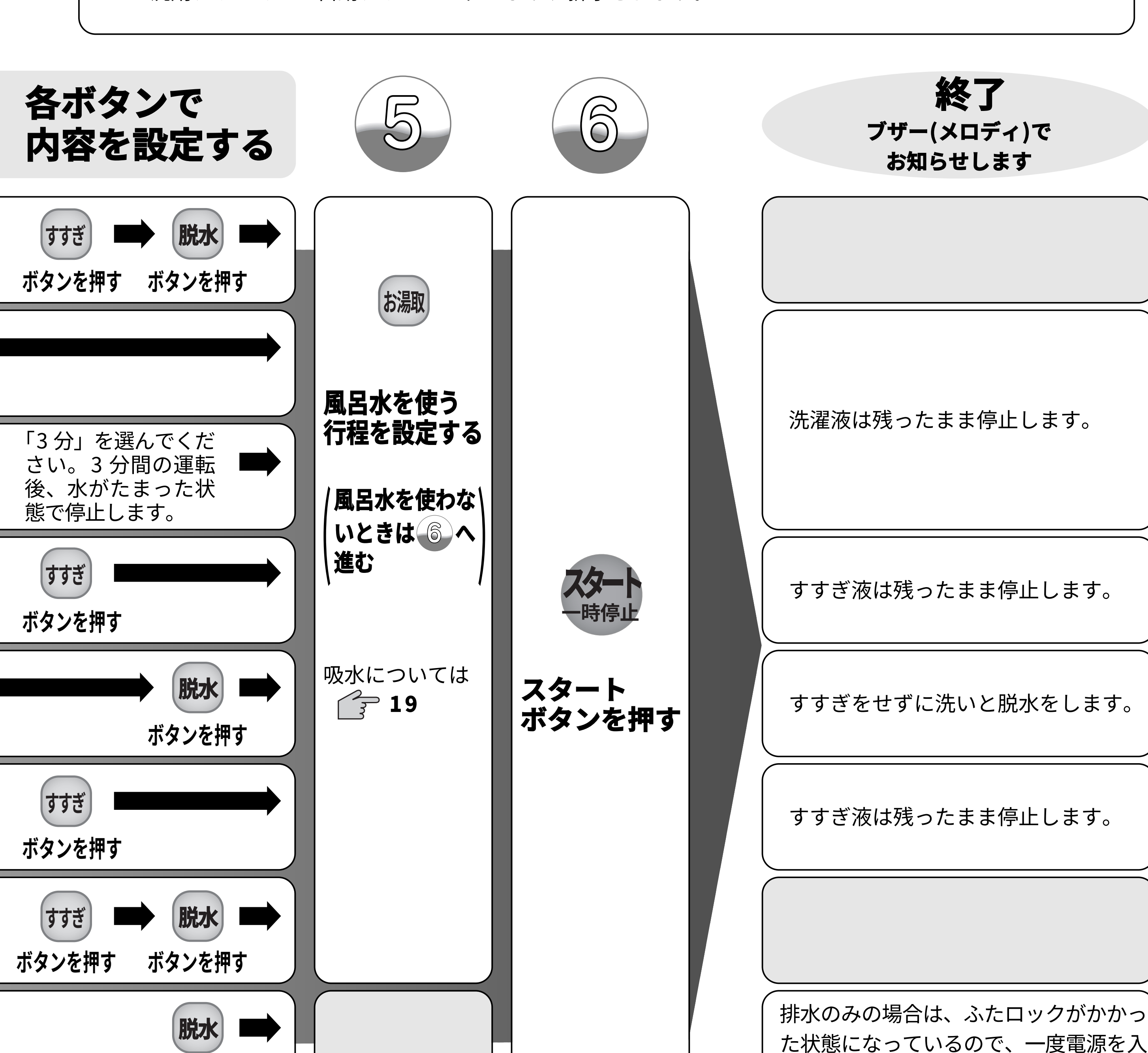


こんな場合に				
お望みの内容でお洗濯するとき **洗い→すすぎ→脱水**	**電源**  **電源スイッチを押す**	洗濯 **洗濯ボタンで「標準」を選ぶ**	水量 **水量を選ぶ** 水量の設定がないときは、センサーが自動的に決めます。	洗い **ボタンを押す**
洗濯液を２度使うとき ☞ 18 **洗いのみ**				洗い **ボタンを押す**
洗濯・脱水槽に水をためたいとき **給水のみ**			水量 **水量を選ぶ** お望みの水量を選んでください。	洗い **ボタンを押す**
しわが気になる洗濯物を脱水しないとき **洗い→すすぎ**			水量 **水量を選ぶ** 水量の設定がないときは、センサーが自動的に決めます。	洗い **ボタンを押す**
のり付けするとき **洗い→脱水**				洗い **ボタンを押す**
洗った洗濯物をすすぎたいとき **すすぎのみ**			水量 **水量を選ぶ** 水量の設定がないときは、「62L」になります。	排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき **すすぎ→脱水**				
洗濯・脱水槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき **排水のみ、脱水のみ**				排水のみは「1分」を選び、脱水が始まったら電源を「切」にしてください。

■洗い・すすぎ・脱水のみを設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。(洗濯内容は記憶されません)

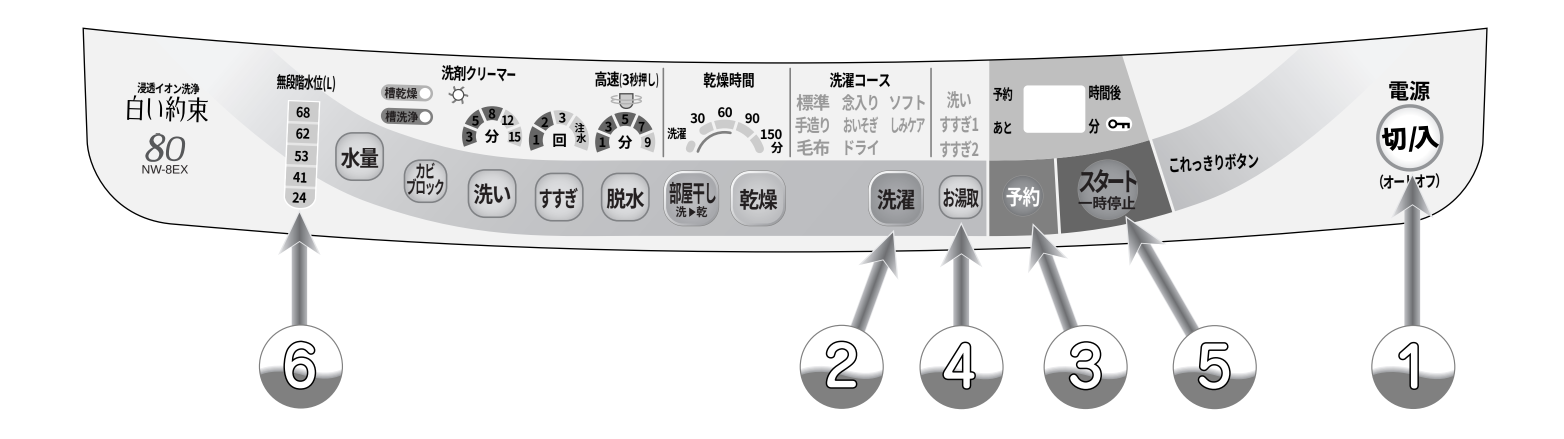
ご注意

- 洗剤クリーマー動作中に次の操作をすると、洗剤クリーマー内に水が残ることがあります。
  - 電源スイッチを「切」にする。
  - 一時停止して「洗い」の設定を解除し、再スタートする　など。
- 残水がある場合は、洗濯槽の水をすべて排水し「標準」コースで洗い「3 分」脱水「1 分」設定して、運転してください。
  - 洗剤クリーマーの自動クリーニングにより、排水されます。





予約タイマーを使ってお洗濯



1. **洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**

2. **洗濯ボタン 洗濯 を押して、洗濯するコースを点灯させる**

3. **予約ボタン 予約 を押して、仕上がり時間をセットする**

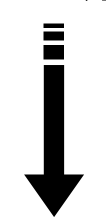
お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して 5 へ

4. **お湯取ボタン お湯取 を押して、お望みのお湯取行程を点灯させる**

5. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

6. **水量表示に従って、洗剤投入ケースに**
洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める

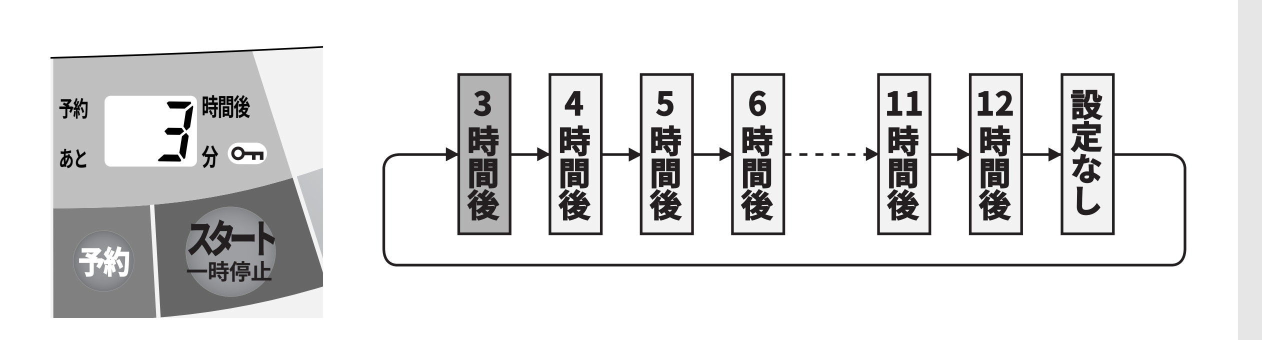


- 洗剤クリーマーが動作し、洗剤を溶かします。約２分後、表示が消え、予約モードになります。(「予約」ランプのみ点灯)
- 予約待機中に「予約」ボタンを押すと、予約内容を確認できます。

洗濯運転終了〔ブザー(メロディ)でお知らせします〕

予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

■ボタンを押すごとに設定が変わります。



■お洗濯の仕上がり時間を 3 ～ 12 時間後の各 1 時間ごとに予約できます。
　出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。

●「しみケア」、「毛布」、「ドライ」、「部屋干し」、「乾燥」、「槽乾燥」、「槽洗浄」コースは予約運転できません。

こんなときには

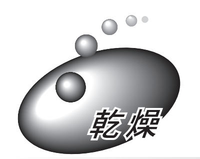
■予約内容の確認：予約を押す。　(押している間、予約内容を表示)

■予約の取り消し：電源スイッチ 切/入 を切る。

■予約の変更　　：電源スイッチ 切/入 を切り、始めからやり直す。

■今から何時間後に洗濯を終わらせるかをセットします。
■予約した時間は次回へ記憶されます。
■洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
■「しみケア」「毛布」「ドライ」「部屋干し」「乾燥」「槽乾燥」「槽洗浄」コースは予約運転できません。
■お湯取の設定は次回へ記憶されます。
■お湯取の設定のしかたは ☞19
■かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量を表示します。 ☞ 14
■使用する洗剤、および洗剤の入れかたについては、選択したコースの説明に従ってください。
■予約中はときどき洗剤クリーマーが動作します。洗剤の固まりを防ぐためです。

ご注意
- **予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒にお洗濯しないでください。**
- 電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
- 洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。
- 衣類のしわ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。
- 吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。



「乾燥」コース

⚠ 注　意



お洗濯キャップ(別売り)は使用しないでください。
- キャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

乾燥を始める前に

●ヒータを使わない省エネ乾燥方式です。
- ・熱に弱い水着やウレタン素材が入った下着も乾燥できます。
- ・温度が上がらないので、部屋の中がムシムシしません。

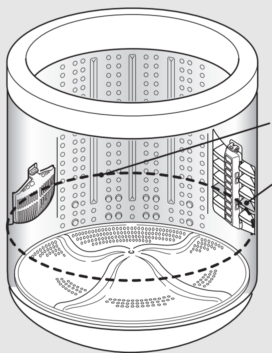
●部屋干しした場合と同等な乾き具合に仕上げることができます。
- ・乾きにくい綿製品を乾燥させるときには、別売りのドライマットをお使いください。☞ 74
  (ドライマットの使いかたについては同梱の「乾燥ガイド」をご覧ください)
- ・化繊混紡の衣類の場合、3kg を 2.5 時間で乾燥できます。

●タイマー式の乾燥ですので、乾きに関係なく終了します。
- ・衣類の量･種類、気温･湿度･室内の換気状態、季節や設置環境によって、乾き具合に差がでます。
- ・乾きムラがあるときは追加運転してください。

●洗濯・脱水槽内も乾燥させるので、洗濯槽の黒カビを抑えます。
(洗濯・脱水槽内だけを乾燥させる「槽乾燥」コースもあります ☞ 58)

■乾燥できる洗濯物の量は 3kg 以下です。(化繊混紡)

洗濯物の量が多すぎると、乾きムラが発生したり、シワつきが多くなります。

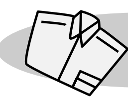


ご注意
- 衣類を入れるときには、必ずほぐして入れてください。
  容量が多すぎたり、ほぐしかたがたりない場合、「Fd」エラーがでることがあります。

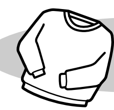
  ↓

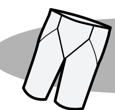
  一時停止し、衣類の量を減らし、衣類の片寄り、からみを修正後、スタートボタン(スタート/一時停止)を押してください。
  2 〜 3 回行っても「Fd」エラーがでる場合は故障が考えられますので修理を依頼してください。

■乾燥容量の目安

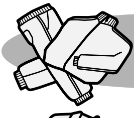

ワイシャツ (混紡：約 200g)

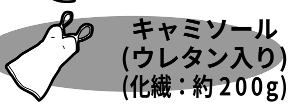

ブラウス (混紡：約 200g)

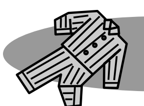

フリーストレーナ (化繊：約 500g)

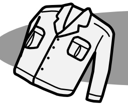

ガードル (ウレタン入り) (化繊：約 200g)


ウォッシャブルシルク (絹：約 200g)


ジャージ上下 (化繊：約 700g)


キャミソール (ウレタン入り) (化繊：約 200g)


パジャマ（上・下） (混紡：約 500g)


作業着 (混紡：約 800g)

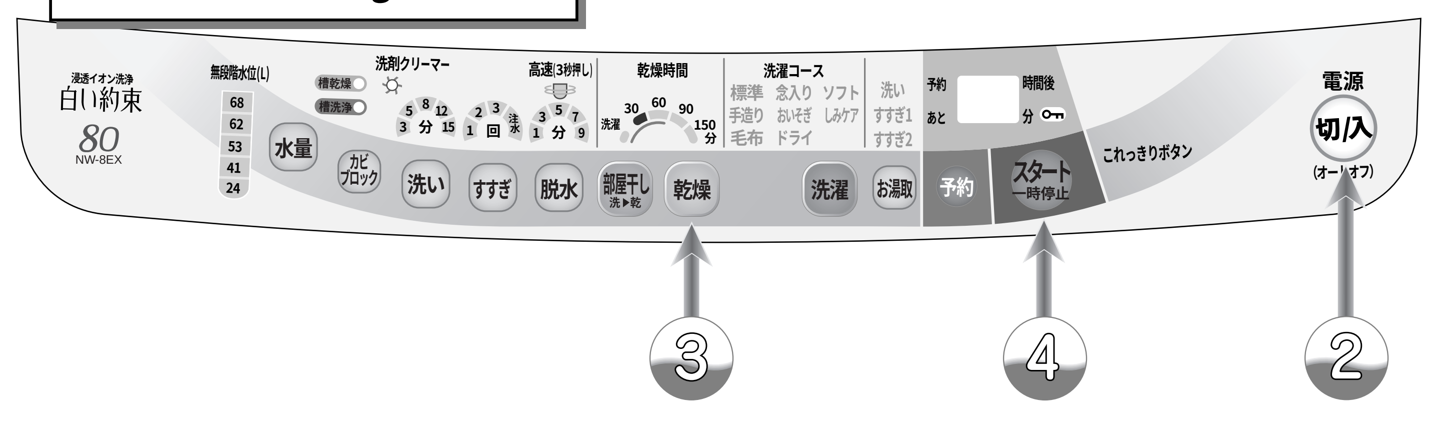
- ( )内は 1 枚あたりの重さの目安です。洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって重さは変わります。
- 3kg 以下でもかさばる衣類が多いときは、量を減らしてください。洗濯・脱水槽からはみだして、衣類を傷める恐れがあります。

■乾燥できない衣類
- ソフトコース、ドライコースで洗えないもの (☞ 28、42)
- 掛ふとん、毛布
- くつ
- 色落ちしやすい衣類
- 取扱絵表示に (ヨ ワ ク) がある衣類
- 型くずれしやすい衣類

防水性のシートや衣類は、乾燥させないでください。

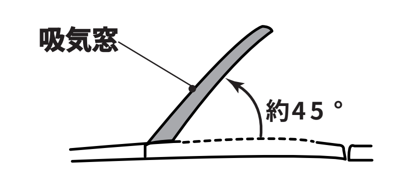
乾燥のしかた

● 乾燥容量は約 3kg です。



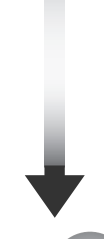
① 洗濯終了後、衣類を取り出し、ほぐして片寄らないように入れなおす

② ふたを閉め、吸気窓を開けて電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる



■吸気窓は約 45 °の位置まで開けてください。
「カクッ」という感触があります。
吸気窓を約 45 °以上は開けないでください。
無理に開けると破損する恐れがあります。

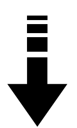
③ 乾燥ボタン 乾燥 を押して、乾燥時間をセットする



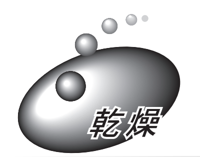
■タイマー式乾燥ですので、乾きに関係なく終了します。衣類の量・種類、気温・湿度、季節、設置環境によって乾燥不足になることがあります。
乾きムラがあるときには追加運転してください。 ☞ 54

④ スタートボタン スタート一時停止 を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

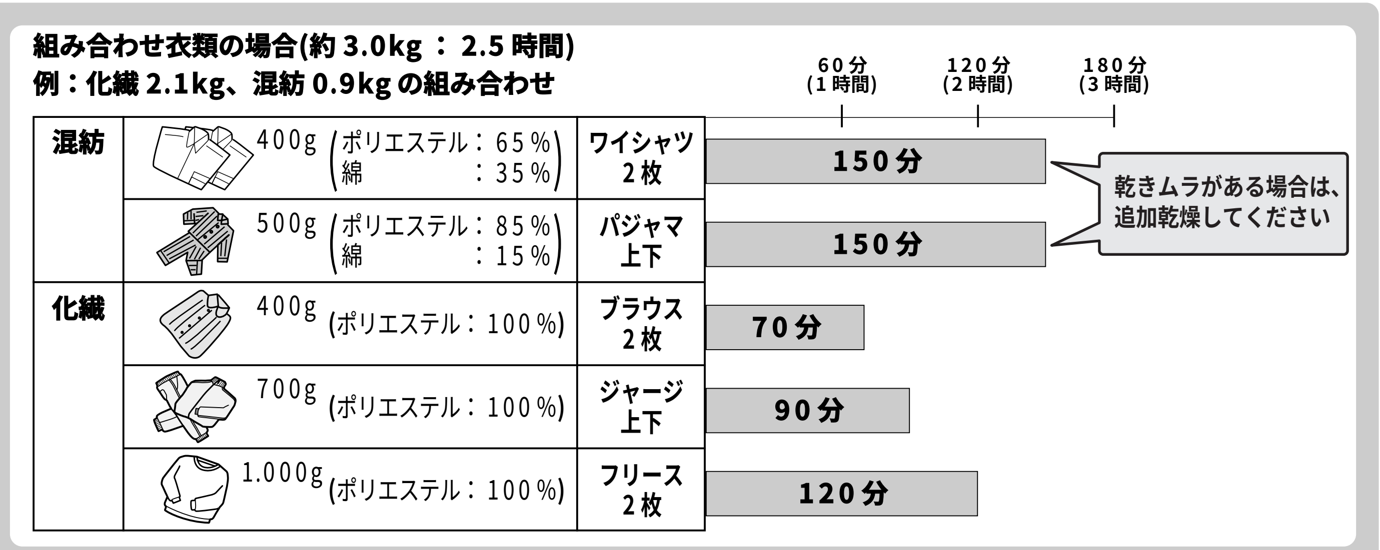


乾燥運転終了 〔ブザー(メロディ)でお知らせします〕



「乾燥」コース(続き)

■乾燥時間の目安



組み合わせ衣類の場合(約 3.0kg ： 2.5 時間)
例：化繊 2.1kg、混紡 0.9kg の組み合わせ

素材	重量	組成	衣類	乾燥時間
混紡	400g	ポリエステル：65％ 綿：35％	ワイシャツ 2枚	150分
	500g	ポリエステル：85％ 綿：15％	パジャマ上下	150分
化繊	400g	ポリエステル：100％	ブラウス 2枚	70分
	700g	ポリエステル：100％	ジャージ上下	90分
	1.000g	ポリエステル：100％	フリース 2枚	120分

※吊り干し後の生乾きや湿っぽい衣類を仕上げるコースです。

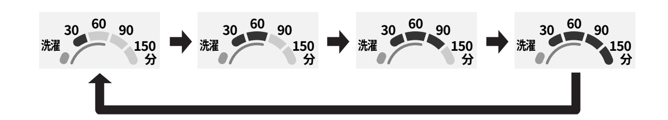
●上表は目安ですので、衣類の種類に応じて時間を設定してください。

1.裏地のある衣類は、長めに時間設定してください。
2.混紡製品で綿の割合が多い場合は、衣類の量を少なくするか、運転時間を長く設定してください。
3.風による乾燥のため、運転終了時の衣類は、季節や手の温度、設置条件により、感触が異なります。(乾燥していても、衣類の温度が低く、乾いていないと感じる場合があります。)
4.ほこり・花粉などが気になる場合は、部屋の窓を閉めて運転してください。

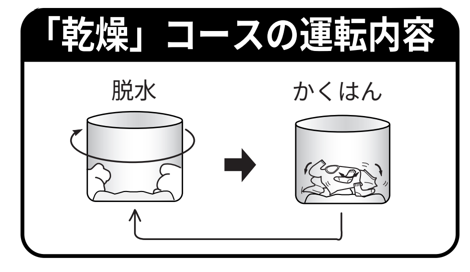
ご注意

- 水が入っているとスタートしませんので、排水してから運転してください。 ☞ 48
- 吸気窓を開け忘れると乾燥不足になる場合があります。

■乾燥ボタンを押すごとに時間の設定が変わります。



■設定時間は乾燥脱水を行なっている時間で、実際の運転時間は、ほぐし動作や衣類の片寄り修正により、5～30分程度長くなります。(設定時間により変わります)



■衣類を取り出すときは、本体を揺らさないようにしてください。
(注水口から水滴がたれるときがあります)

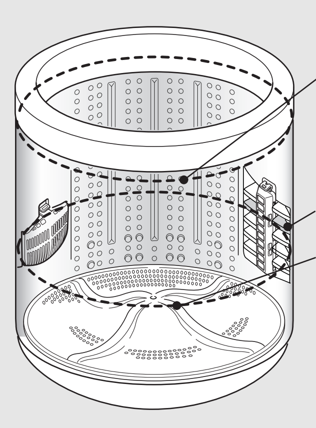
洗濯槽のお手入れ(清潔に洗濯するために)

■「槽乾燥」コースをご使用ください。
槽内を乾燥させることにより、黒カビの発生を抑えます。(運転の目安：週に1回程度)

干し時間を短縮する

3kg 以上(4.8kg 以下)の洗濯物も 1 時間の乾燥運転をすることで干し時間を約 4 割短縮できます。

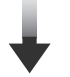
■乾燥運転できる洗濯物の量は 4.8kg 以下です。



ご注意

- 衣類を入れるときには、必ずほぐして入れてください。
  容量が多すぎたり、ほぐしかたがたりない場合、「Fd」エラーがでることがあります。

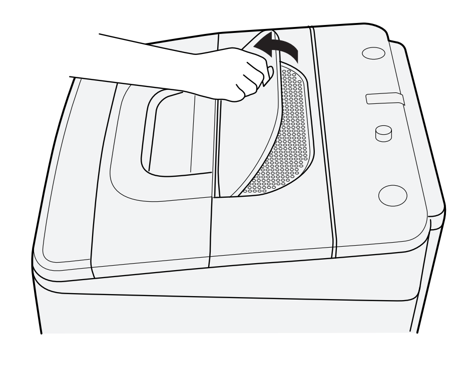
  ↓

  一時停止し、衣類の量を減らし、衣類の片寄り、からみを修正後、スタートボタン  を押してください。
  ２～３回行っても「Fd」エラーがでる場合は故障が考えられますので修理を依頼してください。

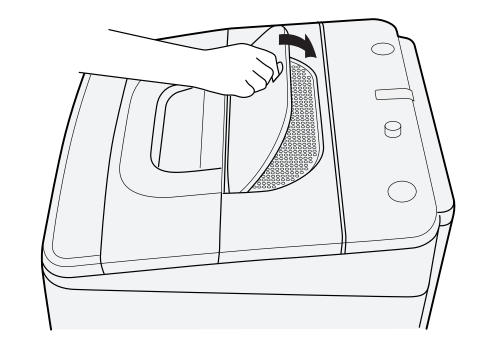
吸気ネットのお手入れ

吸気ネットが汚れたときは、柔らかい布でふき取ってください。

1 **吸気窓を約 45 °の位置まで(「カクッ」という感触があります)開け、やわらかい布で汚れをふき取る**

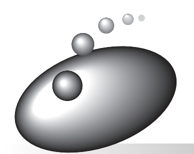


2 **吸気窓を閉める**



ご注意

- 吸気窓は約 45 °までしか開きません。無理に開くと破損する恐れがあります。
- ホコリなどが洗濯槽の中に落ちる恐れがありますので、洗濯物が入っていないときに行ってください。



チャイルドロック機構について

万一のけがやお子様などの安全のために、すすぎ 1 回目の脱水開始後は自動的にふたがロックされます。

ふたを開けたいときは

 を押す ➡ 洗濯動作が止まるとロックが解除します。

再スタートすると

 を押す ➡ 洗濯している行程に関係なくふたがロックされます。

■洗いの給水後にふたをロックするように設定できます。(いたずら防止モード)

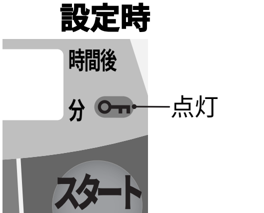
1 ふたを閉め、電源 切/入 を押す。

2 洗い を 3 秒以上押す。

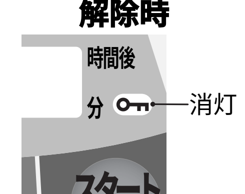
- 設定を解除するときは、洗い を 3 秒以上押してください。
- いたずら防止モードの設定内容は次回に記憶されます。

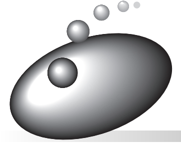
3 電源を切る。

設定時



解除時





ブザー(メロディ)音を変えたいときは

メロディアラームは、3 種類のメロディと電子ブザーに変えることができます。
また、終了ブザー、終了予告音を消すこともできます。次の手順で行ってください。

■終了メロディ(ブザー)変更方法

1 電源スイッチを「入」にする。

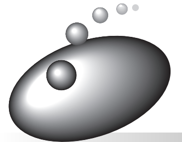
2 水量ボタン 水量 を 3 秒以上押すごとに、次のように切り替わります。

→ メロディ1 (初期設定) → メロディ2 → メロディ3 → ブザー → 音なし (ボタン受付音あり) → 音なし ─

- 設定されると各メロディ音が鳴ります。音なし(ボタン受付音あり)のときは「ピー」、音なしのときは「ピッ」と鳴り、設定完了をお知らせします。

■終了予告音(約 10 分前のチャイム)変更方法

電源スイッチを「入」後、スタート一時停止 ボタンの 3 秒以上押しで消すことができます。
元に戻すときは、同じ操作をしてください。
設定完了は、「ピッ・ピッ・終了予告音」でお知らせします。
設定解除は、「ピッ・ピッ・ピッ」でお知らせします。
(脱水中、衣類のアンバランスで安全スイッチが働いて脱水をやり直したときはチャイムは鳴りません)

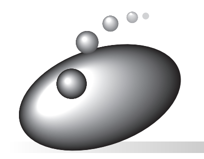


自動振動制御システムについて

衣類の位置のアンバランスによっておこる高速脱水時の過剰な振動を、振動センサーで見張って防ぎます。

高速脱水中に振動が大きいと検知した場合、脱水回転数を下げて時間を延長します。(＋ 1 ～ 5 分)

- 脱水運転中に残時間が増えるのは、回転を下げたことによる脱水不足を防ぐためです。
- 自動振動制御システムは、脱水運転中のみ動作します。洗いや乾燥運転中は動作しません。
- 自動振動制御システムは、「部屋干し」、「乾燥」コースは動作しません。



使用上のご注意

運転中は電源プラグを抜かない

- 故障の原因になりますので、必ず一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

結露に注意

- 夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で洗濯機の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
- この場合は、洗濯機用トレー(YT-1)の使用をお勧めします。☞ 74

洗剤は入れすぎない

- 多く入れても洗浄力はそれ程変わりません。
- 逆にすすぎが不十分になったり、泡による弊害や故障の恐れがあります。
- 洗剤が溶け残ったり、水漏れの原因になります。

洗濯物は入れすぎない

- 衣類が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。
  洗濯量については ☞ 12
- 洗濯時間が長くなったり、乾きむらになることがあります。

テレビやラジオを近づけない

- テレビに線が入ったり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

脱水終了時、ふたのロックが解除されても洗濯・脱水槽が回っているとき

- ただちに使用を中止し、修理を依頼してください。

電源スイッチを切ったあと約 5 秒間(コース表示のランプが消灯するまで)は電源スイッチを受け付けません。

- 再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから、電源スイッチを押してください。

鋭利な物でボタンを押さない

- 破損・故障の原因になります。

入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う

- 色移りや変色を防ぐためです。

ファスナーは必ず閉める

- 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

操作パネル付近に磁石、磁気カード(キャッシュカードなど)を近づけない

- 誤動作やカードが使えなくなることがあります。

吸気窓を開けたまま、ふたの開閉をしない

- 破損の原因になります。

漂白剤などを使用したとき

洗濯時、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムなどの薬剤をご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。

- 洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥すると、本体の寿命を縮めます。

ジーンズなどの厚手の衣類だけをお洗濯すると、衣類の片寄りによって、安全スイッチが働きやすくなります。

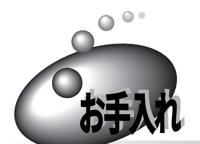
乾燥中の換気は十分に

衣類を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。

- 換気が不十分な場合は、窓や壁などが結露する場合があります。

のり付けした衣類は本機では乾燥しない

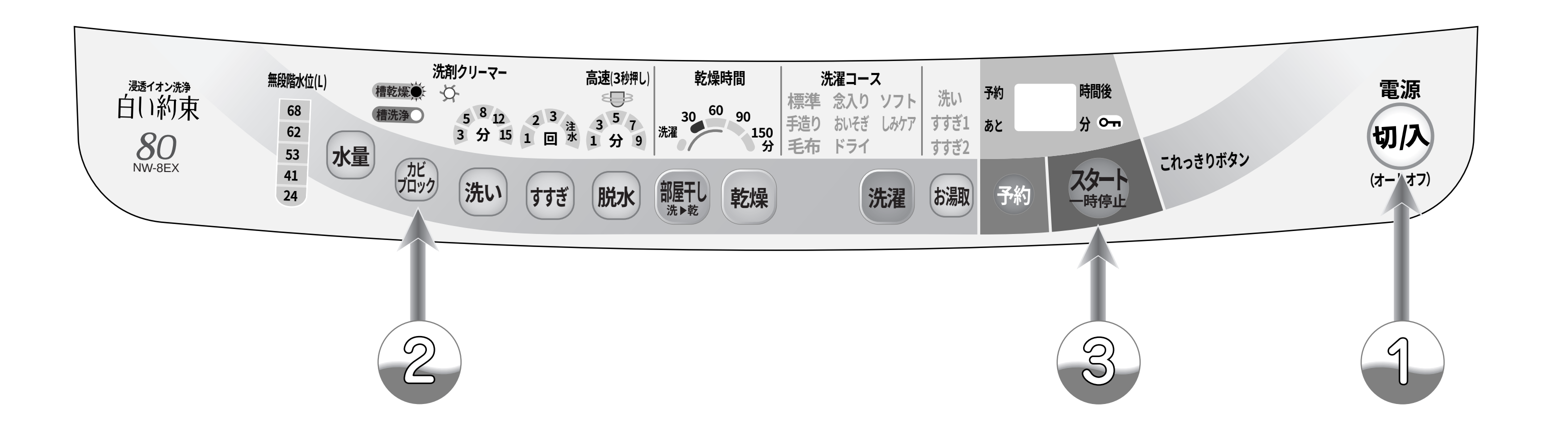
- 洗濯時にのり付けした衣類も乾燥しないでください。
- 糸くずフィルターの目づまりや故障の原因になります。



「槽乾燥」コース(カビブロック)

お手入れのしかた

20分間の乾燥運転で洗濯・脱水槽内を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

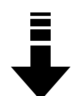


1 電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

2 カビブロックボタン カビブロック を押して、「槽乾燥」を点灯させる

3 スタートボタン スタート一時停止 を押す

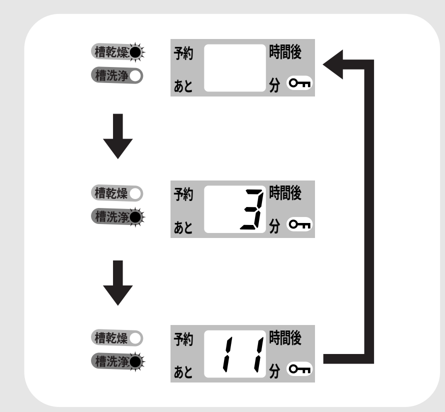
(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)



槽乾燥運転終了

〔メロディ(ブザー)でお知らせします〕

- カビブロックボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動し、コースが切り替わります。

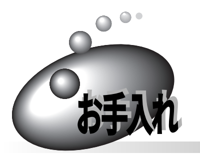


- 「槽洗浄」コースは ☞ 59

- 衣類は入れないでください。
- 吸気窓を開けたほうが槽乾燥をする上でより効果が上がります。

「槽乾燥」コースの運転内容

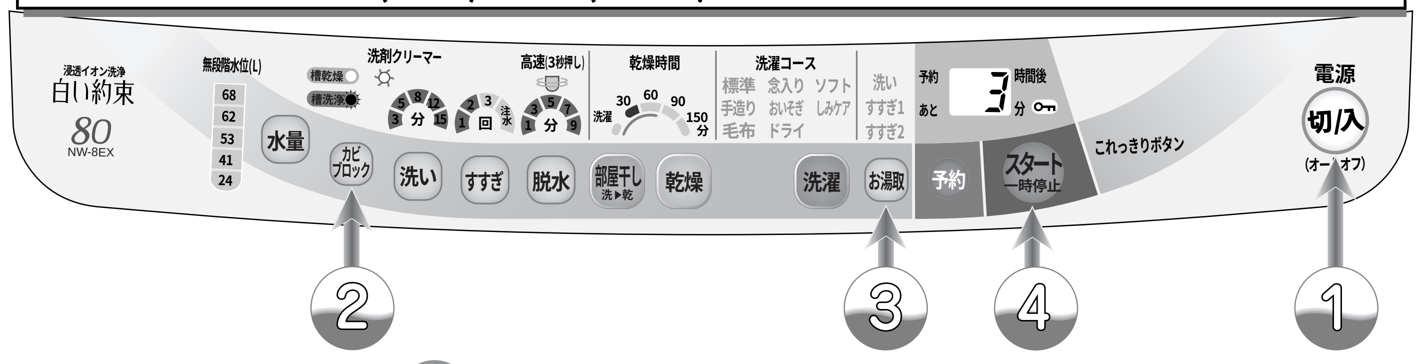
約20分間脱水



「槽洗浄」コース(カビブロック)

お手入れのしかた

- 洗濯槽クリーナーは、直接洗濯・脱水槽に入れてください。
- ステンレス槽は石けんカスやカビがつきにくくなっていますが、長期間使用すると石けんカスが発生することがあります。普段のお手入れ(3 時間)とお掃除(11 時間)の 2 コースから選んで、洗濯・脱水槽を洗ってください。





1 電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

2 カビブロックボタン カビブロック を押して、「槽洗浄 3 時間」または「槽洗浄 11 時間」を点灯させる

- カビブロックボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動し、コースが切り替わります。☞58
- 「3 時間」コースは 2 ヶ月に一度を目安に、「11 時間」コースは石けんカスが発生したときや、お掃除したいときにご使用ください。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して 4 へ

3 お湯取ボタン お湯取 を押して、お望みのお湯取行程を点灯させる

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。

4 洗濯槽クリーナーを洗濯・脱水槽に入れ、ふたを閉める

(すすぎ終了後に約 30 分間乾燥運転します(自動運転)。洗濯・脱水槽内を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるためです)

- かくはんとつけ置きを行い、すすぎ、脱水をします。(各々約 2 時間半、約 10 時間半)
- **洗濯槽クリーナーは下記をご使用ください。**
  「3 時間」コース：
  市販の酸素系漂白剤 250g(約 1 本)
  「11 時間」コース：
  洗濯槽クリーナー(☞74)

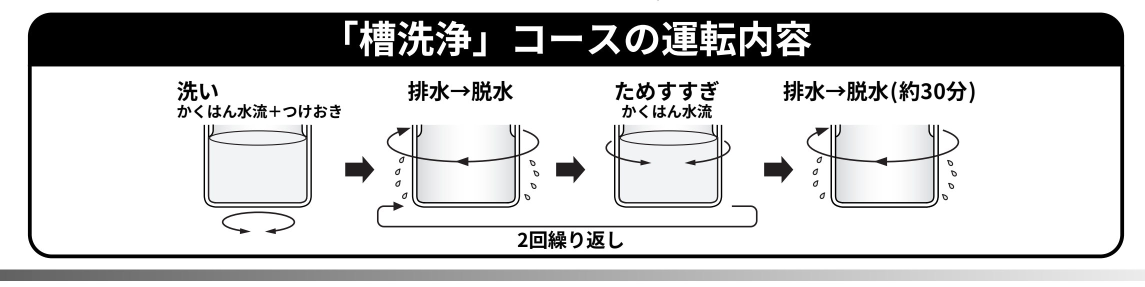
5 スタートボタン スタート 一時停止 を押す

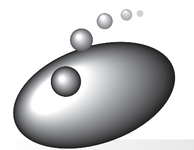
(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

- ふだんお使いの洗剤は使用しないでください。洗浄効果がありません。
- 衣類は入れないでください。
- 最終脱水時に吸気窓を開けたほうが槽乾燥をする上でより効果が上がります。

槽洗浄運転終了 〔メロディ(ブザー)でお知らせします〕

「槽洗浄」コースの運転内容





お手入れのしかた

洗濯・脱水槽のさびにご注意を

ステンレス槽は、さびにくい性質を持っていますが、次のような場合には、さびが発生することがあります。

① ヘアピンやピンなどの、さびやすい鉄製品が洗濯・脱水槽に残り、接触したまま放置したとき。
② 赤さびや鉄粉などの混じった水が洗濯・脱水槽内に入って、赤さびが洗濯・脱水槽に付着したとき。

さびに気がついたら、市販のクリームクレンザーをスポンジか布につけて、さびを取り除いてください。
(詳しくはクリームクレンザーの表示をご覧ください)

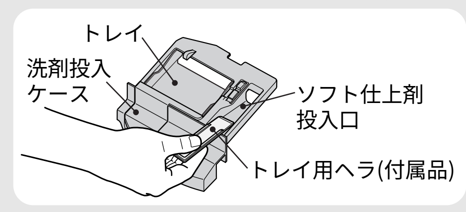
- 金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷つけ、洗濯・脱水槽がさびやすくなりますので使用しないでください。

さびの発生を防ぐために、次のことをお守りください。

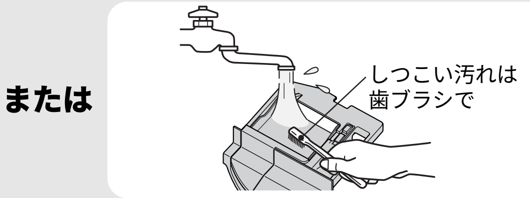
- 長期間、洗濯・脱水槽に水や塩素系の漂白剤を入れたままにしないでください。

洗剤投入ケースのお手入れ(落下すると破損しますので、取り扱いにご注意ください)

■洗剤や仕上剤が残っている場合、付属のトレイ用ヘラでそぐか、水で洗い流してください。



または



- トレイ用ヘラを洗剤クリーマー内に落とさないようご注意ください。

- 汚れがひどいときは、約 50 ℃のお湯に約 5 分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
- 洗濯機に取り付ける前に、ケースの水気をふき取ってください。
- 凍結したときは、洗剤投入ケースにお湯(40 ℃)を入れてください。
- 洗剤投入ケースと洗剤トレイは取り外さないでください。

洗剤クリーマーのお手入れ

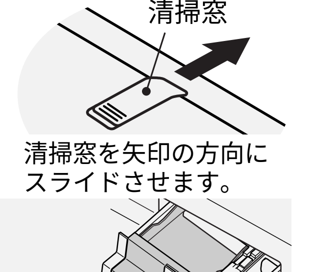
洗剤クリーマー内は、お洗濯のたびに自動クリーニングしていますが、定期的に洗剤クリーマー内に洗剤の溶け残りがないか確認し、残っているときはお手入れをしてください。また、次のような場合、お手入れが必要になります。

- 誤って粉石けんや洗濯のりを入れた場合
- 粉末合成洗剤やソフト仕上げ剤を投入したまま長時間放置（12 時間以上）した場合

お手入れするときは、必ず電源プラグを抜いてください。万一のけがを防止するためです。

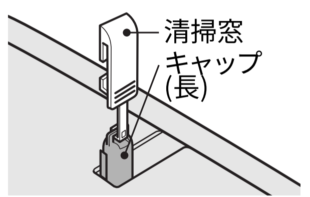
1 清掃窓と洗剤投入ケースを取り外す

清掃窓を矢印の方向にスライドさせます。

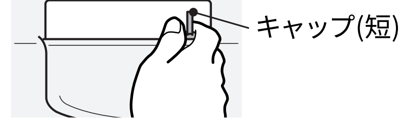


洗剤投入ケースを取り外します。

2 内部のキャップを外し、きれいに洗う

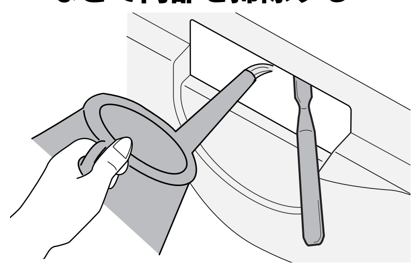


- 清掃窓に付いているフックをキャップの穴に引っ掛けて外してください。



- 洗剤投入ケースの取り出し口から、キャップ(短)をつまみ、取り出してください。

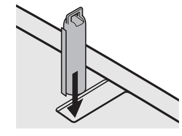
3 洗剤投入ケースの取り出し口から水を入れ、歯ブラシなどで内部を掃除する



- 洗剤投入ケースの取り出し口からじょうろなどで水を入れ、掃除してください。
- **水があふれでて、周囲に水がかからないように注意してください。**

4 キャップ(長)(短)、清掃窓、洗剤投入ケースを元通りにセットし、次の運転をする

- 標準コースで「洗い」3 分、「ため 1 回」、「脱水」1 分をセットし運転をスタートする。☞ 48
(洗剤クリーマーの自動クリーニングをするためです)
- キャップの再装着の際は、根元までしっかり「カチッ」と音がするまで押し込んでください。(洗剤、ソフト仕上げ剤が正常に投入できなくなります)
- キャップ(長)には取付方向があります。図のように入れてください。



洗剤クリーマーのお手入れ(続き)

■洗剤クリーマー内で洗剤が固まってしまったときは、下記の方法でお掃除することができます。

① 洗剤投入ケースを開け、お湯(40 ℃以下)を約 200cc 入れる
(お湯をこぼさないようにゆっくり入れてください)
(お湯を入れ過ぎると、洗剤クリーマー内からお湯が抜けてしまう場合がありますので、ご注意ください)

ソフト仕上剤投入口
お湯
洗剤投入口

② ケースを閉めて、8 時間程度放置する
(固まった洗剤をやわらかくするためです)

③ 電源を入れ、「洗濯」ボタンを押して、「標準」コースを選ぶ
(洗剤クリーマーのランプが点灯していることを確認してください)

④ 水量、洗い、すすぎ、脱水のボタンを押して、水量「24L」、洗い「3 分」、「ため 1 回」、脱水「1 分」を選ぶ



⑤ スタートボタンを押して、ふたを閉める



⑥ 運転終了

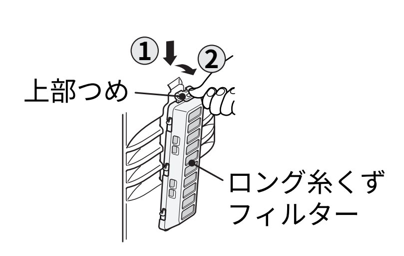


⑦ 洗剤が固まりで残っている場合は、①～⑥ を再度行うか、歯ブラシで(60)お手入れしてください。
(大きな固まりで残っていなければ、何度かご使用の間にクリーニングされます)

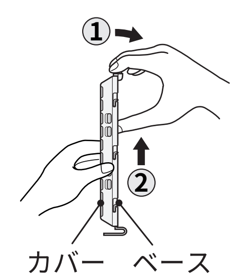
上記のお手入れをしても、内部の洗剤残りが除去できない場合は、使用を中止してお買上げの販売店にメンテナンスをご相談ください。

ロング糸くずフィルターのお手入れ (毎回のお洗濯ごとに必ず行ってください。)

1 上部つめを押したまま手前に倒し、フィルターを取り出す。



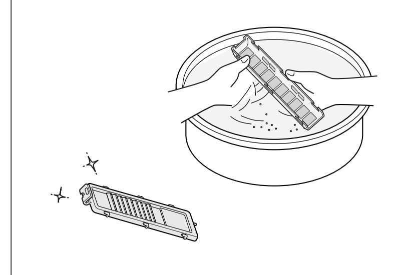
2 カバーからベースを外す。



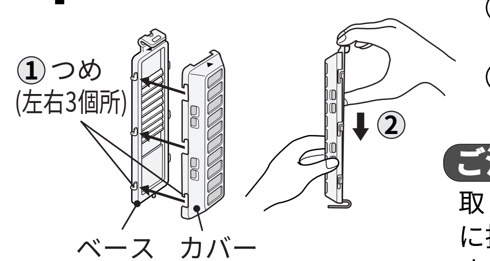
①矢印方向に引き
②上に押し上げる

ご注意
取り外すときに嵌合つめに指をはさむ恐れがありますのでご注意ください。

3 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす。



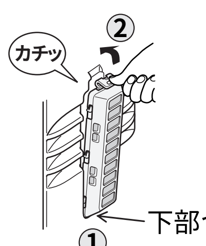
4 カバーとベースを取り付ける。



①両脇の嵌合つめを合わせる
②ベースを矢印方向へ押しセットする。

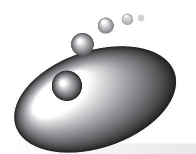
ご注意
取り付けるときに嵌合つめに指をはさむ恐れがありますのでご注意ください。

5 洗濯槽にフィルターを取り付ける。



①下部つめを穴に入れ
②つめを押しながらカチッと音がするまで押し込む
(フィルターを軽く引っ張って、外れないことを確認してください)

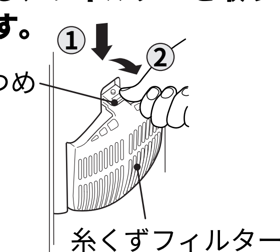
お手入れ・アフターサービス



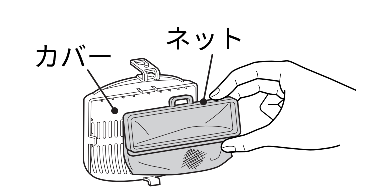
お手入れのしかた(続き)

下部糸くずフィルターのお手入れ (毎回のお洗濯ごとに必ず行ってください。)

1 **つめを押したまま手前に倒し、フィルターを取り出す。**



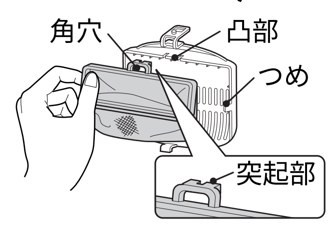
2 **カバーからネットを外す。**



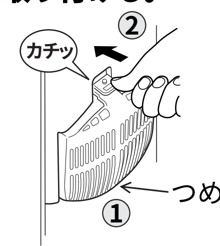
3 **糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす。目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除します。**



4 **カバーの凸部にネットの角穴を入れ、左右のつめにきちんとはめる。(ネットの角穴の突起部がカバー側になるように入れてください)**



5 **洗濯・脱水槽にフィルターを取り付ける。**



①カバー下部のつめを入れ
②つめを押しこみながらカチッと音がするまで押し込む

ご注意

- 糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
- 糸くずフィルターを外した状態でお洗濯をしないでください。衣類を傷つける恐れがあります。
- 糸くずフィルターを正しくセットしないと、衣類を傷つけたり、フィルターを破損する恐れあります。

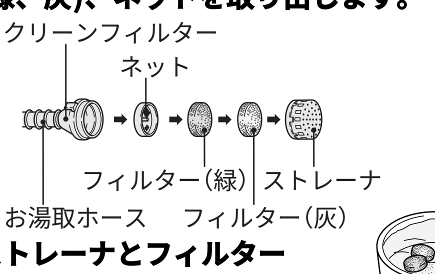
お願い

- 糸くずフィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。
  ロング糸くずフィルター(部品番号 NW-8CX-004)
  下部糸くずフィルター　(部品番号 NW-7BY-008)
  ☞74

クリーンフィルターのお手入れ

クリーンフィルターおよびフィルターなどにごみが詰まったまま使用すると、風呂水ポンプの吸水性能が下がり、風呂水の出かたが悪くなります。

1 **ストレーナを回しながら外し、フィルター(緑、灰)、ネットを取り出します。**



2 **ストレーナとフィルターを水洗いします。**

3 **ネットは歯ブラシなどで掃除します。**

ネット

4 **お湯取りホースの中に、強い水流で水道水を流し込み、ホースの中のごみを洗い流してください。**

クリーンフィルター

5 **元どおりに取り付けます。ネットとフィルターを入れてからストレーナを取り付けてください。**

ご注意

- ネット、フィルターおよびストレーナは、必ず取り付けてご使用ください。取り付けないと、風呂水ポンプの故障の原因になります。

お願い

- 長期間ご使用にならないときは、お湯取ホースの水をよく抜いておいてください。
- 冬期にお湯取ホースが凍結すると、ひび割れが生じ、吸水できない場合があります。

- ネット、フィルターは消耗品です。
  フィルターを紛失または破損したときは、販売店でお買い求めください。
  (フィルター(緑)(灰)セット　部品番号 NW-8S3-041)
  (ネット　部品番号 NW-7S-057)
  ☞74
- お湯取ホースがつぶれたり破損した場合は、販売店でお買い求めください。
  (お湯取ホース(約 4m) 部品番号 NW-9S3-031)
  (お湯取ホース(約 7m) 部品番号 NW-9S3-028)
  ☞74

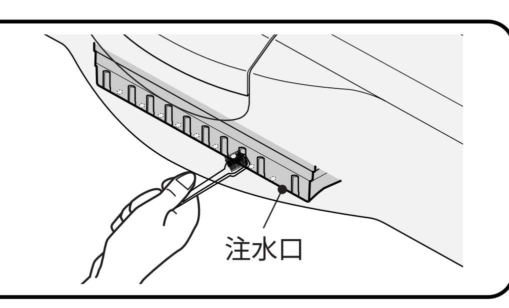


注水口のお手入れ

注水口はシャワー状に注水するための穴があいています。長期間のご使用により、注水口にごみや洗剤がたまり、水の出が悪くなったり、シャワーの穴以外から水が出てくることがありますので、定期的にお手入れをしてください。

- 歯ブラシなどでシャワーの穴を掃除してください。

お手入れするときは、必ず電源プラグを抜いてください。万一のけがを防止するためです。



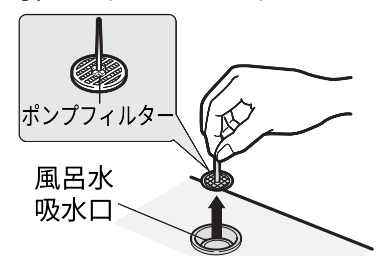
風呂水吸水口のお手入れ

ポンプフィルターにごみが詰まったまま使用すると風呂水ポンプの吸水性能が下がり、風呂水の出かたが悪くなります。

1 **風呂水吸水口からお湯取ホースを外す。（外しかたは ☞ 67）**

2 **風呂水吸水口の中からポンプフィルターを取り出す。**

- ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。



- 指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

3 **ポンプフィルターに付いたごみを洗い流す。**

4 **元どおり取り付ける。**

ご注意
- ポンプフィルターは必ず取り付けてください。取り付けないと風呂水ポンプの故障の原因になります。

お願い
- ポンプフィルターを紛失または破損したときは販売店でお買い求めください。
  （部品番号 NW-7S-052）☞ **74**

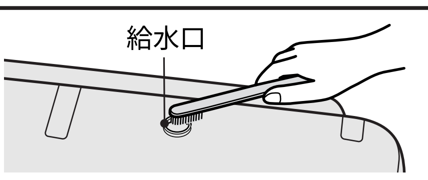
給水口のお手入れ

ごみがたまると水の出が悪くなります。

1 **水栓を閉じて、給水ホースを外す。（外しかたは ☞ 66）**

2 **給水口の網にたまったごみを、取り除く。**

- ごみが取れにくいときは、ペンチなどで網を外して掃除します。

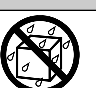


ご注意 ● 外した網は必ず元に戻してください。戻さないと給水弁の故障の原因になります。

本体のお手入れ

- **本体やパネル部の汚れは、柔らかい布でふき取ってください。**
- **風呂水を使ったあとなど吸気窓がくもることがあります。柔らかい布でふいてください。**

⚠ 警　告

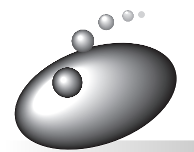


お手入れするときは、本体各部に直接水をかけない
- ショート・感電の原因となります。



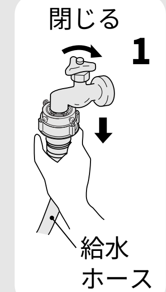
ご注意
- ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください。
- 洗濯機のふたなどのプラスチック部分に洗剤がついたときは、すぐにふきとってください。放置すると傷むことがあります。





お手入れのしかた(続き)

凍結の恐れのあるとき



1 水栓を閉じる。

2 「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して運転する。

3 給水ホースを外し、下に向ける。
- 給水ホースの先にバケツなどを置き、水を受ける。

4 30秒ぐらい運転して止める。
- 給水ホース内の残水を抜きます。

5 浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す。
(吸水つぎての外しかたは ☞ 67)

6 排水ホースを倒す。

7 「脱水」のみをセットして、30秒ぐらい運転する。 ☞ 48

8 電源スイッチを「切」にする。
- 洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜き、排水バルブを開いたままにするためです。

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、洗濯機のうしろ側(上部)を毛布などで保温してください。



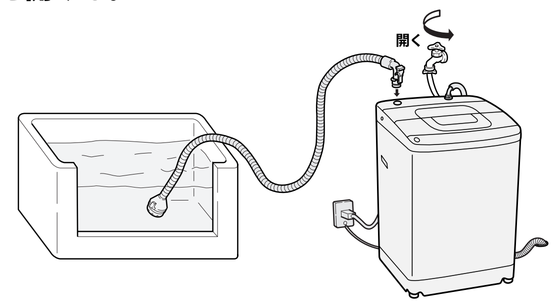
もし凍結したときには

1 給水ホースを外し、約40℃程度のお湯につける。

お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。

2 約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に2～3L入れ約10分間放置する。

3 給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける。



4 電源スイッチを入れ、スタートボタンを押し、放置する。(給水弁を解凍します)

通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約20分程度)

5 次の3点を確認する。

①手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか
➡ 回せることを確認

②電源スイッチを入れ「排水のみ」☞ 48をスタートし、排水するかどうか
➡ 排水することを確認

③風呂水が吸水されるかどうか
➡ 吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、2～4を繰り返してください。

⚠ 注 意



断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、「槽洗浄」コースを選んで、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く(長期間使用しなかった場合も同様)

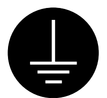
- 給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。



据え付け

洗濯機の据え付けは、必ずお買い上げの販売店、または専門工事店にご依頼ください。
詳しくは「据付説明書」をお読みください。

⚠ 警　告


アース接続

アース線は必ず取り付ける。

- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠ 注　意


水もれ

洗濯前は必ず水道栓を開いて、水もれがないか確認する。

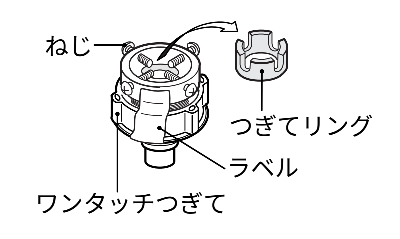
- ねじが緩んだりしていると、水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

ワンタッチつぎての取り付けかた

■ワンタッチつぎての取り付け

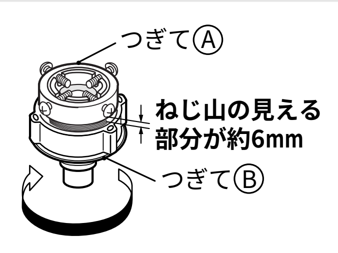
1 水栓の直径を確認する。

- 直径が 2cm 以上のときは、つぎてリングを外します。



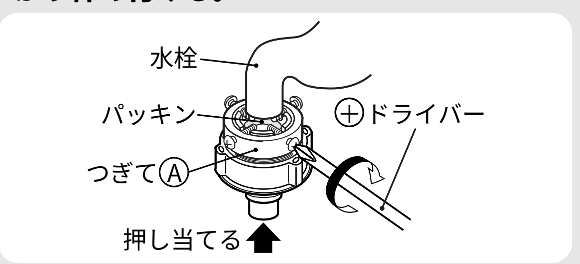
2 つぎてⒶ、Ⓑとのすき間(約 6mm)を確認する。

- つぎてⒷを矢印方向に回し、すき間を調節します。

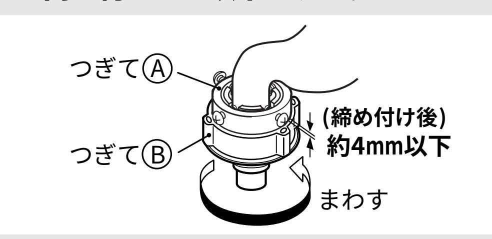


3 つぎてⒶのねじ 4 本を水栓の幅までゆるめ、水栓先端に押し当てる。

4 壁側になるねじを先に手で締め、水栓がパッキンの中心になるように、ねじを均等にしっかり締め付ける。



5 つぎてⒷを矢印方向に回し、つぎてⒶとⒷのすき間を約 4mm 以下にする。



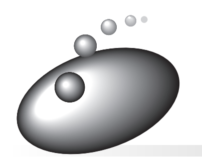
⚠ 注　意



ワンタッチつぎてを必ず使用し、つぎてⒷをしっかり締め付ける。

- 付属品以外のつぎてを使用すると、水漏れの原因になります。

- 長期間のご使用で、ねじやつぎてⒶ、Ⓑが緩んだりすると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。**2 ～ 5** の手順により取り付け直してください。
- ねじやつぎてⒶ、Ⓑをさらに締め付けたり、付け直しても不具合なときはワンタッチつぎてと給水ホースを取り換えてください。
(転居のときなど、ワンタッチつぎてを取り付け直すときにも同じ作業を行ってください)



据え付け(続き)

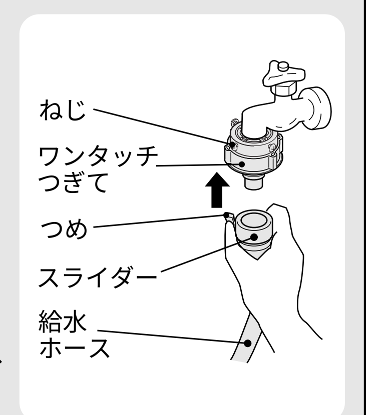
給水ホースの取り付けかた・外しかた

水栓

■取り付けかた

1 **スライダーを押し下げ、ワンタッチつぎてに差し込む。**

2 **スライダーを離して、「パチン」と音がするまで給水ホースを押し上げる。**
- 給水ホースをひっぱり、簡単に抜けないことを確認します。

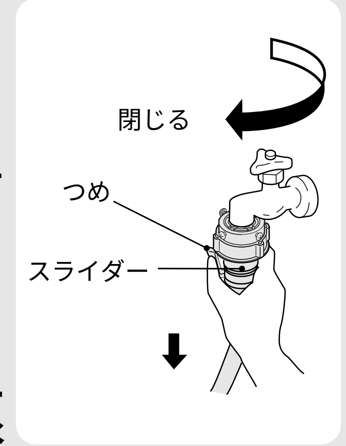


■外しかた

1 **水栓を閉じる。**

2 **「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して約10秒間運転する。**
- 外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 **つめを外し、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外す。**



本体

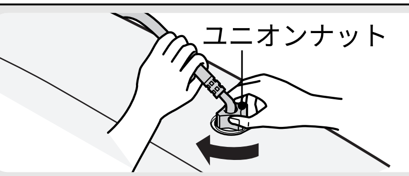
■ユニオンナットの取り付けかた

ユニオンナットを矢印方向に回して、給水口にしっかり締め付けます。



⚠ 注　意

給水ホースの本体接続のユニオンナットはしっかり締め付ける。
- 水漏れの原因になります。



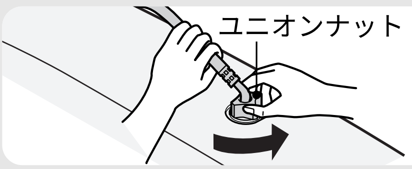
- ユニオンナットの締め付けが十分でないと、水漏れします。

■ユニオンナットの外しかた

1 **水栓を閉じる。**

2 **「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して約10秒間運転する。**
- 外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 **ユニオンナットを矢印方向に回して外します。**



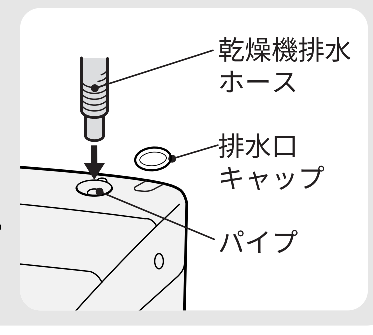
- 給水ホースおよびワンタッチつぎては、付属品を使用してください。
- 長期のご使用でねじ、ワンタッチつぎてやユニオンナットが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。緩んでいる場合は、さらに締め付けてください。
- ねじやワンタッチつぎてをさらに締め付けたり、付け直しても不具合なときは、ワンタッチつぎてと給水ホースを取り換えてください。

除湿形乾燥機と組み合わせるとき

1 **排水口キャップを外す。(洗濯機の右側後部)**

2 **内部のパイプに乾燥機の排水ホースを回しながら、奥まで差し込む。**

3 **乾燥機の排水ホースをひっぱってみて、簡単に抜けないことを確認する。**
- 水栓や風呂水ポンプにつながないでください。



お湯取ホースの取り付けかた・外しかた

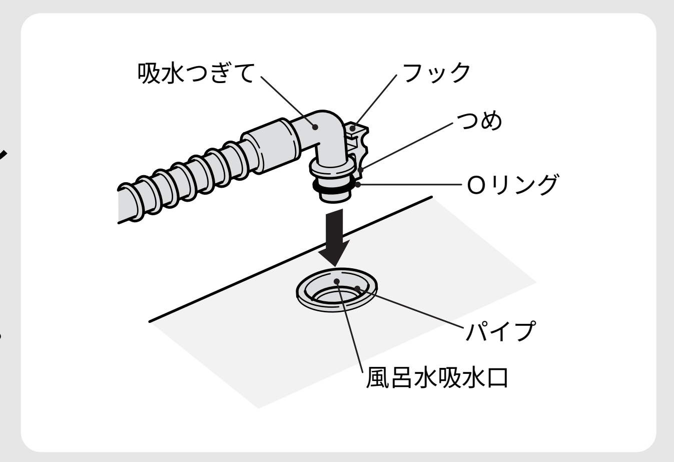
ご使用になる前に必ずお湯取ホースにクリーンフィルターを取り付けてください。 **据付説明書**

■取り付けかた

1 **風呂水吸水口キャップを外す。**

2 **お湯取ホースの吸水つぎてを風呂水吸水口のパイプに確実に差し込む。**

- 吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
- 入りにくい場合は、少し回しながら押してください。
- 吸水つぎてには、O リングが付いています。O リングを外したり傷つけないでください。外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。



■外しかた

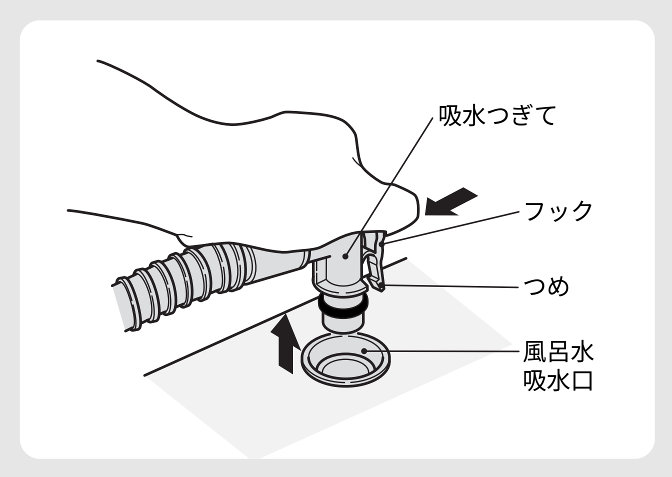
1 **浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出す。**

2 **吸水つぎてを取り外す。**

- 吸水つぎてのフックを指で押し、つめを外してゆっくり持ち上げます。外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

ご注意

- 吸水つぎてを本体から外さない状態で、お湯取ホースを持ち上げると、ホース内の残水が洗濯・脱水槽内に逆流し、脱水の終わった衣類を濡らす恐れがあります。

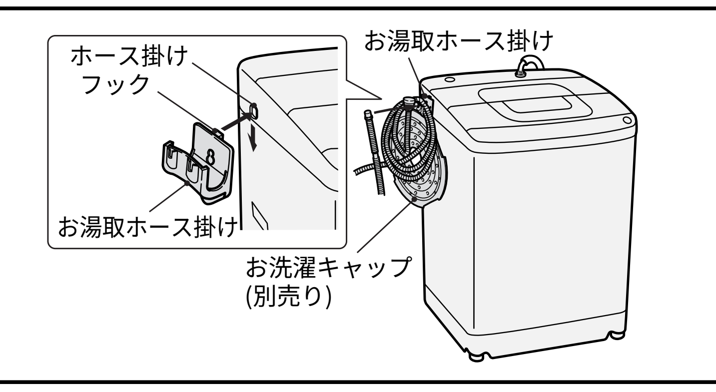


お湯取ホース掛けの使いかた(お洗濯キャップの保管例)

付属のお湯取ホース掛けを使うと、お湯取ホース、お洗濯キャップを簡単に収納できます。

■お湯取ホース掛けのセットのしかた

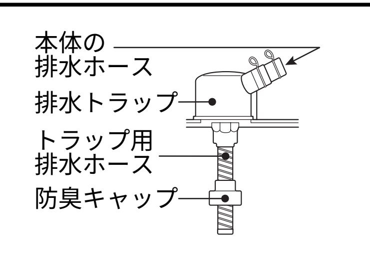
- お湯取ホース掛けのフックをホース掛けの穴に入れて止まるまで押し下げてください。

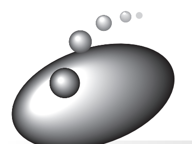


■排水口からのにおいが気になる場合

排水口からのにおいを吸い込み、衣類にしみつく場合があります。
排水口からのにおいの吸い込みを防ぐために、「洗濯機用排水トラップ(YT-T1)」をご使用ください。 **74**

- 据え付けにあたっては、「YT-T1」に同梱の取扱説明書に従ってください。

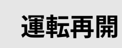




故障かなと思ったら

異常報知について

次のときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。
ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止を行い、再びスタートさせ、同様の異常報知がでる場合は、次の点検を行ってください。

表示	お知らせ内容	点検するところ	処置
 C1	**給水できない**（40分たっても満水にならない、または8分たっても規定水位(約10L)にならないとき）	●水栓は全開していますか。 ●水道は凍結していませんか。 ●断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。	 スタート 一時停止 ▼ 異常を取り除く ▼ スタート 一時停止 ▼  運転再開
C2	**排水できない**（5分たっても排水が終わらないとき）	排水ホースについて点検してください ●倒していますか。 ●つぶれていませんか。 ●先端が水につかっていませんか。 ●砂やどろ、糸くずなどが詰まっていませんか。(排水口も点検) ●凍結していませんか。 ●正しくセットしていますか。 ☞ 据付説明書	
 C3	**槽回転できない**（槽回転洗い・すすぎ 回転シャワーすすぎ 脱水・槽反転かくはん）	●ふたが開いていませんか。	 閉じる  ▼ 運転再開
C4	**脱水途中止まり**	●洗濯物が片寄っていませんか。	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉めスタート
 CP	**風呂水吸水できない**（10分たっても満水にならないとき）	●浴槽の中に残り湯はありますか。 お湯取ホースについて点検してください ●正しくセットしていますか。 ☞ 据付説明書 ●クリーンフィルターにごみが詰まっていませんか。(風呂水吸水口のポンプフィルターも点検) ●余分なたるみなどの抵抗がありませんか。 ●先端が浴槽の中に入っていますか。 ●亀裂・ひび割れはありませんか。 ●吸水つぎては風呂水吸水口に確実に入っていますか。☞ 67	水道水に切り替わり運転は継続されています。 ポンプ運転を続けるには ☞ 20
 C8	**ふたがロックできない**（ふたが完全に閉じていないとき）	●ふたの下に異物などが入っていませんか。	異常を取り除く  ▼ 運転再開
	槽回転できない（洗い、すすぎ、脱水）	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機は水平になっていますか。 ☞ 据付説明書	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉めスタート
 C9	**ふたのロックが解除できない**	●一時停止し、再スタート。	再度「C9」が出た場合は、修理を依頼してください
CC	**洗剤クリーマーが動作しない**	●洗剤クリーマー内に洗剤の溶け残りがありませんか。	内部の洗剤を除去してください。 ☞ 61
 Fd	 **布ほぐし異常**（布がからんで布ほぐしできない）	●乾燥中や脱水中に衣類が片寄ったり、からんでいませんか。	一時停止し、衣類の片寄り、からみを修正後、ふたを閉めスタート

●上表以外の異常報知(F1、F6、F8、Fb、FC、FP など)がある場合は、外来ノイズによる誤動作が考えられます。一時停止ボタンを押して再スタートし、同様に異常報知した場合、使用を中止して修理を依頼してください。

修理を依頼される前に　次の点をもう一度お調べください

現　　象	原　　因
運転しない	●停電していませんか。 ●電流ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグは確実に差し込まれていますか。 ●電源スイッチは入っていますか。 ●水栓は開いていますか。 ●予約にセットしていませんか。 ☞50 ●スタートボタンは押しましたか。
給水しない 風呂水吸水しない かくはんしない 槽回転しない 脱水しない	「異常報知について」の 点検するところ を参照ください。 ☞68
洗剤クリーマーが動作しない	●洗剤クリーマー内に洗剤が溶け残っていませんか。☞61 ●残水が凍結していませんか。 ☞64
乾燥しない	●水が入っていませんか。
ふたが開かない	●電源スイッチは入っていますか。 （脱水の途中で電源を切ったり、停電があると、ふたがロックされたままになっています。電源を入れるとロックが解除します。）
異常な音がする	●洗濯機が傾いたり、がたついていませんか。☞据付説明書 ●ヘアピンや金物など異物がまぎれこんでいませんか。
終了ブザーが鳴らない	●終了ブザーを消す設定になっていませんか。☞56
運転中、ふたが開かない	●チャイルドロック(いたずら防止モード)の設定になっていませんか。 ☞56
水もれする	●水栓の形状は適していますか。☞据付説明書 ●ワンタッチつぎての取り付けやユニオンナットの締め付けがゆるんでいませんか。☞据付説明書および66
水がたまらない (バケツなどで水を入れるとき)	●電源スイッチは入っていますか。 （排水の途中で電源を切ったり、停電があると排水バルブが開いたままになっているためです。電源を入れるとバルブが閉まります。）

■電源オートオフについて

■運転が終了すると電源スイッチは自動的に「切」になります。

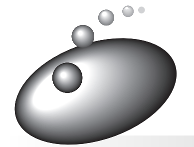
■次の状態で１時間以上放置されると、電源スイッチは自動的に「切」になります。

①一時停止の状態

②ふたを開けたままの状態

③68ページのような異常報知状態（CPエラーは除く）

■電源スイッチを入れて、スタートボタンを押さないで、５分放置したときは電源スイッチは自動的に「切」になります。

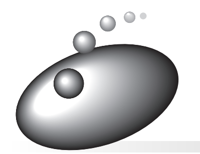


故障かなと思ったら(続き)

こんなときは故障ではありません

現　　象		理　　由
風呂水吸水について	お湯取 の設定でも水道水から給水される	● 風呂水ポンプに呼び水をするためです。☞ 19
	スタートしてもすぐに風呂水が吸水されない	● お湯取ホース内の空気を抜き、風呂水を吸い上げ始めるのに約 3 分間かかります。
給水について	洗濯の途中で給水する	● 洗濯中に水位が下がると、自動的に水が補給されます。
	すすぎから始めると給水されない	● 排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
	給水ホースをセットして水栓を開くと給水口から水が出る	● ウォーターハンマー低減弁を使用しているため、弁の閉止に時間がかかるためです。
	給水途中にかくはん翼が回転せずに、約 1 分間給水が停止する	● 外来ノイズなどの影響で、センサーの検知に時間がかかっているためです。
	洗いのかくはん中にときどき給水する	● 洗剤クリーマー内をクリーニングしているためです。
音について	洗濯・脱水槽を手で動かすと、「シャワシャワ」という音がする	● 脱水時の振動を低減するためのバランスリングの音です。
	洗いのスタート時、槽回転洗い開始時、脱水開始時などに「カチャ」という音がする。また、かくはん動作時、ほぐし動作前に「カツカツ」と反転音がする	● クラッチの切換動作の音です。 (音の大きさは、タイミングにより異なります)
	洗いのかくはん中にときどき「ウーン」というモータ音がする	● 洗剤クリーマー内をクリーニングしているためです。
	脱水の高速回転中に「カラカラ」という音がする	● 脱水回転数を制御するときに、モータと洗濯・脱水槽の連結部から発生する音です。衣類の量や片寄りによりある領域で連続的に出るときがあります。
すすぎについて	回転シャワーすすぎがためすすぎまたは注水すすぎに変わる	● 洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水 20 回に 1 回程度は働くことがあります)
	少量洗濯時、回転シャワーすすぎの水が衣類にかからない	● 洗濯物の量が少ないとき、シャワーがかかりにくい場合がありますが、すすぎ性能は問題ありません。
脱水について	脱水の途中で給水する	● 洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水 20 回に 1 回程度は働くことがあります) 次のすすぎは、自動的に注水すすぎに変わることがあります。
	脱水の途中ですすぎに変わり給水する	● 洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 脱水・かくはん運転を行い、布の片寄りをほぐしたあと、再度脱水します。
	間欠的に脱水する	● 脱水を効果的に行うためやセンサーにより脱水回数を制御しているためです。
	脱水中、一時停止してもすぐにふたが開かない	● ブレーキをかけ、洗濯・脱水槽が完全に停止してからチャイルドロックを解除します。
	脱水中、電源スイッチを「切」にしたあと、電源スイッチを「入」にしてもふたロックしたままになる	● 脱水の惰性回転が止まるまでは、チャイルドロックを解除しません。(約 3 ～ 5 分間)

現　象		理　由
水位について	洗濯量に対して水位が低い	●洗濯物が水面から少し出る程度に水位を設定しています。かくはんにより、上下を入れ替えながら洗います。 ●化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため水位が低くなることがあります。
	洗濯量に対して水位が高い	●ぬれた衣類や洗濯・脱水槽に水が残っているときは水位が高くなります。
	洗いの途中で排水する	●水をためた状態で運転をスタートした場合、水量が多いと水跳ねを防止するため排水することがあります。
糸くずフィルターについて	糸くずが気になる	●標準コースで糸くずが気になる場合には、水量を高めに設定したり洗濯時間の延長、すすぎの設定をため２回にすると糸くずが取りやすくなります。
洗濯時間について	予約時間がすぎているのに洗濯が終わらない	●給水量が少ない場合は、仕上がり時間を超えて運転することがあります。
	残時間が増減する	●給水の状態によって残時間を修正します。
乾燥時間について	設定時間がすぎているのに乾燥が終わらない	●設定時間は乾燥脱水を行なっている時間で、実際の運転時間は、ほぐし動作や衣類の片寄り修正により、５～30分程度長くなります。(設定時間により変わります)
乾燥仕上りについて	乾いていない	●衣類の量・種類、気温・湿度、季節、設置環境によって、仕上がりは変わります。 ●「乾燥時間の目安」を参照ください。☞ 54
電源スイッチについて	電源スイッチを「切」→「入」すると受け付けないことがある	●電源スイッチを切ったあと約５秒間(コース表示のランプ表示が消灯するまで)は電源スイッチを受け付けません。再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから電源スイッチを押してください。
	電源スイッチを「入」にしてもすぐに表示ランプが点灯しない	●電源スイッチを「入」にすると、「ピッピッ」という受付音がし、約１秒後に表示ランプが点灯します。 (ソフトスイッチのため、マイコンの内部処理に少し時間がかかるためです)
その他	初めて使用するとき排水ホースから水が出る	●工場の性能テスト時の残水です。
	スタートボタンを押してかくはん翼が回転しても、洗濯量と水量の表示が出ず「－－」表示のままになる	●外来ノイズなどの影響でセンサーが正しく検知できないためです。電源を一度切り、もう一度やり直してください。



保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ､販売店から受け取っていただき､内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保　証　期　間
お買い上げの日から１年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後６年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」☞ **73** にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

68～71ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って､販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

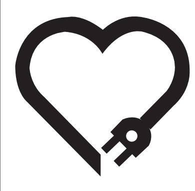
項目	内容
品　　　名	全自動電気洗濯機
形　　　名	NW-8EX あるいは NW-7EX
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電 話 番 号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

項目	内容
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯に、また、寮や病院などで共同でご使用になり､一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。
●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検	★長年ご使用の洗濯機の点検を
	ご使用の際、このような症状はありませんか？ ●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。（ホース、水槽、給水つぎて） ●こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●スイッチを入れても、動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●その他の異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。 → ご使用中止 このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

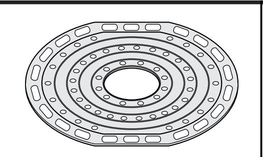
修理などアフターサービスに関するご相談は	**商品情報やお取り扱いについてのご相談は**
TEL　0120-3121-68 **FAX　0120-3121-87** (受付時間) 365 日／ 9:00 ～ 19:00	**TEL　0120-3121-11** **FAX　0120-3121-34** (受付時間) 9:00 ～ 17:30 ／携帯電話、PHS からもご利用できます。日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。



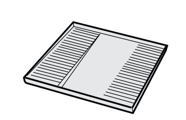
別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格は、2004年5月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

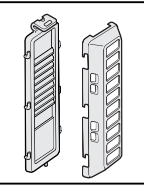
■お洗濯キャップ（MO-F87）
希望小売価格
1,260円 (税抜 1,200円)



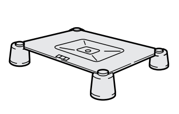
■洗濯機用トレー（YT-1）
● 結露による水滴から床を守ります。
希望小売価格
7,350円 (税抜 7,000円)



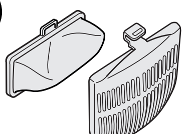
■ロング糸くずフィルター
（部品番号 NW-8CX-004）
希望小売価格
525円 (税抜 500円)



■全自動専用設置台（UP-D2）
● 本体を高くするとき、および防水パンの中に据え付けられないため洗濯機の脚を防水パンから外に出して、据え付けるときに使います。
希望小売価格 5,250円 (税抜 5,000円)

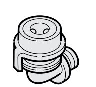


■糸くずフィルター(2セット入)
（部品番号 NW-7BY-008）
希望小売価格
525円 (税抜 500円)

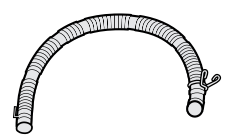


■付属ホースつぎて
（部品番号 PF-4100-630）
● 洗濯機専用の水栓がないとき、ワンタッチつぎてに市販のビニールホースを取り付け、庭に散水するときなどに使います。
希望小売価格
630円 (税抜 600円)

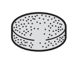
■Ｌ形給水つぎて
（部品番号 PF-4100-029）
● 給水ホースが急に折れ曲がるような洗面台など、狭い所で使用するときに使います。
希望小売価格 410円 (税抜 390円)



■延長用排水ホース（約80cm）
（部品番号 KW-50K1-023）
● 排水ホースの延長用に使用します。
希望小売価格
840円 (税抜 800円)

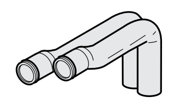


■フィルター(灰)(緑)セット（クリーンフィルター用）
（部品番号 NW-8S3-041）
希望小売価格
315円 (税抜 300円)

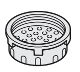




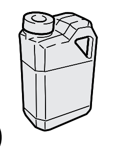
■直下排水Ｌ形パイプ（HO-P5）
希望小売価格
1,050円 (税抜 1,000円)



■ストレーナ
（部品番号 NW-60RS1-048）
希望小売価格
315円 (税抜 300円)



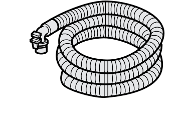
■洗濯槽クリーナー（SK-1）
● 洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。
希望小売価格 2,100円 (税抜 2,000円)



■ネット
（クリーンフィルター用）
（部品番号 NW-7S-057）
希望小売価格
315円 (税抜 300円)



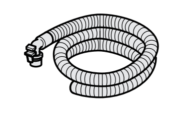
■お湯取ホース(約7m)
（部品番号 NW-9S3-028）
希望小売価格
1,890円 (税抜 1,800円)
● クリーンフィルターは付いていません。



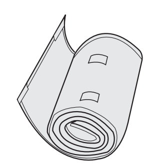
■ポンプフィルター
（部品番号 NW-7S-052）
希望小売価格
315円 (税抜 300円)



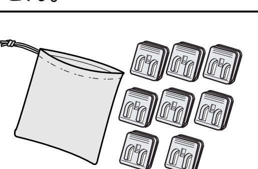
■お湯取ホース(約4m)
（部品番号 NW-9S3-031）
希望小売価格
1,260円 (税抜 1,200円)
● クリーンフィルターは付いていません。



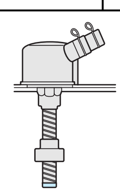
■ドライマットセット
（クリップ付き）
（部品番号 NW-8BX-026）
希望小売価格
2,625円 (税抜 2,500円)



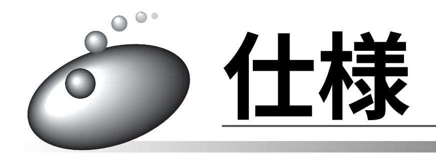
■クリップセット
（ドライマット用）
（部品番号 NW-8BX-027）
希望小売価格
525円 (税抜 500円)



■洗濯機用排水トラップ（YT-T1）
● 排水口からの逆流やにおいを防ぎます。
希望小売価格
4,200円 (税抜 4,000円)



● 上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。



仕様

本体

形名	NW-8EX	NW-7EX
種類	全自動電気洗濯機	全自動電気洗濯機
電源	100V、50-60Hz共用	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量 標準脱水容量	8.0kg （乾燥状態での布質量）	7.0kg （乾燥状態での布質量）
標準水量	62L（「標準」コース）	59L（「標準」コース）
標準使用水量	125L（「標準」コース）	118L（「標準」コース）
消費電力	310W（50-60Hz）	300W（50-60Hz）
洗濯方式	うず巻式	うず巻式
水道水圧	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm^2}	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm^2}
外形寸法	幅612mm×奥行590mm×高さ1010mm	幅612mm×奥行590mm×高さ1010mm
質量	41kg	41kg

ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	40W（50-60Hz）	揚水量	毎分12L （全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき）
定格電圧	DC 25V	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）
定格電流	DC 1.64A		

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　　　　　　　電話（　　）　-

ご購入年月日　　　　　　　　年　　月　　日

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立 ホーム＆ライフソリューション株式会社

〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03)3502-2111

3-J8487-2A
A5(C)